Utopia Rinne

SpiritNo.10
AstralDress-PrincessType Weapon-ThroneType [Sandalphon]

DATE
デート

凜祢ユートピア
パーフェクトビジュアルガイド

A
・ア・

Utopia Rinne

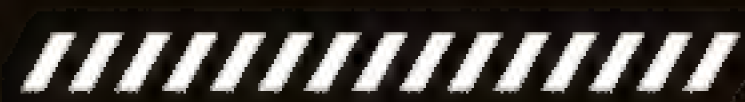
LIVE
ライブ

Spirits—mysterious existence who comes from another world.
They appear, when they bring a dreadful disaster called "KUKANSHIN" .
The ways to release them from their suffering; to annihilate them by force or to delight them by dating.

Utopia Rinne
Perfect visual guide



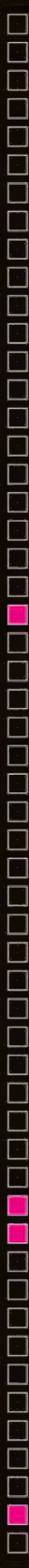
DATE A LIVE
Is a Japanese novel series
Written by Koushi Tachibana and illustrated by Tsunako
It is adapted to a Video game in 2013



デート・ア・ライブ
凜祢ユートピア
パーフェクトビジュアルガイド







INDEX



ILLUSTRATION



初出:通常版パッケージ



初出:限定版パッケージ



限定版特典口絵

限定版特典挿絵





初出:ソフマップ店舗特典

版権イラスト初出

初出:限定版パッケージ



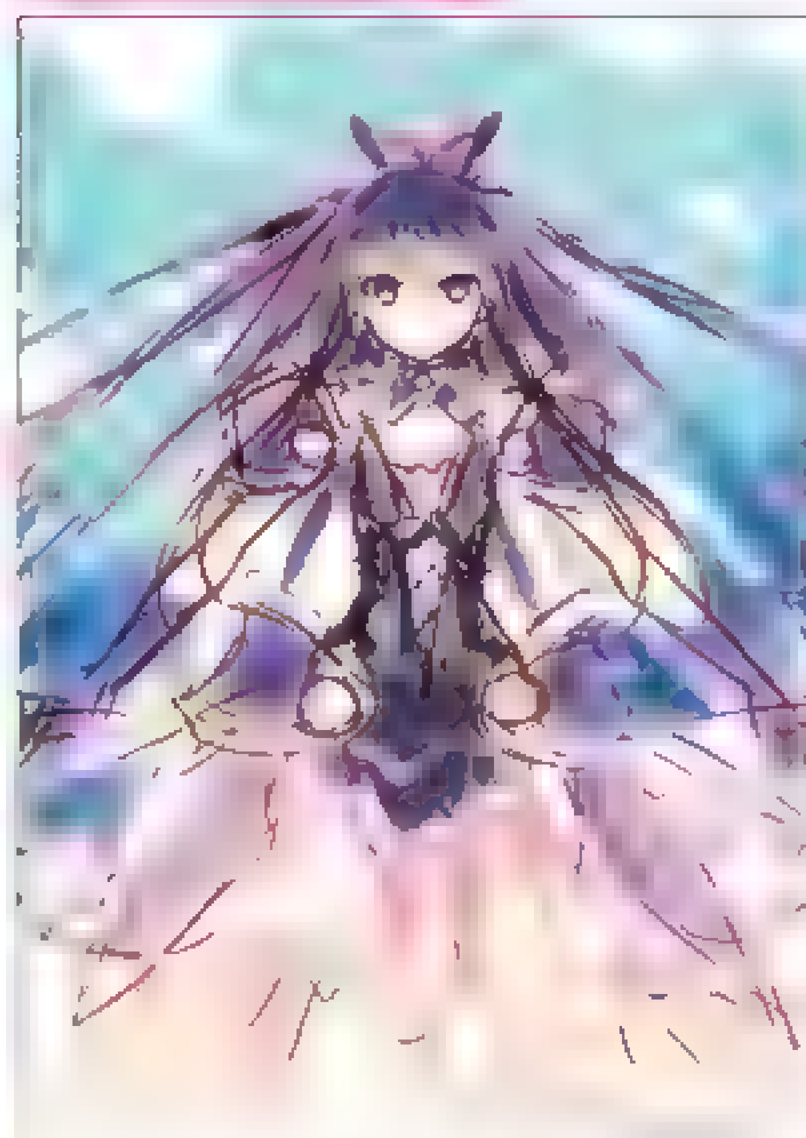
つなこコメント

「デートのゲーム版」というのが一目で分かるものが良いということで、十香さんの霊装です。背景はルーラーのヴェールと結界のイメージで、プレイヤーさんを迎えている感じのイラストです。

つなこコメント

原作をご存じのユーザー様には今更かも知れませんが、学園ものというのが伝わるように、限定版は制服です。凜祢はゲームのオリジナルキャラですが、ノベルの担当さんに、この絵を見て凜祢もデートのキャラだなと思った。と、言って頂き嬉しかった記憶が。

初出:通常版パッケージ



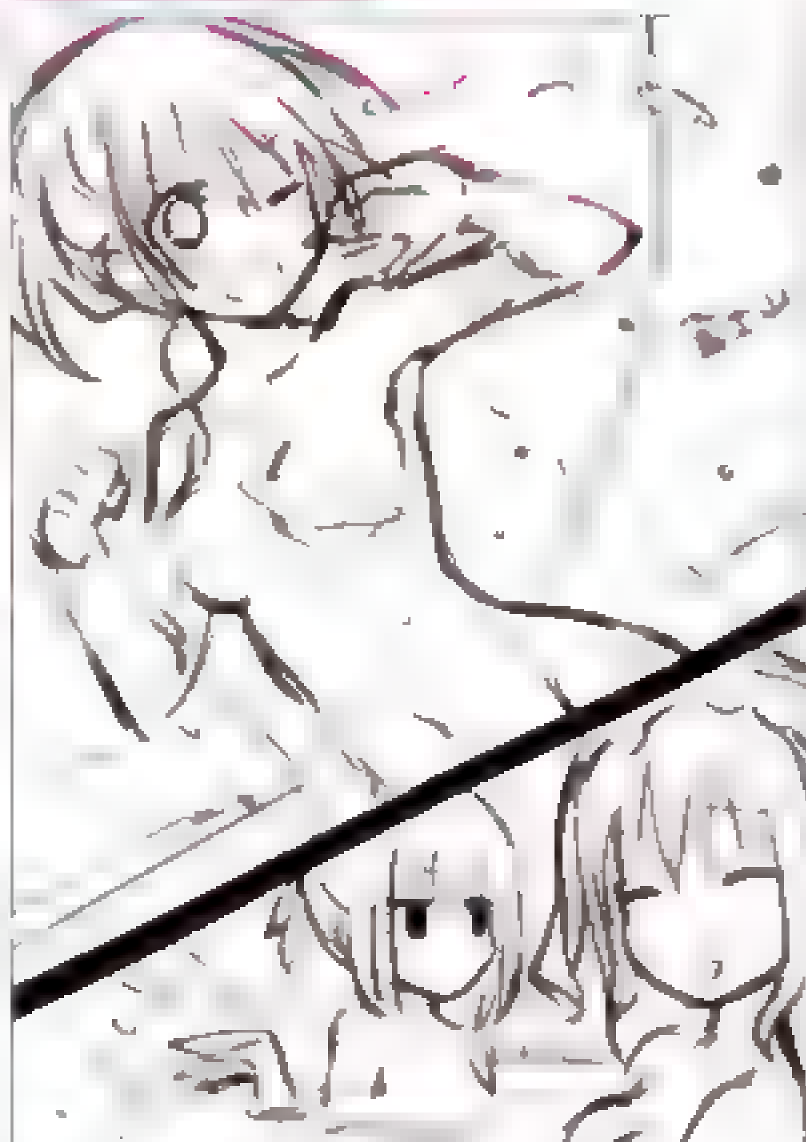
初出:ソフマップ店舗特典



つなこコメント

キャンディーとクッキィというデートらしいお菓子を使った詳細なシチュエーション指定を頂きました。テレカサイズだと分かりにくいかも知れませんが、実は色々なところが透けています。

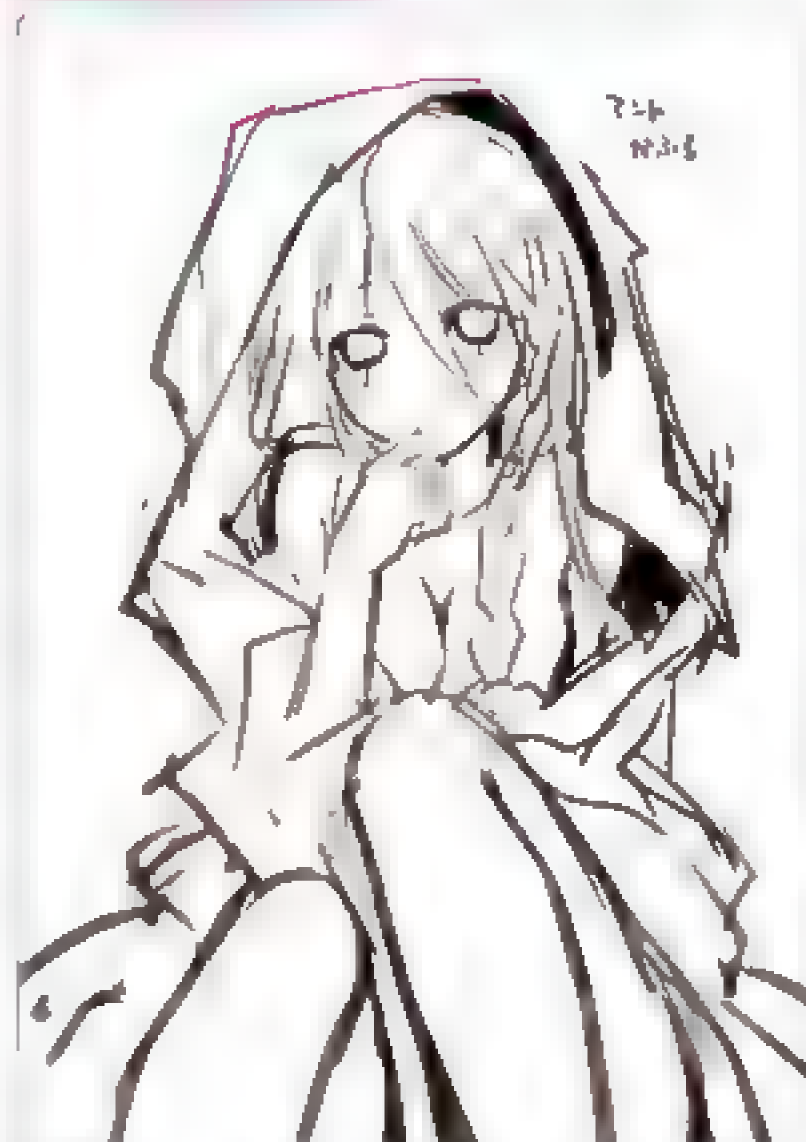
限定版特典挿絵



つなこコメント

最初はこちらの何も着けていないイラストだったのですが、湯気だけではNGと言われバスタオルが追加されました(笑)。大丈夫らしいので元のイラストも公開!

限定版特典口絵



つなこコメント

ノベルと同じ形式・デザインの冊子になったので、ここには霊装解除イラストがあるべき。と、こちらから案を出して描かせてもらいました。

春。五河士道は初めて精霊と邂逅し、その少女を救った。
それから士道の前に立て続けに現れる精霊たち。
精霊との対話を目指す機関〈ラタトスク〉の協力を得て、
士道は少女たちを救おうと奮闘していく。

初夏。制服が夏服になってしばらく経ったある日の事。
天宮市が、突如発生した巨大結界に閉じ込められた。
抜け出す事はおろか、外部との連絡もままならない。

精霊たちの暴走——自身の体調不良——
結界の発生と時を同じくして、
士道を次々とトラブルが襲う。

そんな中、突然現れた一人の少女。

「士道、おはよう。
……待ってたんだよ？　——ずっと」

園神凜祢——そう名乗った少女は、
幼なじみとして士道の日常に溶け込んでいく。

力が安定しない精霊たちの暴走を止めるため、
そして謎と問題を解決して日常を取り戻すために
士道がとるべき行動はたったひとつ——

世界を殺す少女“たち”とデートして、デレさせろ!?

DATE A LIVE KEY WORDS

▶精霊
異世界より舞い降りる謎の存在。空間震を伴って出現し、周囲に甚大な被害を及ぼす。また、精霊は霊力で編まれた鎧・霊装や、様々な能力を内包した〈天使〉と呼ばれる存在を有するなど人知を超えた力を持っている。精霊への対抗手段は武力による殲滅、または彼女らとの対話によって行われるが、いずれにしろ非常に困難を極める。

▶空間震
空間の地震と称される突発性広域災害。爆発の規模は精霊によって大きく異なるが、発生時には爆心地に存在する建物や地面などは巨大なクレーターを残して跡形もなく消滅してしまう。三十年前に発生し、一億五千万人の死傷者を出した「ユーラシア大空災」を皮切りに世界各地で小規模の空間震が頻発した。

▶〈ラタトスク〉
精霊による被害の平和的な解決を目指して結成された秘密組織。対話による空間震災害の根絶を目指している。五河琴里を司令官とし、空中艦〈フラクシナス〉を拠点に精霊の保護の名のもと、有志が集まって結成された。おもに精霊の観測や、交渉役・五河士道による精霊との交渉（デート）のバックアップを行う。

▶フラクシナス
〈ラタトスク〉が誇る最新鋭空中艦。外部から視認・観測を防ぐ不可視迷彩と、鳥や飛行機などが接触しようとした際に自動で回避する自動回避を常時発動しているため、外部から観測されることはほぼない。艦には精霊からの問いかけに対して瞬時に選択肢を提示する高性能なAIや、攻撃用の集束魔力砲が備えられている。

▶対精霊部隊（アンチ・スピリット・チーム）
通称AST。精霊を武力によって殲滅することを目的とした陸上自衛隊所属の特殊部隊。隊員は戦術顕現装置搭載ユニット（CR-ユニット）という対精霊用の装備を扱うことができ“現代の魔導師”とも呼ばれている。ユニットの使用適性を持つ者はごく少数のため、未成年者も適性が認められれば隊員として徴用される。

▶顕現装置（リアライザ）
コンピューター上での演算結果を物理法則を歪めて現実世界に再現する、いわば科学技術をもって“魔法”を再現する技術・装置の総称。一般には存在が知られていないが、CR-ユニットをはじめ、医療用、補強用など様々な種類が存在している。戦闘によって破壊された建物を修復することも可能で、ビルくらいなら一晩で修復可能。


CHARACTER

夜刀神十香



井上麻里奈

し、シドー……
私にときめいた、か？



五河士道が最初に接触した精霊。自分に優しく接してくれた士道に好意を抱いている。無邪気な性格で、おいしいものを食べるのが大好き。

COSTUME & POSE



私服



霊装



バトル

FACE



真顔



微笑



笑顔



キョトン



驚き



不満



不安



照れ



怒り



むう



苦しい





あうー!



泣き







驚き頬染め

鳶一折紙



富樫美鈴

今なら誰もいない。
でも、優しくして



士道のクラスメイトで対精霊部隊・ASTの隊員。士道に対して並々ならぬ好意を抱いており、彼に対して過剰なアプローチを起こすことも……。



COSTUME & POSE







FACE



四糸乃


野水伊織

……士道さん、初めてがいっぱいで
……すごく楽しいです！



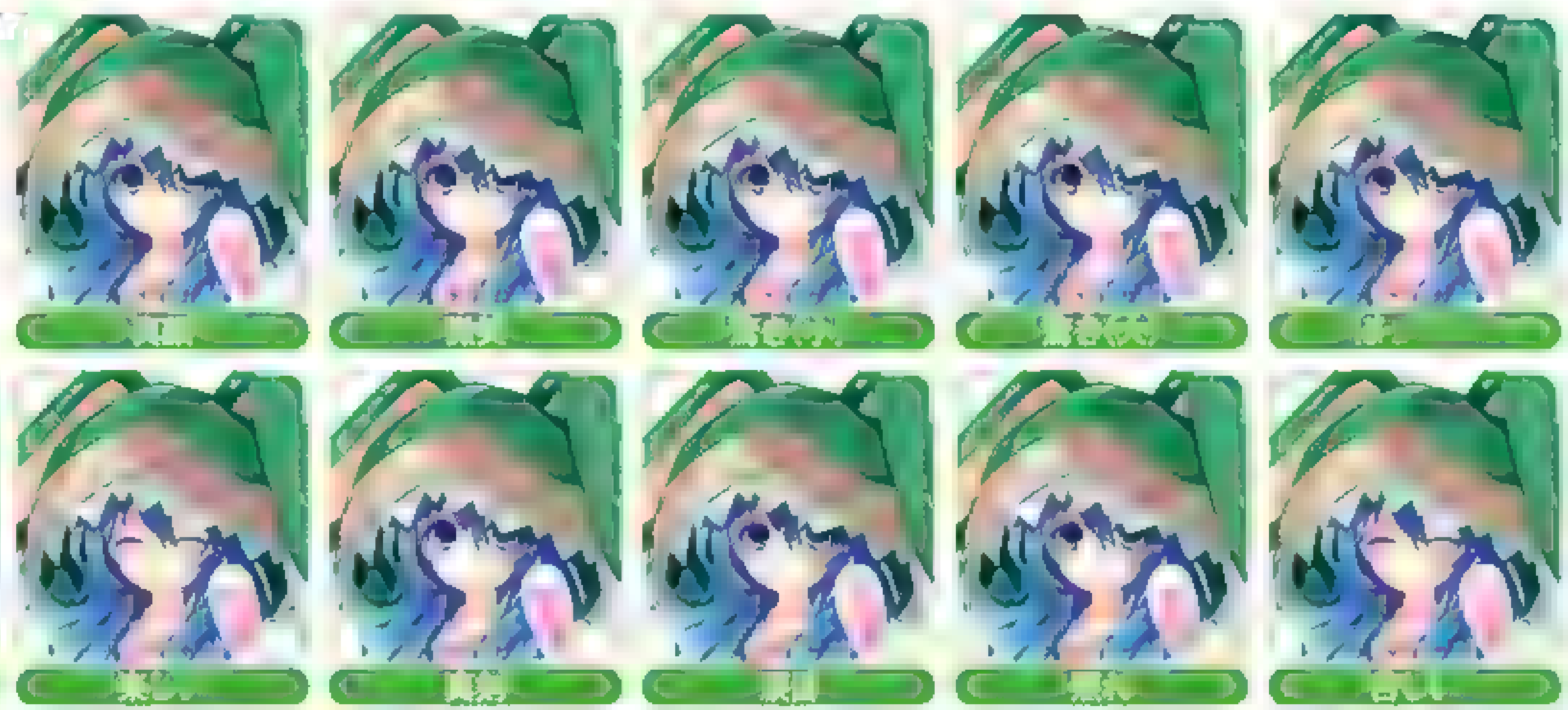
戦いを嫌う心優しい精霊。左手につけたパペットの「よしのん」は彼女にとって大切な相棒で、左手からいなくなるとパニックに陥ってしまう。

COSTUME & POSE





FACE



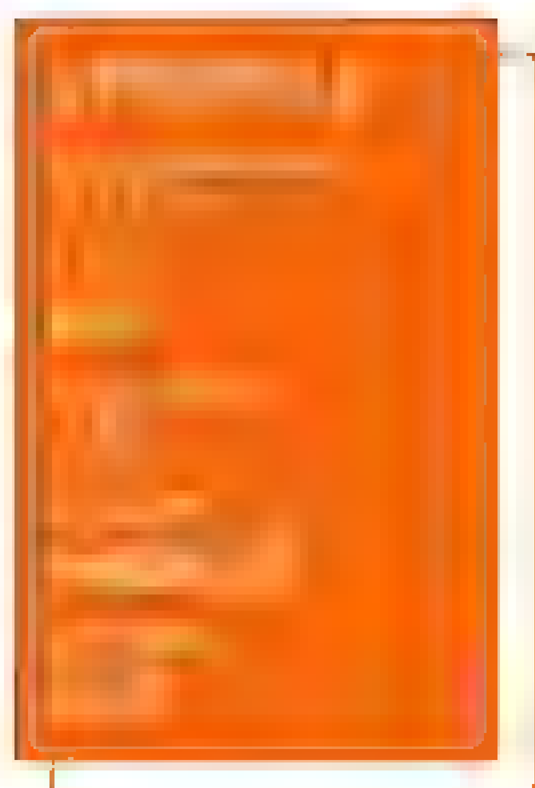
時崎狂三



真田アサミ

ごきげんよう、士道さん

人間を餌とする最凶の精霊。喰らった人間の"時間"を使って分身を生み出す能力を持っている。士道たちの前から、一度姿を消したが……。



COSTUME & POSE







FACE















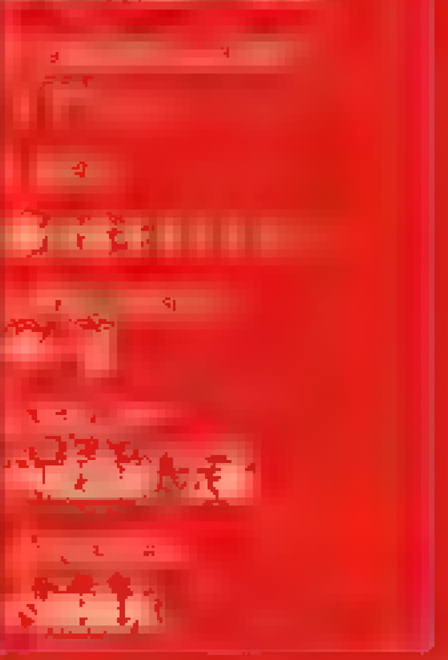




五河 琴里

CV 竹達彩奈

さぁ、士道
私たちの戦争(デート)を始めましょう



士道の妹で〈ラタトスク〉の司令。頭のリボンの色で性格が変わる。炎を操る精霊で、危うく暴走しかけたこともあるが士道により封印された。

COSTUME & POSE









FACE



































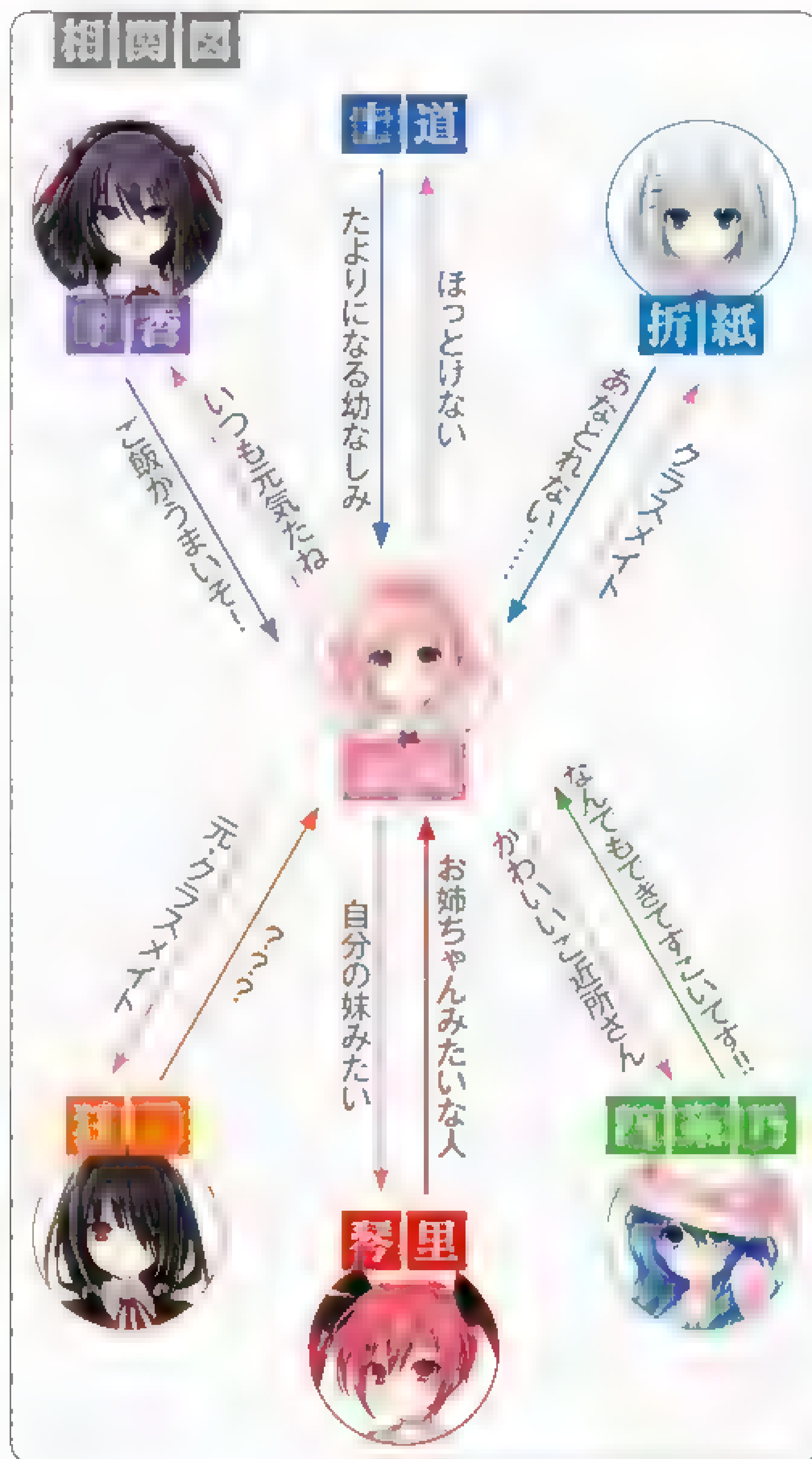
園神凛祢

花澤香菜



ありがとう、士道……
大切にするからね

士道の前にあらわれた幼なじみの少女。ふんわりとした優しい性格で、士道たちの世話を焼く「お嫁さんにしたい女子ランキング」上位ランカー。



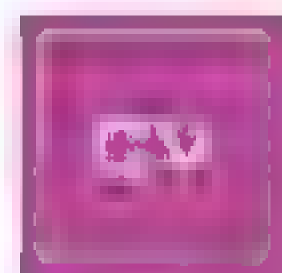
COSTUME & POSE



FACE



ルーラー



花澤香菜

どうか次こそは
幸せな夢を――

士道の夢に現れる、精霊のような姿をした謎の存在。今回の事件に大きく関わっており、真相に触れようとする士道に対して、警告を与える。

COSTUME & POSE


ヴェール有


バトル

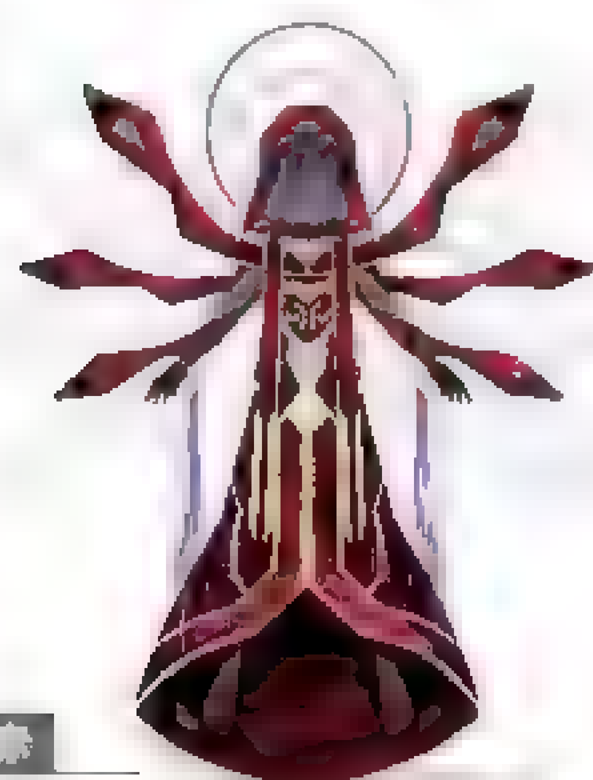
FACE


ヴェール気づき　ヴェール疑問困惑　ヴェール驚愕　ヴェール真顔　ヴェール深刻　ヴェール怒り


気づき　疑問困惑　驚愕　苦しい微笑　深刻　苦しみ

ガーディアン

〈ルーラー〉の下僕。天宮市に張られた結界に大きく関係している。精霊と共通する部分はあるものの、意思の有無や性質などが異なっている。


赤


白


黒

五河士道



つまりだな……
デートしていこうってことだ

都立来禅高校二年生。キスによって精霊の力を封印する能力を持っている。〈ラタトスク〉によって、精霊と対話・デートを行う交渉役に抜擢された。

山吹 亜衣



村井理沙子

士道の同級生。十香に恋愛マニュアル本や映画のチケットを渡してデートを勧めるなど、士道との仲を応援している。

おのれ、五河士道！





葉桜 麻衣



積田かよ子

士道のクラスメイト。亜衣·美衣とおなじく十香と士道の仲を応援しており、十香にアプローチの方法をアドバイスする。

かわいそうな
十香ちゃん……

藤袴 美衣



月宮みどり

亜衣と麻衣の同級生。おとなしそうな雰囲気だが、士道に対して強烈な毒を吐くことも……。口癖は「まじひくわー」。

まじひくわー



村雨令音



遠藤綾

……秘密だ。
今はね……





〈ラタトスク〉の解析官で、士道のクラスの副担任。不眠症らしく、四六時中眠そうな顔をしている。不思議な言動や行動は多いが、非常に優秀な人物。

岡峰 珠恵

TAMAE OKAMINE



佐土原かおり

士道たちのクラスの担任教師。「タマちゃん」という愛称で生徒たちから親しまれている。小柄で童顔だが実は29歳。さらに独身なため、結婚願望が強い。



がんばってくださいねぇ

殿町 宏人

HIROTO TONOMACHI

最近、おまえ付き合い悪いぜ?



勝杏里

士道の友人。色々な意味で色恋沙汰や女子に興味津々だが、女生徒からの反応は冷たい。十香たちから好意を寄せられている士道を羨ましく思っている。



日下部 燎子



高梁碧

ASTの隊長で階級は一尉。精霊のことに関しては常に無茶をしてしまう折紙をいつも気にかけており、きびしい言葉を口にすることもある。



……学校での様子はどう?

神無月 恭平

司令の今日の下着の柄は何かと……





子安武人

〈ラタトスク〉の副司令官。美男子だが性格にやや難あり。上官の琴里から常に罵倒されているが、それを嫌とは感じず、むしろ喜んでいる筋金入りのドM。


EVENT GRAPHIC

十香の暴走





みんなでお見舞い

プロローグ

折紙のお見舞い!?





狂三ふたたび

EVENT | KURUMI TOKISAKI

6月24日

肝試しの夜





ワニワニパニック

思わぬ来訪





6月27日

折紙の雄姿

十香奮闘





凛袮のラクロス

みんなでお弁当





6月21日

琴里の着替え

ベッドハプニング





四糸乃暴走

無防備な十香



支配者

6月28日

琴里とトイレで……





折紙のM字開脚

6月30日

牙を剥く狂三





十香とクリームパン

十香と凜祢が……!?





6月28日

十香、お料理大失敗!

十香と滑り台





十香、映画に興奮

十香、大いに悩む





部屋で落ち込む十香

十香とクレープ





十香との水族館デェト

十香との未来

十香ウェディング





6月26日

折紙の脱衣その1

6月27日

折紙の脱衣その2





6月28日

優等生折紙

6月23日

折紙と入浴





折紙と宿命

笑顔を見たくて





7月2日

折紙と士道の戦争

折紙との未来

折紙ファミリー





脅える四糸乃

6月27日

はじめてのお買い物





6月28日

四糸乃、縦笛に挑戦!

6月29日

四糸乃とゴーカート





夕焼け空を見つめて

悲しみの四糸乃





よしのんの幻影

よしのん復活!





四糸乃との未来

四糸乃ロリータ

6月25日

ふたりきりの夕食





6月21日

星空の散歩

EVENT | KOTORI ITSUKA

EVENT | KOTORI ITSUKA

琴里を膝枕





6月29日

琴里とお風呂

EVENT | KOTORI ITSUKA

[illegible]月30日

昔のように……





琴里……!?

7月2日

ありのままの自分





五河フォーチュン

屋上でのひととき





驚く狂三

舐められる感触





狂三先生の誘惑

7月1日

狂三VS狂三





7月2日

狂三の涙

EVENT | KURUMI TOKISAKI

7月2日

“時”が尽きるまで





狂三リメイン

凜袮の誘惑?





おでことおでこ

暑い日のお供





6月29日

街を見下ろして

EVENT | INNE SONOGAMI

望まれなかった未来





精霊集結

支配者のもとへ





《氷結傀儡》

折紙の〈切札〉





わたくしたち

〈鏖殺公〉と〈灼爛殲鬼〉





明かされた真実

〈無へと帰す者〉





別れのキス

:: EVENT | INNE SONOGAMI

淫祢との別れ





とどかない叫び

::EVENT | RINNE SONOGAMI

深海ユートピア

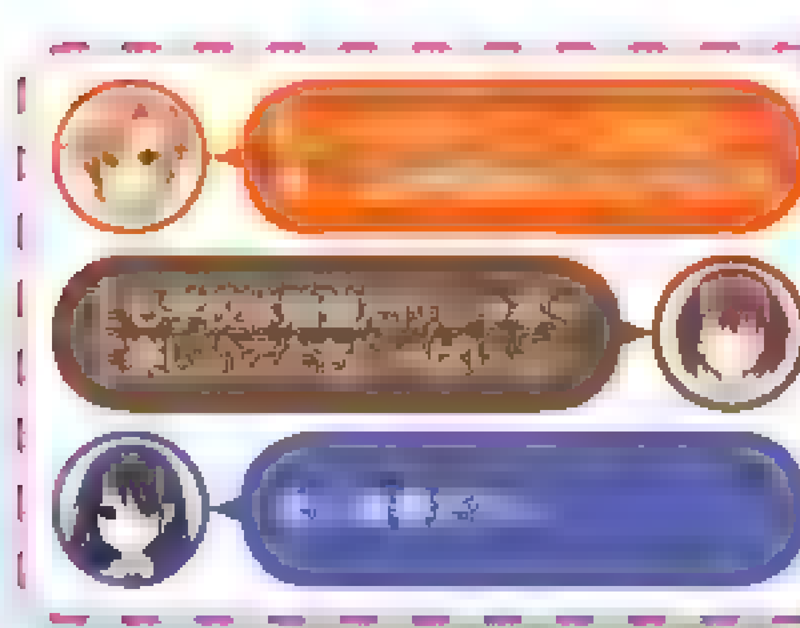


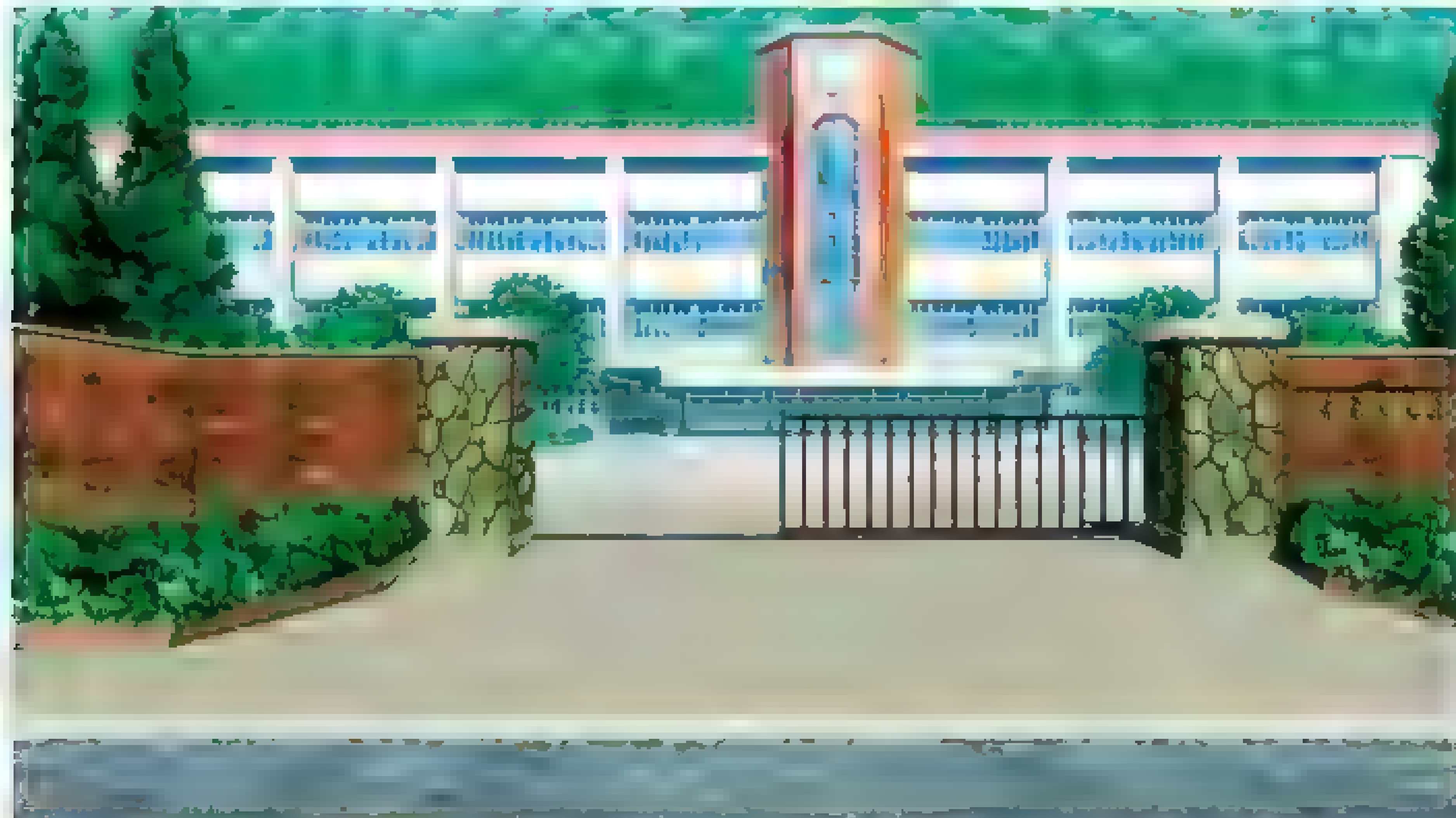


もしも奇跡が起きたなら

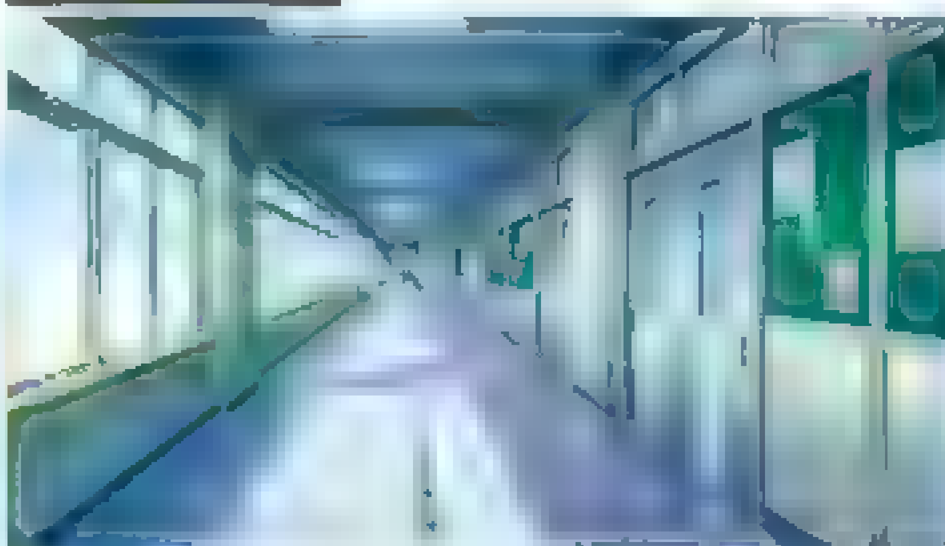
天宮WATCHER
ー天宮の風景徹底ガイドー

学びの園 **都立来禅高校**

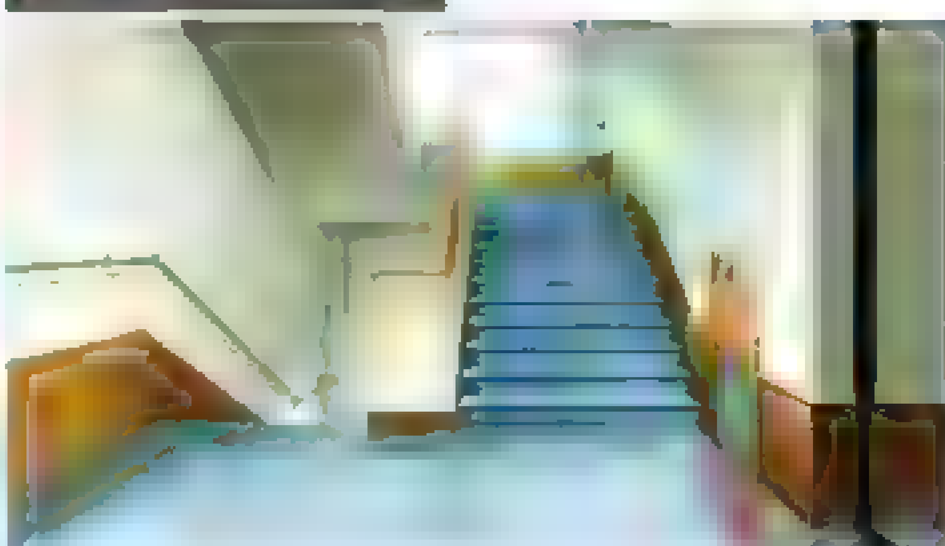












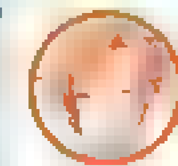
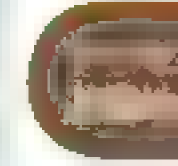




今日のお相手は？

天宮市デートスポット


駅前広場



商店街


ゲームセンター


遊園地

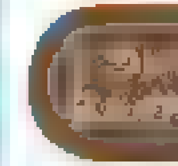

ファミレス

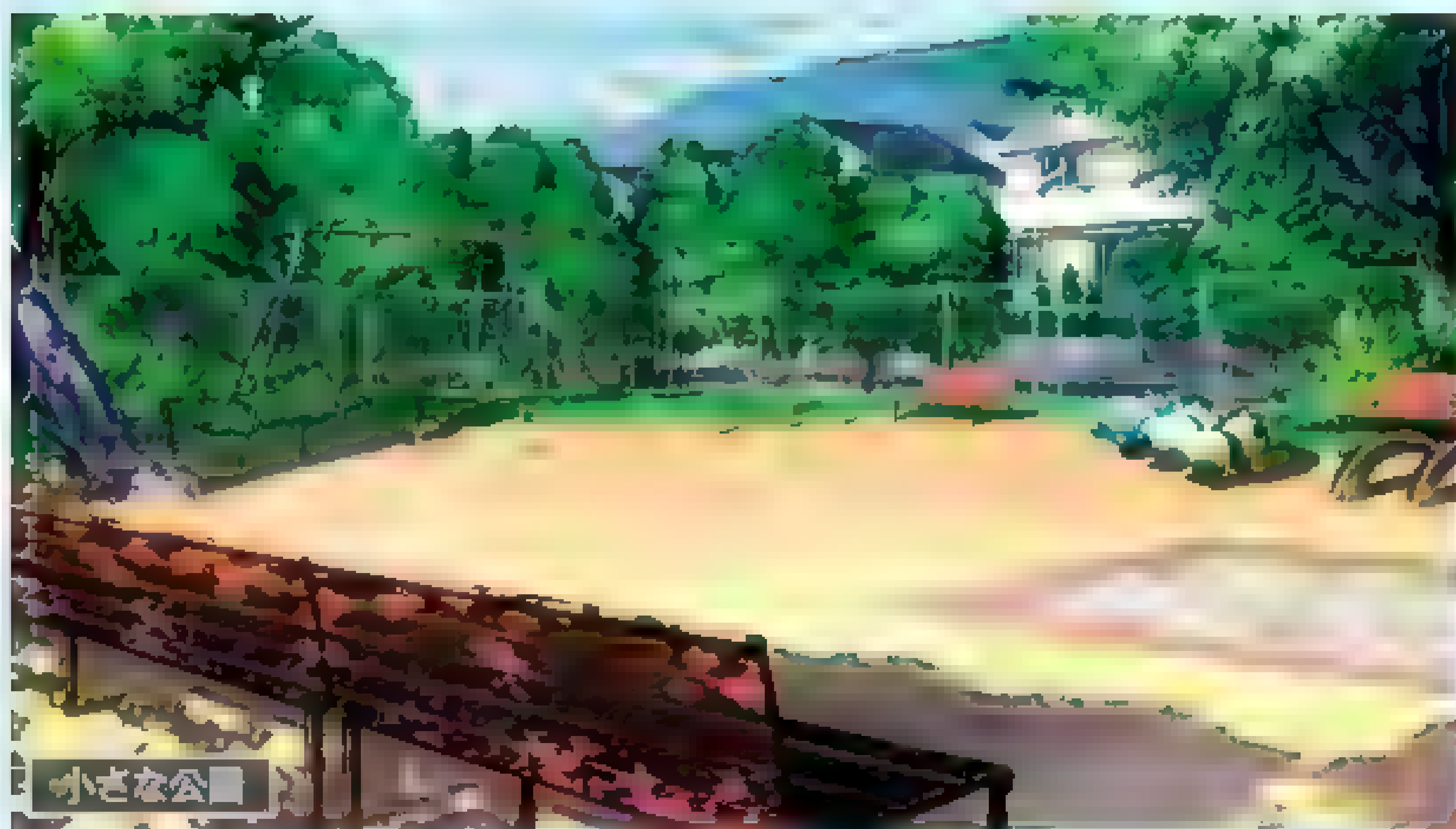

天宮タワーモニュメント


映画館ロビー

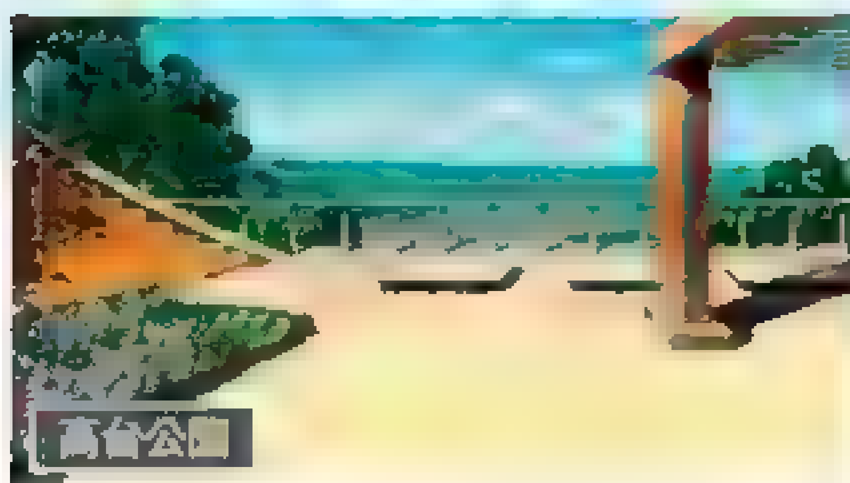
癒しといえばここ！

ヒーリングスポット

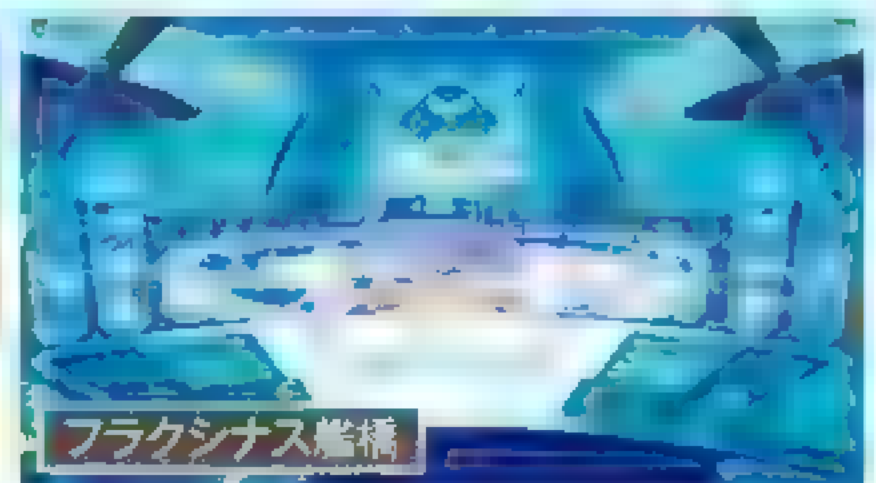





小さな公園

池の取水塔



高台公園


神社


フラクシナス艦橋

あなたのマイハウス

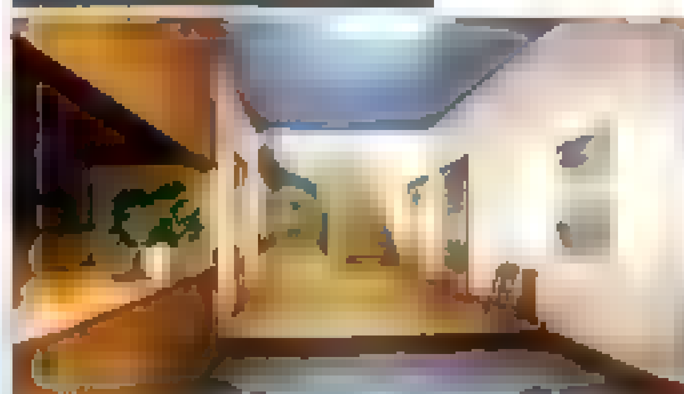


五河家

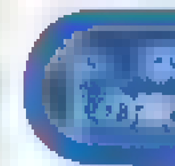

五河家 玄関前



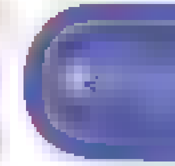

五河家 リビング・キッチン


五河家 廊下・玄関前



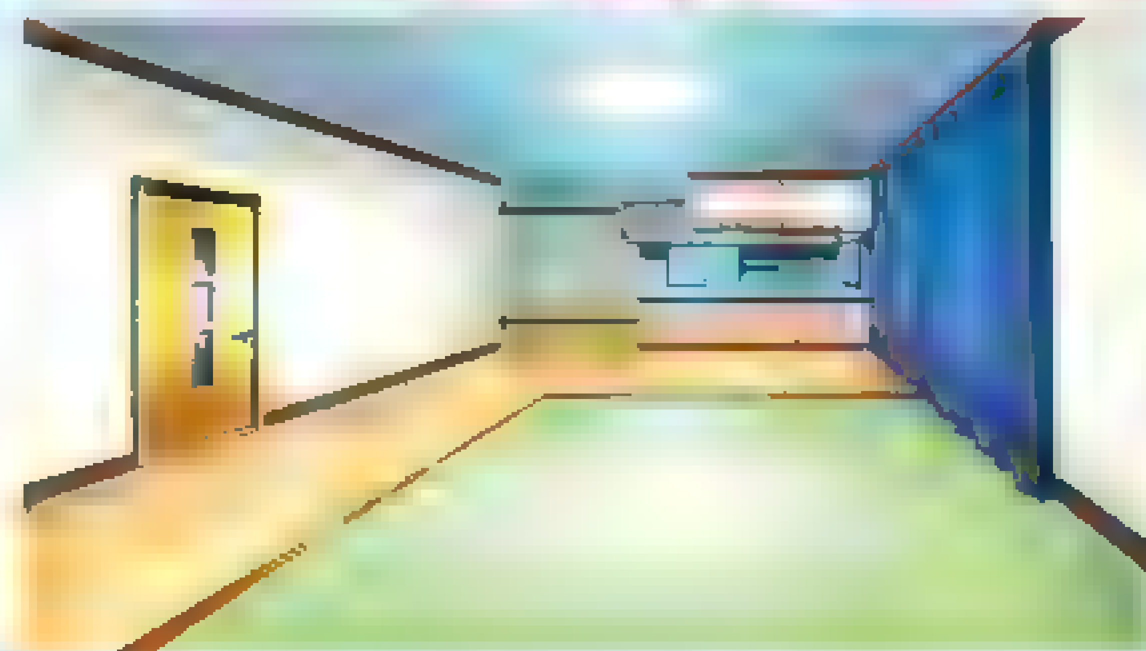
















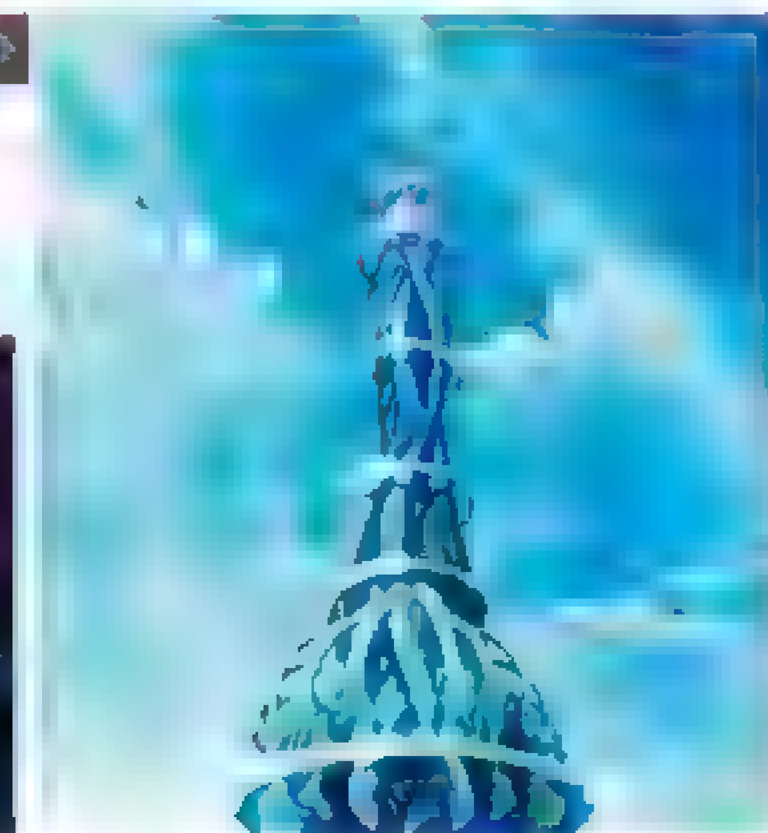


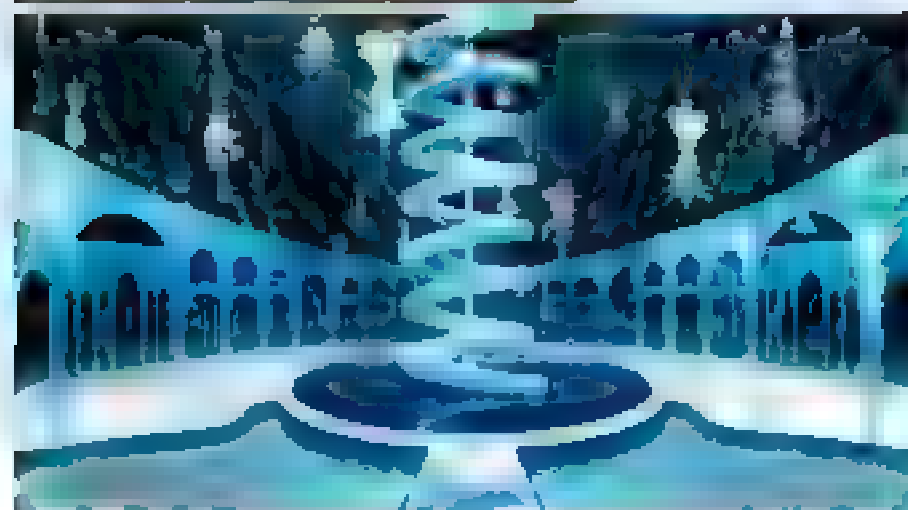






新天宮タワー


新天宮タワー


新天宮タワー エントランス






ステキ!! こんなキレイな内観のタワー見たことないよ!



STORY GUIDE

6月26日(月)

朝。凜祢の声でまどろみの中から目を覚ました士道。十香の暴走という重大な事件に見舞われたものの、幼馴染の彼女のおかげで、平穏な朝を迎えることができた。とはいえ、結界や逆流した精霊の力など彼らを取り巻く問題は山積み。そんな中、士道たちは悪友の殿町から怪談話を聞く。彼の話を信じてしまった十香たちにつきあって、夜の取水塔へと出向くことになったが……。

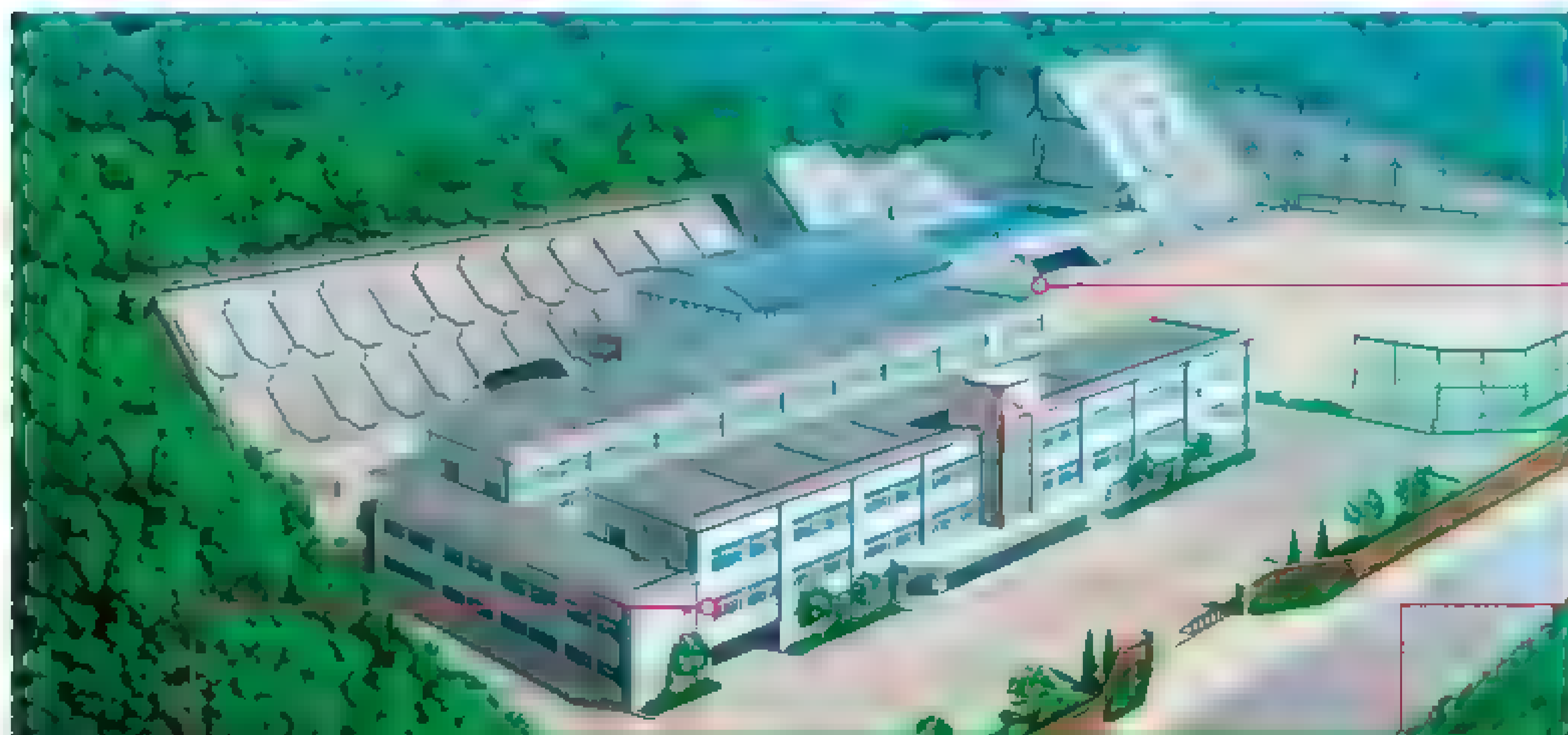


肝試しに訪れた十香たちの前に出現したのは怪物でも幽霊でもなく巨大なワニだった！



天宮市に伝わるという"天狗牛"の呪い　もちろん殿町のでっちあげた作り話なのだが……。

SUB EVENTS MAP





校舎裏:殿町（移動二回目）

高台:令音

教室:珠恵（移動二回目）

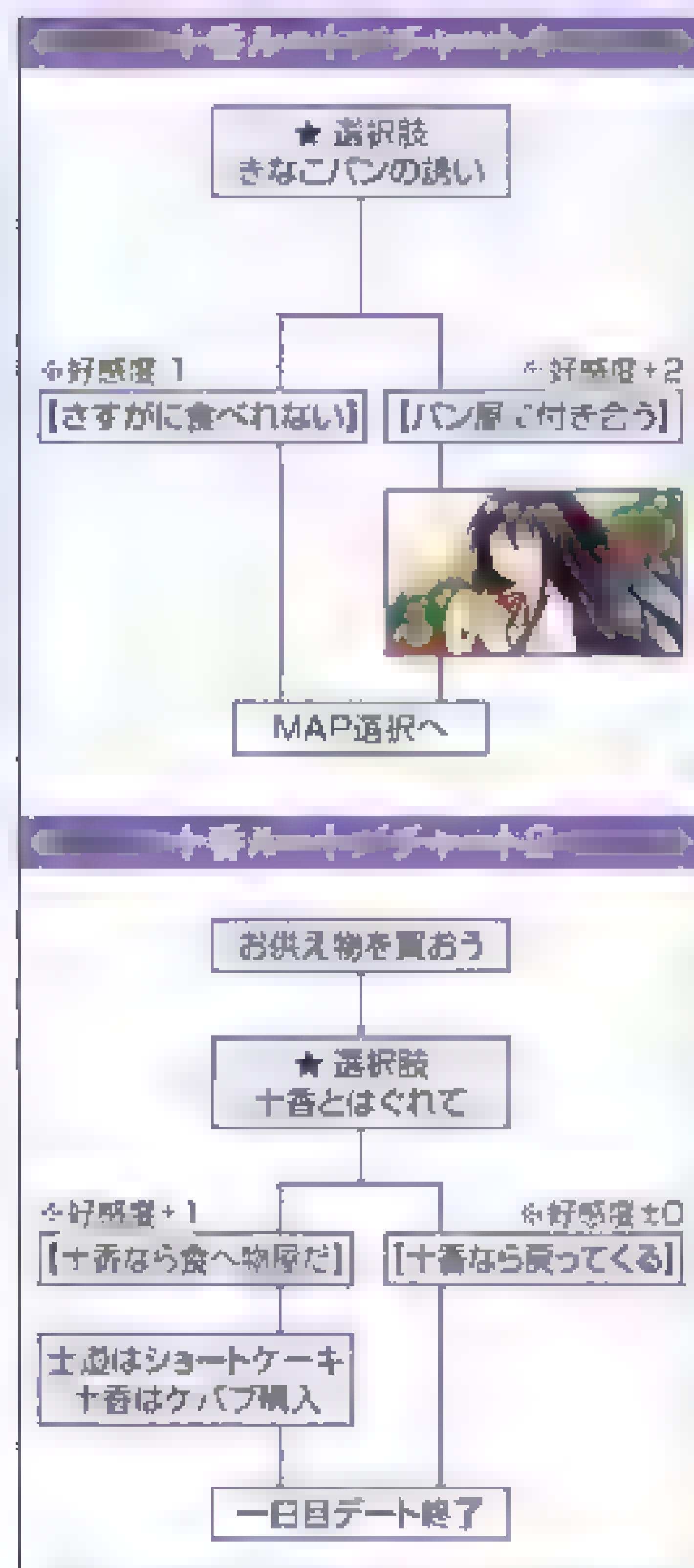
駅前:亜衣麻衣美衣（移動一回目）

天宮タワー:神無月（移動一回目）



TOHKA YATOGAMI

夜刀神十香　1日目





▲新商品のホイップクリームパンを食べた十香。絶妙な味わいに思わず笑顔がこぼれてしまう。顔がクリームだらけになっても仕方ない!?

商店街を食べつくせ!

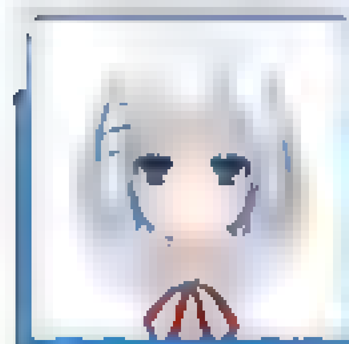
逆流してしまった精霊の力を安定させるため、士道は十香とデェトすることに。商店街にやってきたふたりは屋台のケバブやたこ焼き、さらに新作のパンなどを食べ歩いたり、ゲームセンターで遊んだりと楽しい時間を満喫する。十香はもちろん、エスコートをした士道にとっても楽しいデェトとなった。



▲天狗牛へのお供え物に十香が提案したのは、なんとケバブの塊！まるごと欲しいという彼女に対して、ケバブ屋のおじさんも困惑する。

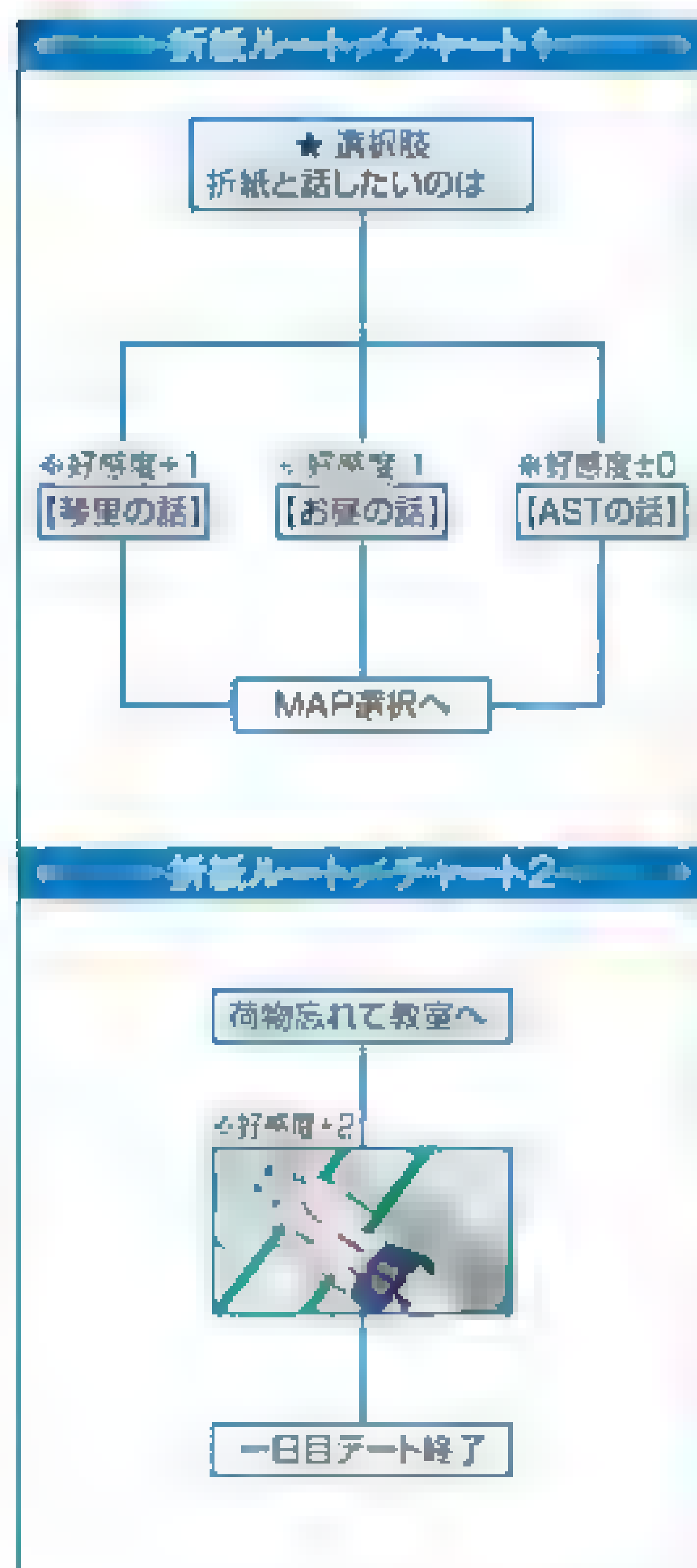
十香と巨大肉

帰り道、天狗牛へのお供え物を買っていなかったことに気づいた士道。「お供えするなら食べ物」と考えた彼らは商店街に戻るが、目を離した隙にふたりははぐれてしまう。活気あふれる商店街を捜し回り、十香を見つけた場所は、デェトの際に立ち寄ったケバブ屋。彼女が考えついた最高のお供え物は……。



ORIGAMI TOBIICHI

鳶一折紙　1日目

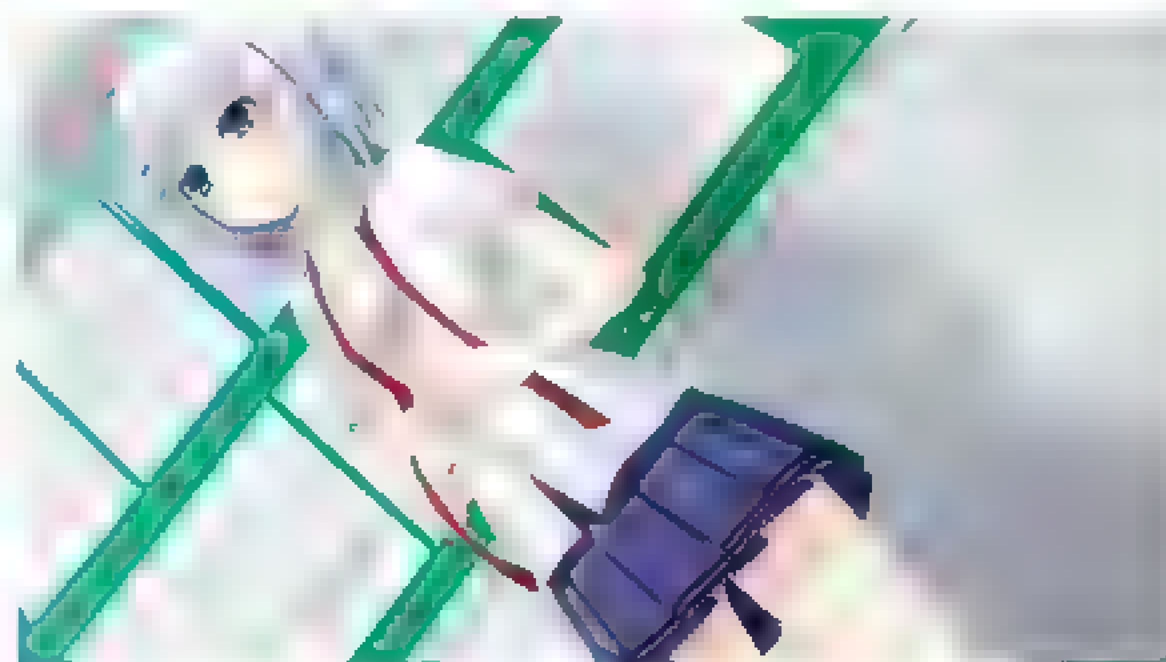




▲興味がない男子生徒からの求愛をばっさりと切り捨て、想いのこもった手紙を淡々と焼却炉にくべる折紙。おそろしい子……！

ラブレター焼却!?

精霊たちをデートに誘うために校内をうろついていた士道は、校舎裏で焼却炉の前に立つ折紙の姿を見つける。"靴箱の掃除"といって彼女が燃やしていたのは、なんと折紙へのラブレターだった！　驚いた士道に対して「士道からの恋文以外は意味がない」と言い放ち、折紙は淡々と焼却を続けるのだった。



▲自分だけ嗅ぐのは不公平。だから私の制服をクンカクンカしてくれれば問題ない……って、どう考えても大問題だからっ！

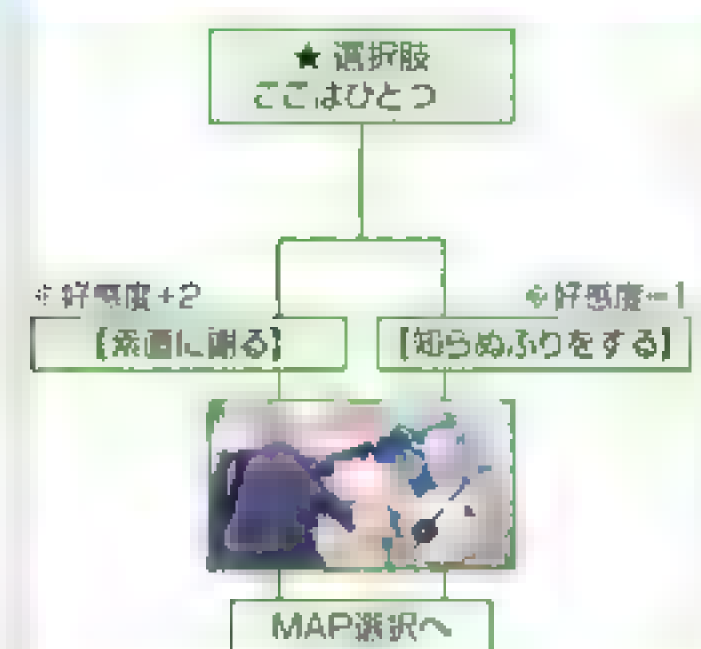
ストップ、折紙さん!

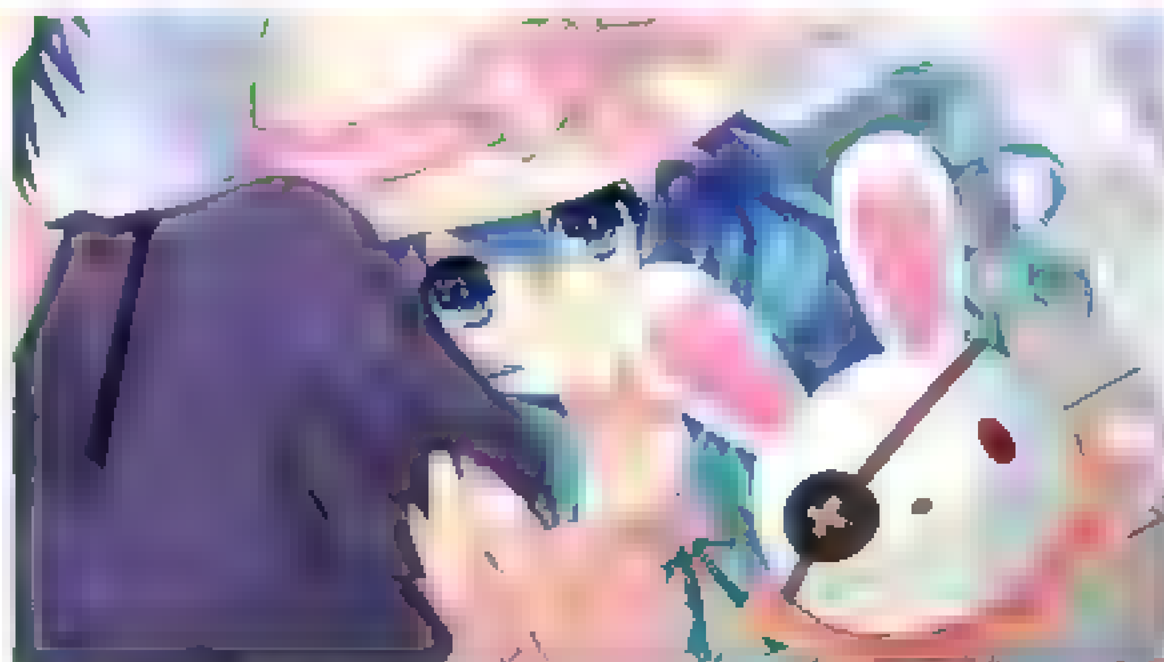
士道が忘れものを取りに教室へ向かうと、そこには彼の体操着の匂いを嗅ぐ折紙の姿が。持ち主の気配に気づいた彼女は「あなたも嗅ぐ？」と、制服を脱ぎだした！　あまりの事態に教室を飛び出す士道。その後、折紙から袋のみが返却され、肝心の中身は洗濯すると言われて持っていかれてしまう……。



YOSHINO

四糸乃 1日目

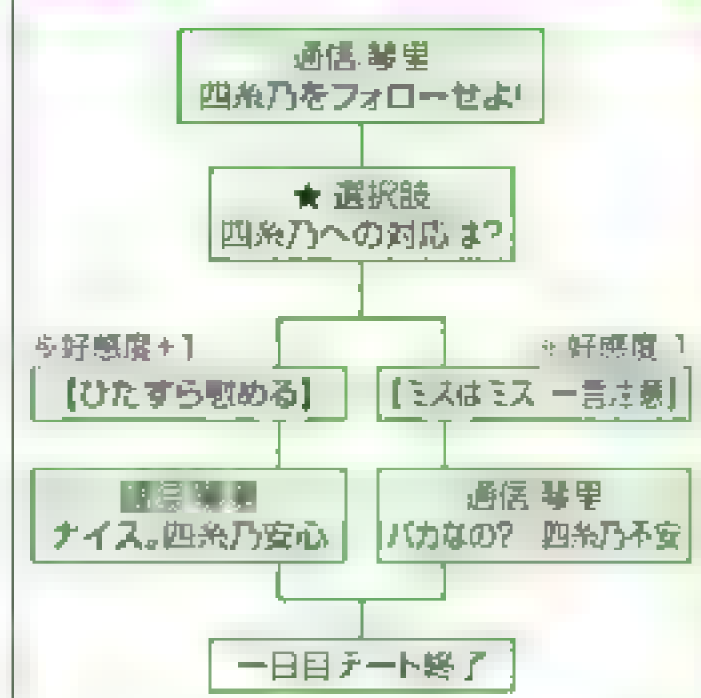




▲士道の背中に隠れる四糸乃。勇気を出して店員に話しかけたものの、知らない人間は人見知りの彼女には怖かった。

四糸乃がんばる!

士道といっしょに商店街へとやってきた四糸乃。彼女は料理をする士道のために、電器店で調理器具を買おうとする。ところが、店員を怖がってしまい、買い物は失敗。落ち込む四糸乃だったが、士道は彼女の気持ちにお礼を言い、ふたりで新しい鍋を購入。四糸乃が食べたいという大学芋を作る約束をする。





▲一生懸命に士道の手伝いをしようとするものの、左手によしのんをつけた四糸乃には、お皿運びは難易度が高い。

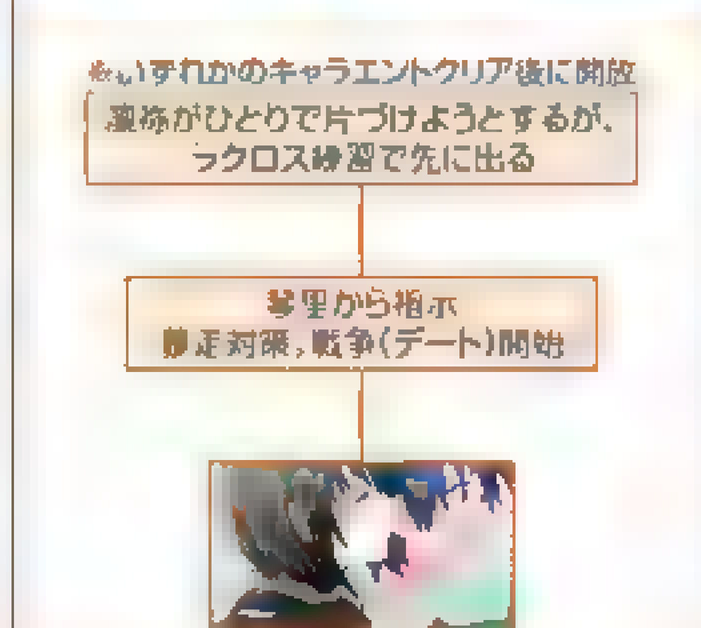
四糸乃のお手伝い

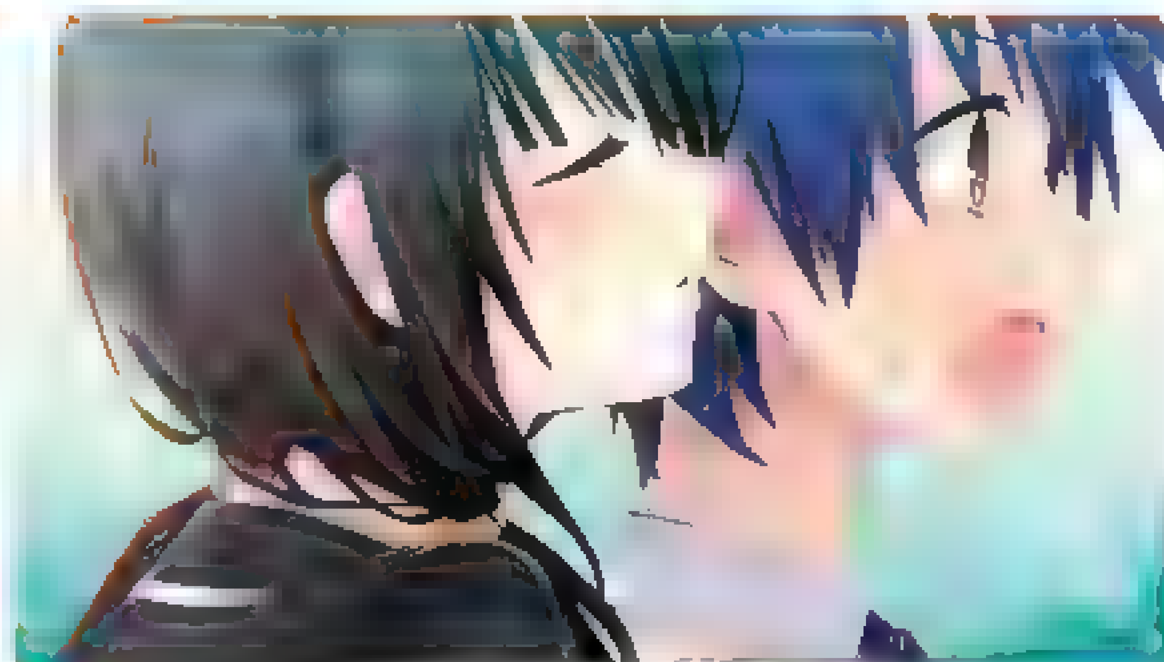
夕飯の準備を手伝うため、お皿を並べることになった四糸乃。しかしよしのんをつけていたために手が滑り、お皿を落として割ってしまった。落ち込んで不安定になってしまった四糸乃を元気づけるため、士道は自分なりに考えた言葉で彼女にアドバイスをしてみることに。



KURUMI TOKISAKI

時崎狂三 1日目

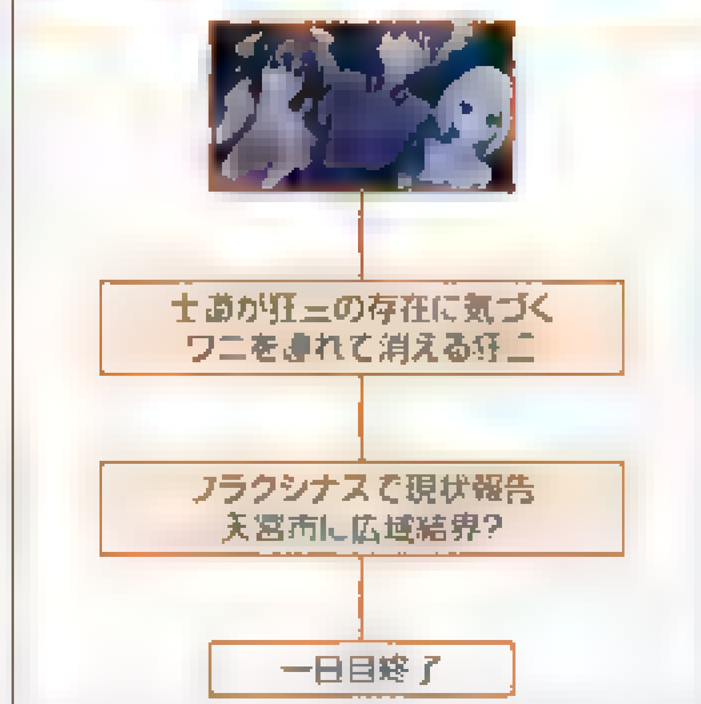




▲背後から耳に突然の吐息。士道を襲い、琴里たちと命がけの戦いを繰り返した彼女が再び姿を現した

狂三、ふたたび

朝の登校時。士道の前に現れたのは、かつて彼を襲った最凶の精霊・狂三だった。しかし再び姿を見せた彼女は、精霊の力が逆流して"空っぽになった"器には興味がないという。彼女が求める"探し物"とは？　そして、彼に対して好意的に接してくる狂三の目的とはいったい何なのだろうか。





▲昼間と違い霊装姿で出現した狂三。だが、以前よりも若干ではあるが士道に対して好意的な様子をみせている……？

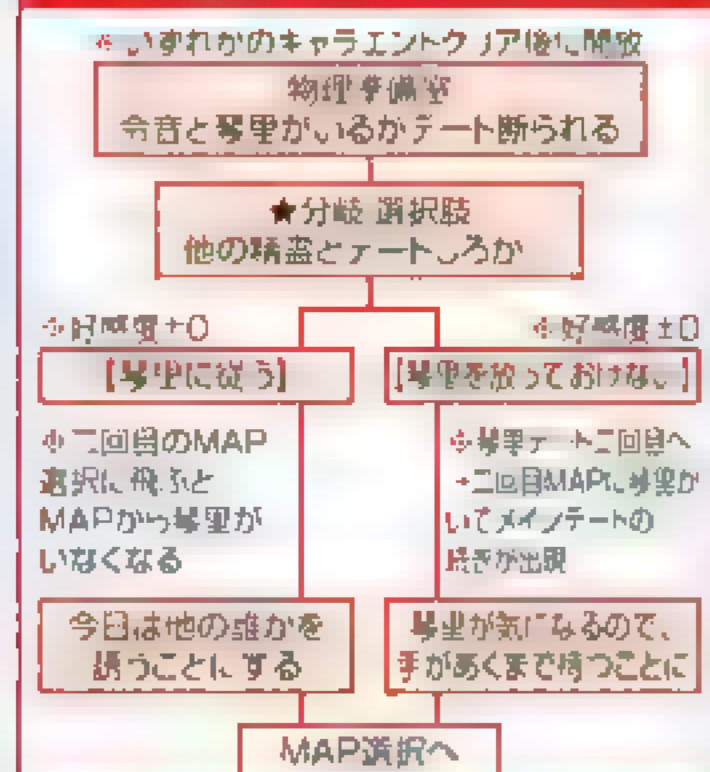
深夜に舞う赤い影

「あらら、情けないお姿ですわね、士道さん?」ワニに襲われた十香たちを助けたのは狂三だった。再び現れた目的を彼女に問いかける士道。しかし「今は士道さんに構っている暇はありませんの」とはぐらかされ、彼女は漆黒の闇へと消えていった。



KOTORI ITSUKA

五河琴里　1日目



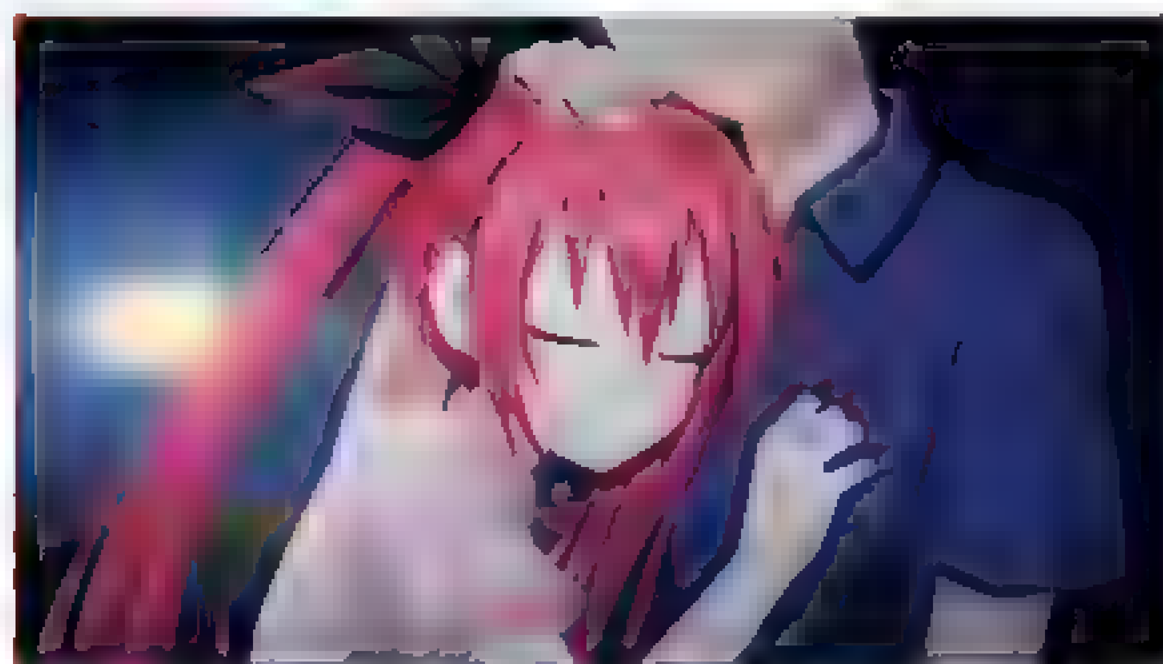


▲士道の作ったご飯を食べる琴里。兄をシスコンだと笑いながらも、夕飯デートはまんざらでもない様子

兄妹水いらずの夕食

士道は琴里をデートに誘うが、自分よりも他の精霊の相手をしろと断られる。それでも彼女を放っておけない士道は、ひとりで帰宅した後、夕飯を作って琴里の帰りを待っていた。士道の行動にあきれたものの、兄の手料理を食べる妹の顔は、どこかうれしそうだった。





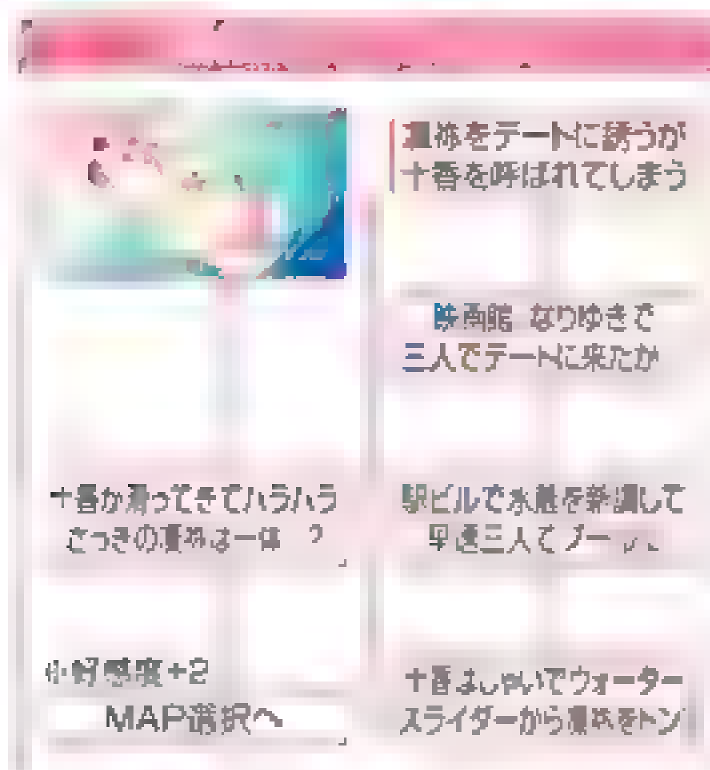
▲琴里は小さいころから、頭をなでられると安心していた。司令となった現在も、兄の前ではひとりの妹のままだ

怖がりな妹

殿町の発案で、肝だめしをしに集まった一同。しかし、肝心の殿町が集合場所に現れず、士道が捜しにいくことに。後ろから琴里がついてきたものの、オバケが大の苦手な彼女は、士道に抱きついたまま動けなくなってしまう。士道は琴里の頭をなでて、震える彼女を安心させてあげるのだった。

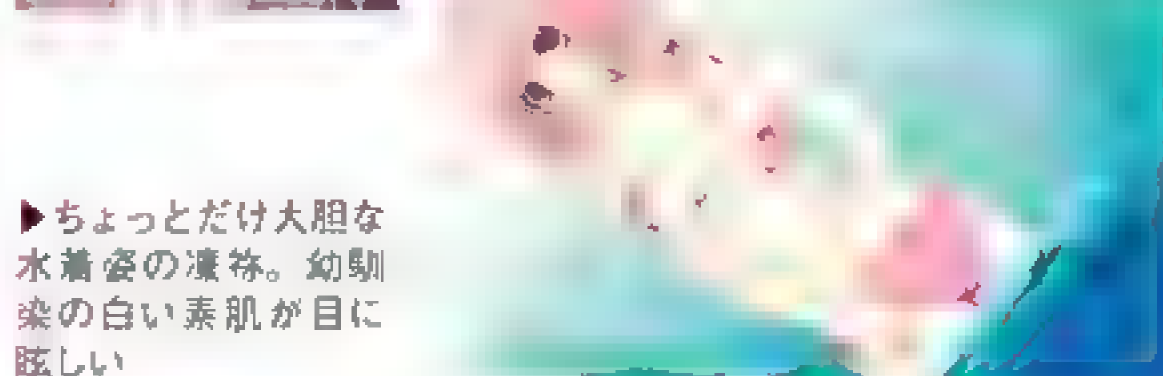


園神凜祢　1日目





◀十香が感じたデジャブ。彼女は映画を見たことがないはずだが……



▶ちょっとだけ大胆な水着姿の凜祢。幼馴染の白い素肌が目に眩しい

水着とデジャブ

凜祢のことが気になった士道は彼女をデートに誘うものの、十香を呼ばれて三人そろって映画に行くことに。ところが映画館についた十香は「以前見たことがある」と難色を示す。映画がダメなら、と士道たちはプールに遊びに行く。結果的に楽しむことはできたが、十香の既視感はいったい何だったのだろうか。



▲家の前で迷っていると凜祢が士道の前に現れる。デートに誘いにきたという士道に対して驚きの表情を見せた

閉ざされた扉の向こう

夕方。まだデートをする時間はあるが、凜祢のことが気になる士道は彼女の家を訪ねる。しかし、凜祢の家は不気味なほどの静寂に包まれていた。
——この家には"何か"がある。決して触れてはいけない"何か"が。自分の目で真実を確かめるべきか。迷った末に、士道が選択したのは……。

6月27日(火)



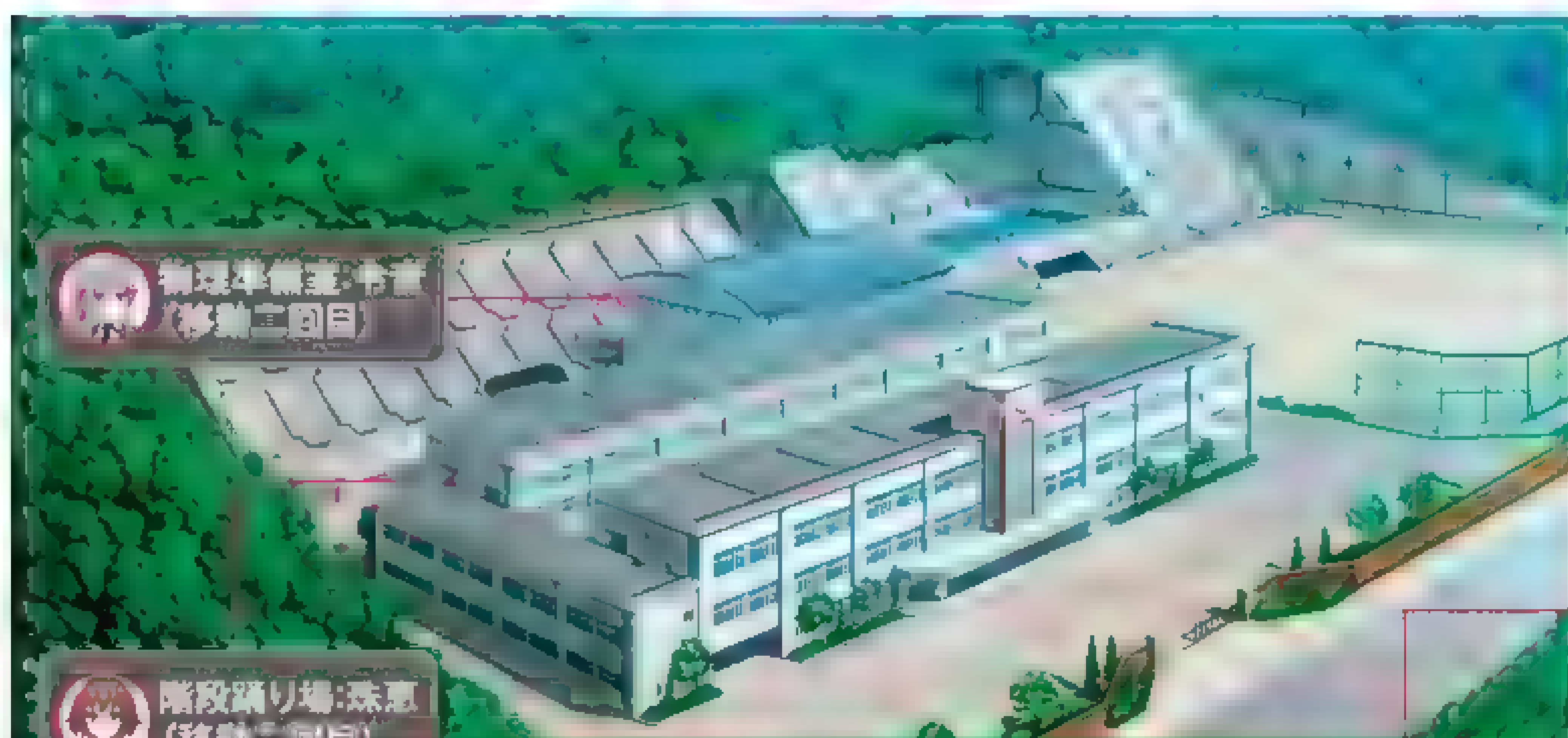
いっぱい運動をしたあとは、楽しいお弁当の時間。しかし、ここでも修羅場の予感が!?

テスト前の球技祭で盛り上がりを見せる来禅高校。テニスにバレーボール、ラクロス……惜しくも優勝を逃してしまった士道のクラスだったが、十香たちも十分に健闘した試合内容だった。こうして、期末テストがはじまる前の楽しい一日はあっという間に過ぎていった。しかし、祭りの余韻を味わう暇など士道にはない。そう、今の彼にとって放課後のデートこそが最も重要な任務なのだから。



十香の「あ〜ん」を鋭い眼光でにらみつける折紙。球技以外での対決がここに勃発する!

SUB EVENTS MAP

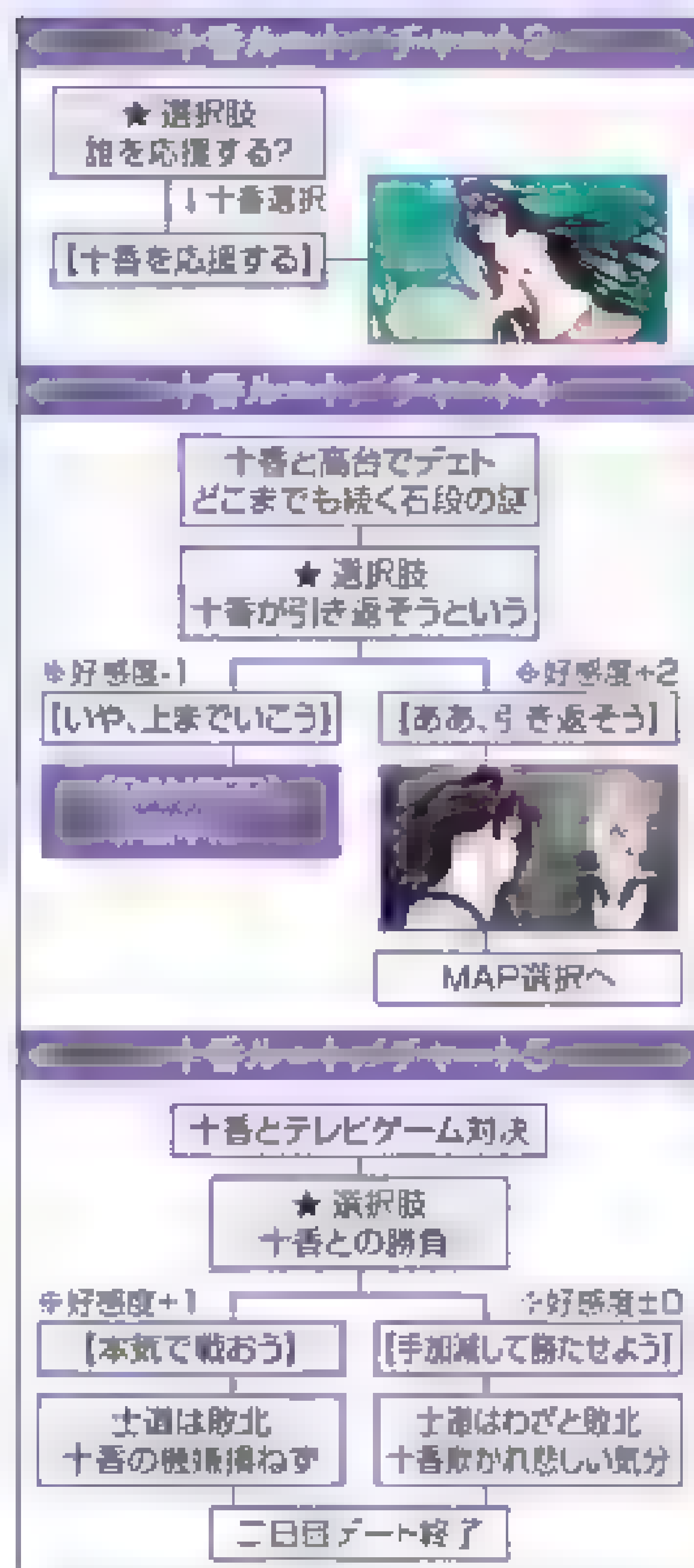


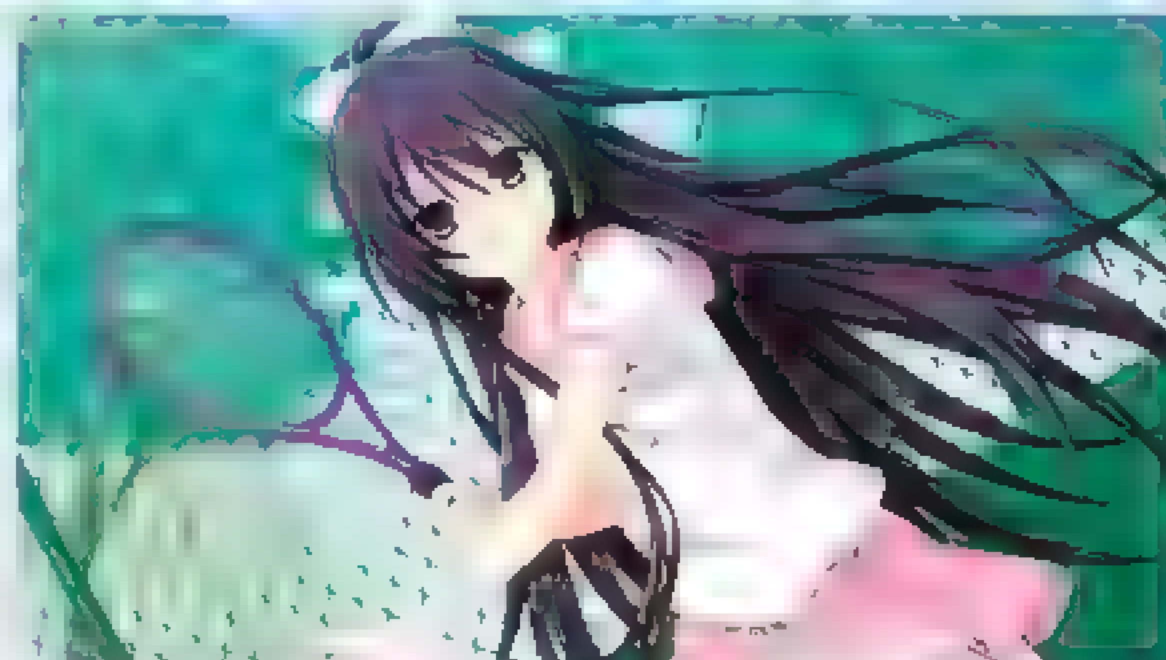




TOHKA YATOGAMI

夜刀神十香　2日目





▲最高のコースで打ち込まれたボールに対して、十香は見事なホームランを決めるっ！　……あれ？

テニスの王女様（プリンセス）

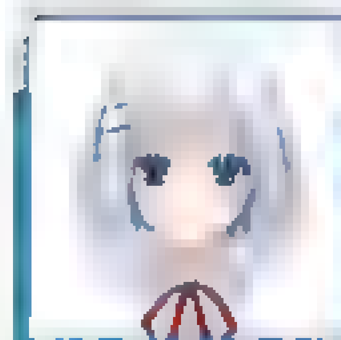
球技祭で、十香はテニスに初挑戦！　はじめはテニスを知らず、とまどっていたが、運動神経抜群な彼女はラリーを続けるうちに、どんどんコツを覚えて上達していく。真剣にボールを追いかける姿はとても美しい。そして迎えた逆転のチャンス。十香はボールを天高く打ち上げて逆転の一打を……!?



▲突然無表情になり、引き返そうと提案する十香。言っていることはわかるが、雰囲気がおかしい……!?

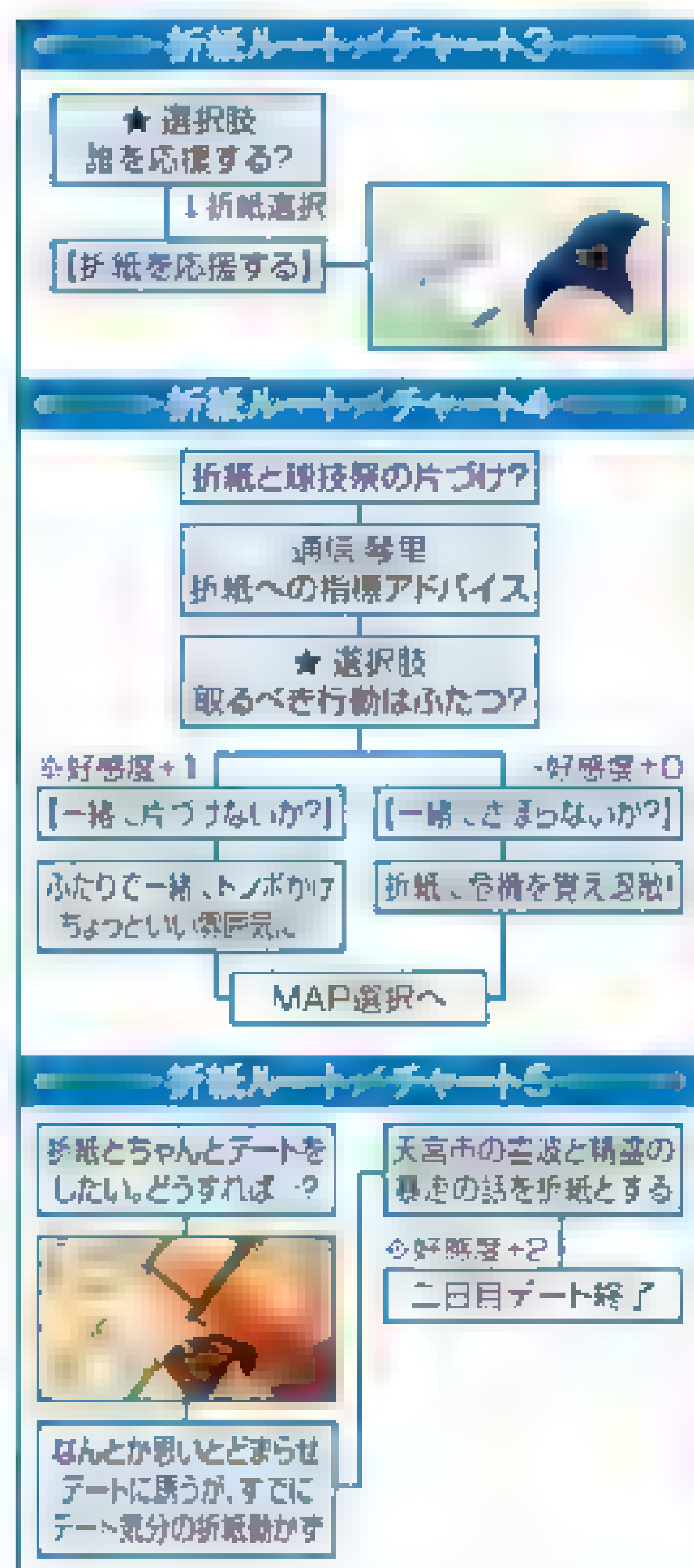
永遠に続く石段?

球技祭を終えた士道たちは、高台公園へデートにやってきた。天宮市を一望できる眺めに十香は大はしゃぎ。もっといい風景を見ようと石段を登るふたりだが、どれだけ登っても頂上につかない。さらに進むにしたがって十香の様子がおかしくなってしまい……。無限に続く階段の先にはいったい何があるのだろうか。



ORIGAMI TOBIICHI

鳶一折紙　2日目





▲試合そのものには敗れてしまったが、強豪チームに大健闘を見せた折紙たち。ブルマにばかり目がいかないように！

折紙レシーブ!

リベロとして試合に参加した折紙は持ち前の察知力・身体能力を生かし、生え抜きのバレー部員に対して大活躍を見せる。残念ながら彼女のチームは、あと一歩というところで敗北してしまうが、その後ギャラリーからはお互いのベストを尽くした最高の試合に惜しみない拍手が送られた。



▲再び脱ぎだす折紙。前日よりも脱衣はエスカレートしてしまい、最終的には下着にまで手がかかってしまう。

ストップ、折紙さん!II

精霊ではないものの、デートの対象になった折紙。さっそく士道は彼女をデートに誘い出そうとするが、折紙は何かを誤解しているようで「優しくして」と一言。誤解を解こうと言葉を重ねるが、さらなる誤解をした折紙は前日と同じく服を脱ぎだす。慌てた士道は、天宮市の状況について口を滑らしてしまい……。



YOSHINO

四糸乃　2日目





▲買いすぎたアイスが溶けないうちに、急いで食べる四糸乃。よしのんの応援もあって、無事に全部食べきることに成功

ひとりで買えました!

商店街でのデート中、アイスキャンディーが食べたいと四糸乃が言った。士道が買ってあげようとすると、彼女は自分で注文してみたいと願い出る。店員のおすすめを断れず、多めに買いはしたものの、ひとりで買い物ができた四糸乃は、士道とよしのんにほめられて、うれしそうにアイスを食べていた。



▲四糸乃は初めて見るお好み焼きに興味津々。士道から一口もらうと、熱がりながらもおいしそうに食べる。

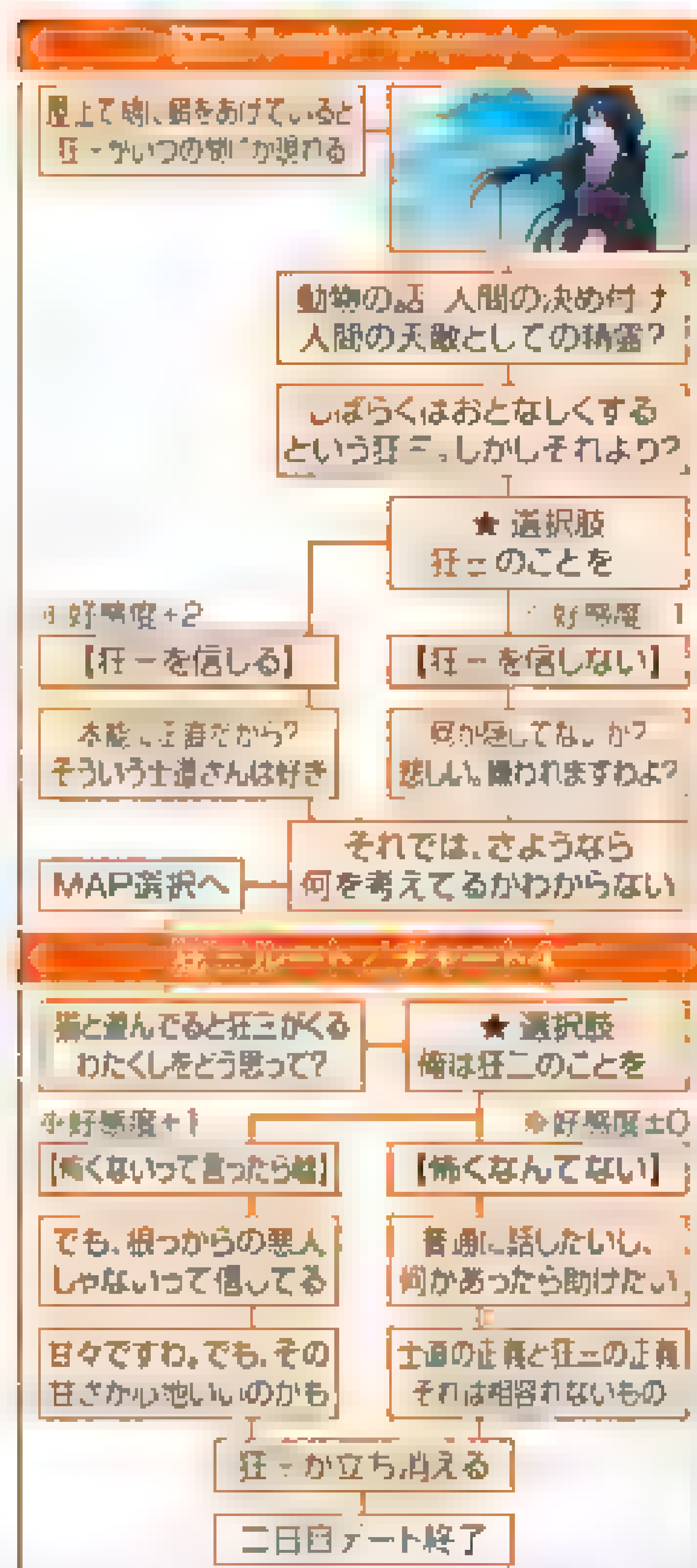
あつあつのおすそ分け

士道を迎えにきた四糸乃は、いっしょに家に帰る途中、商店街でお好み焼きの屋台を見つける。小腹がすいていた士道の買い食いにつきあって、お好み焼きを一口もらう四糸乃。買い食いをふたりだけの秘密にして、夕飯の時間に遅れないように、ふたりは家への帰り道についた。



KURUMI TOKISAKI

時崎狂三　2日目





▲神出鬼没の狂三。よく考えてみれば彼女ときっちり話をしたのはこれが初めてかもしれない

本能に忠実?

屋上で鳩に餌やりをしていた士道。ふと、背後から誰かの笑い声が聞こえる。振り返るとそこには制服姿の狂三がいた。身構える彼に対して、彼女は妖しい笑みを浮かべながら語り出す。人間が自然の摂理にのっとって動物を殺しているように、精霊が人間を殺すのもまた摂理なのだ、と……。



▲純粋な気持ちに対して、柔らかい表情を見せる狂三。士道の優しさは彼女の心にも届く日が来るのだろうか。

本当に甘いですわね

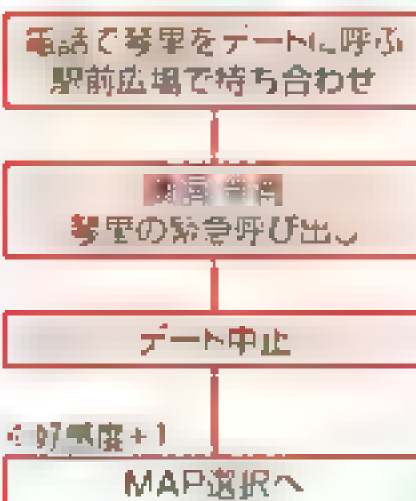
帰り道、士道の前に再び狂三が現れる。不敵な笑みを浮かべた狂三は自分のことをどう思っているか、と問いかける。問いに対して「救ってやりたい気持ちは変わらない」と自分の想いを彼女に伝えた士道。彼のまっすぐな答えに対して「そんな甘さが心地いい」と言い残し、彼女は夕闇へと姿を消していった。



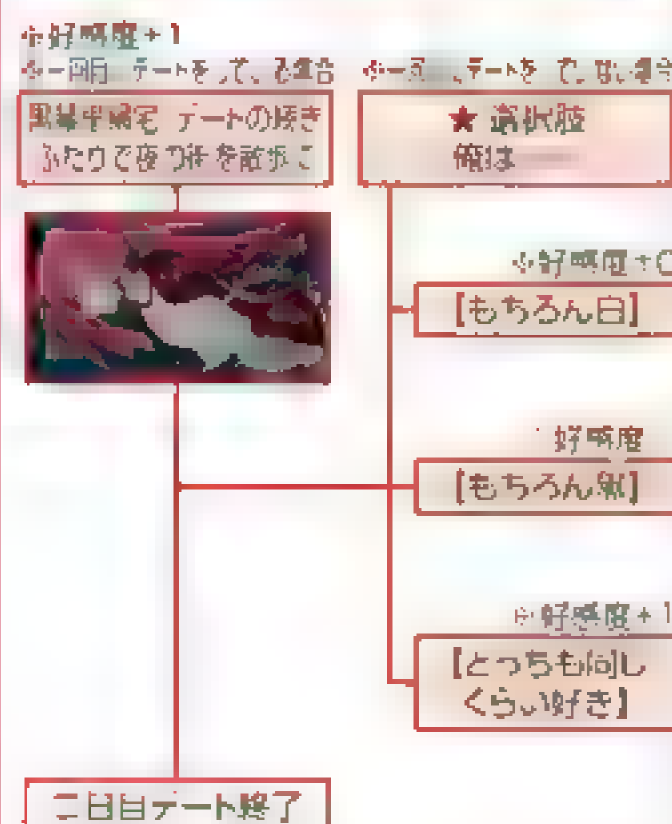
KOTORI ITSUKA

五河琴里　2日目

琴里ルートチャート3

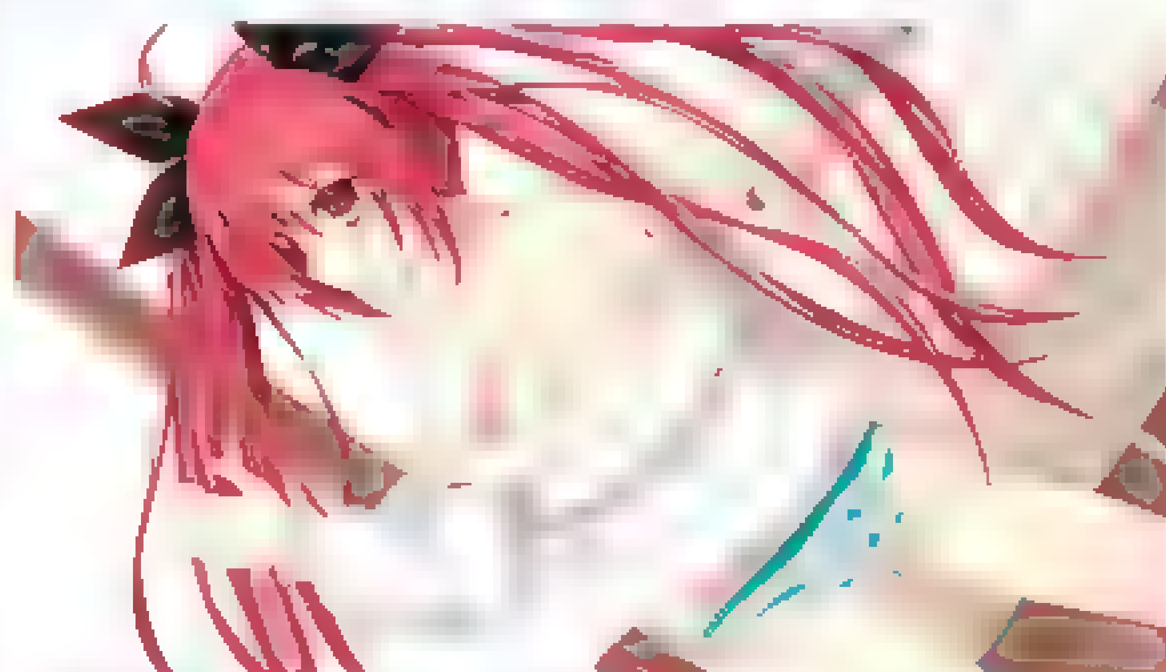


琴里ルートチャート4





▲差し出された士道の手を握る琴里。この瞬間だけは、司令としての責任を、ほんの少し忘れることができる



▲脱衣所で油断しきった妹とはち合わせ。あまりのことに一瞬呆然となる琴里だが、すかさず反撃が飛んでくる

手と手をつないで

琴里と士道はデートの約束をし、駅前で落ち合う。しかし、令音からの緊急呼び出しが入り、デートは中止になってしまった。その日の夜、士道は帰宅した琴里に、昼間のデートの続きをしようと提案する。彼女は照れながらも、士道と手をつないで、ふたりだけの夜の散歩へと出かけていった。

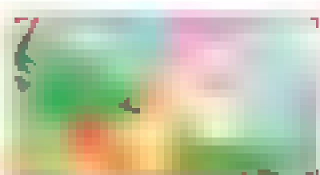
脱衣所でハプニング

一日が終わり帰宅した士道。汗を流すために風呂に入ろうと扉をあけると、そこでは今まさに琴里が服を脱ごうとしている瞬間だった。ひとしきり妹に叱られたあと、士道は彼女から天宮市の異変についての調査状況を聞かされる。依然として原因がつかめない現象に、ふたりはあらためて気を引き締める。



園神凜祢　2日目

★ 選択肢
誰を応援する？
凜祢選択
【凜祢を応援する】



何か悩んでいる凜祢を発見 デートで気分転換？

デートに誘うと折紙も現れ三人でデートすることに



折紙が戻り、凜祢は帰る

デジャブが気になり勉強にならず、帰宅

MAP選択へ

YES

NO

台詞変化

「こんなところで何してる？」ちょっと考え事してると言う

「急用があったんじゃ？」それはもう大丈夫らしい

お互いのことを考えていたふたりどちらもごまかす

二日目デート終了



▲素直にラクロスを楽しむ凜祢。チームメイトとともに楽しむ心があるからこそ彼女はエースでいられるのかもしれない



▲おでこをくっつけあって、熱を測る。もちろん士道を思っての行為なのだが、こんなことをされたら逆に熱が上がってしまう!?

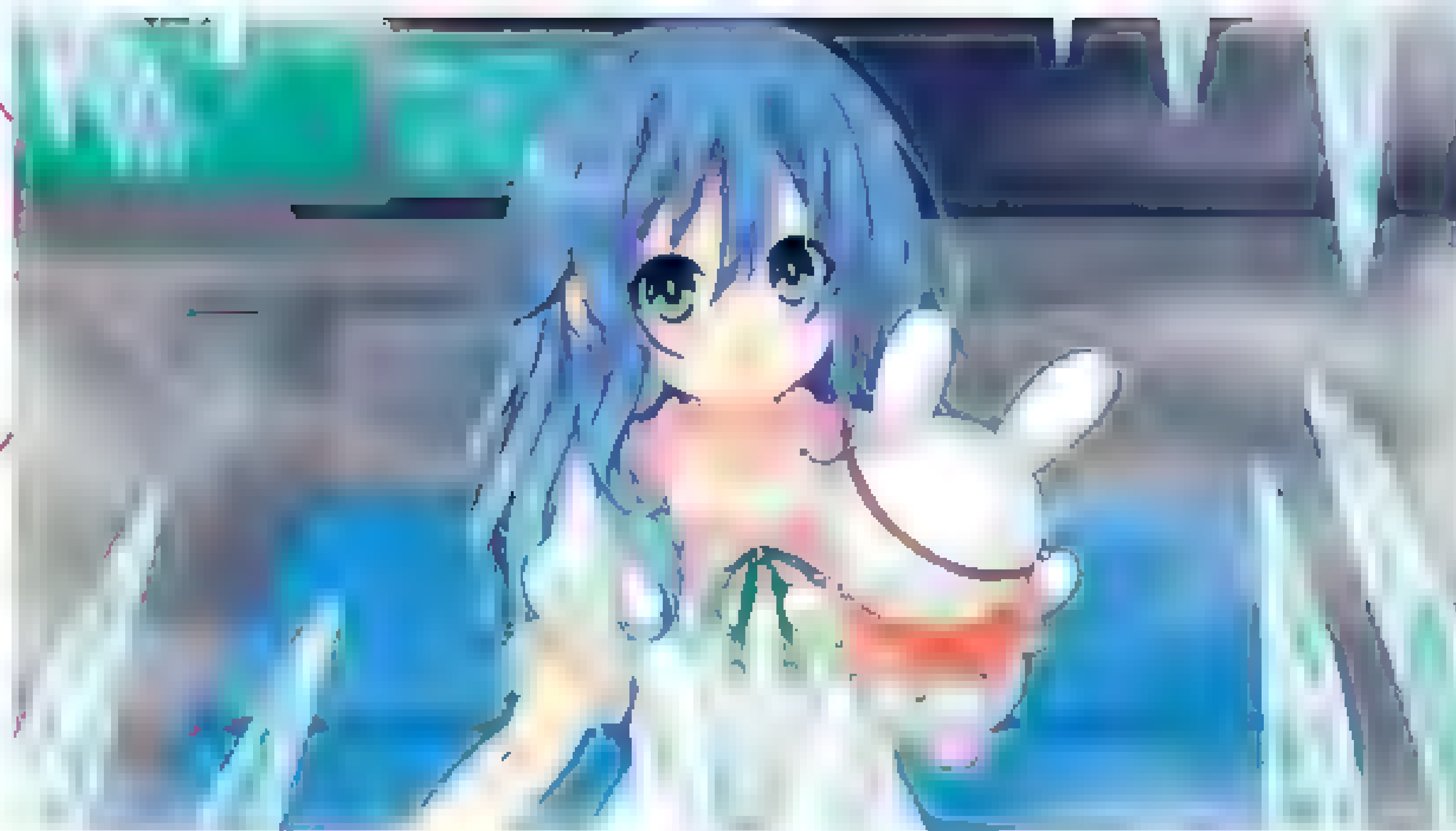
ラクロス部のエース

ラクロスの試合にのぞむ凜祢。ふだんからラクロス部に所属するだけあって、チームのエースとして活躍を見せる彼女だったが、相手チームから完全にマークされてしまう。しかし、チームメイトとの連携により、凜祢のチームは勝利をつかみとる。その時の彼女が見せた笑顔は、何よりも眩しい。

微熱？

今日の凜祢は悩みを抱えた様子。彼女を元気づけようと士道は凜祢をデートに誘うがはぐらかされてしまい、近くを通りかかった折紙の家で勉強会をすることに。しかし勉強の最中、士道と折紙の脳裏にフッと"覚えのない記憶"がよぎる。ふたりが感じたデジャヴの正体は……。

6月28日(水)



凍てついた〈フラクシナス〉の病室　今回は大事に至らなかったものの、危険はまた残る

逆流する精霊の力――。心優しき精霊・四糸乃にも、影響は確実に現れていた。ほんの小さなストレスであっても暴走してしまう可能性をはらんだ精霊たち。苦しむ彼女たちを助けるために、士道ができることはたったひとつ、デートによって心に安らぎを与えることだけ……。その一方で琴里と〈フラクシナス〉のクルーたちは、天宮市を覆い尽くす巨大な結界の調査を続けていた……。



浮かない表情を見せる凜祢。彼女の悩み、そして士道をデートに誘いだした理由とは？

SUB EVENTS MAP

階段踊り場:珠恵

学校前:殿町（移動二回目）

高台:狂三（移動二回目）

住宅街:狂三（移動一回目）

天宮タワー:神無月（移動一回目）

神社:亜衣麻衣美衣

五河家:令音（移動一回目）



TOHKA YATOGAMI

夜刀神十香　3日目





▲十香に何かを渡した亜衣、麻衣、美衣。彼女たちが士道と十香を応援するのはいいのだが、はたしてそれが吉と出るのか凶と出るのか

同級生の恋愛指南書

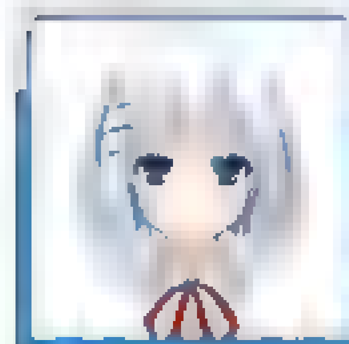
今日のデートは士道の家。キッチンでは十香が孤軍奮闘、士道は心配そうな様子で椅子に座っている。どうやらクラスメイトの亜衣たちになにやら吹き込まれた様子だが……。キッチンから聞こえたものすごい音が気になり、彼女の様子を見に行くと、そこには粉まみれで半泣きになった十香の姿が……。



▲滑り台から落ちてしまった十香。偶然にもそのポーズはセクシーな女豹のようで……!?

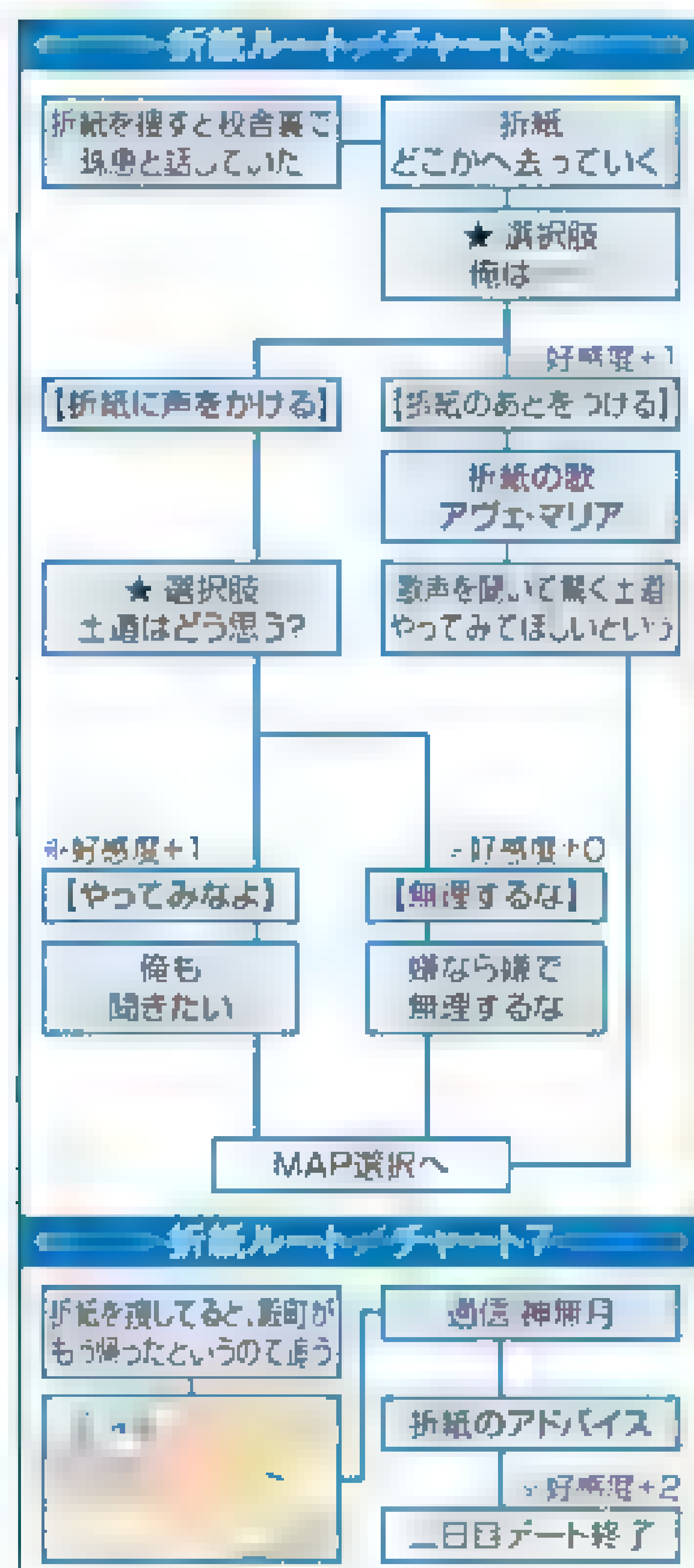
十香、女豹のポーズ!?

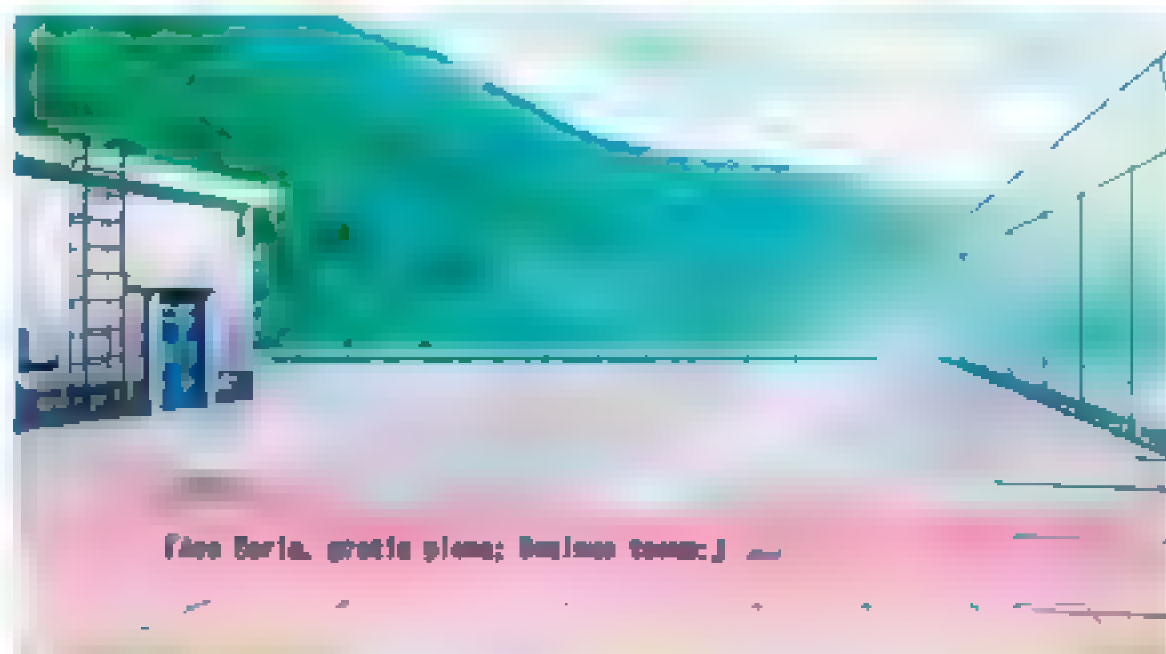
あてもなく外へ散歩に出た士道たちは近所の公園へと向かう。幼いころに琴里といっしょに遊んだ思い出を十香に話すと、自分も遊びたいと彼女は大はしゃぎ。ブランコでふたり乗りをしたり、うつ伏せで滑り台を滑ったりと、決して真似をしてはいけない遊び方ではあるが、ふたりは楽しい時を過ごすことができた。



ORIGAMI TOBIICHI

鳶一折紙　3日目





▲折紙が歌うアヴェ・マリア。アカペラではあるが、彼女の美しい歌声が屋上に響き渡る。

折紙とコーラス

折紙と珠恵が話をしている様子を見かけた士道。コーラス部が予定している催し物の助っ人をしてもらえるよう頼まれたという。だが折紙は自分は譜面どおりにしか歌えない、どうするべきかと迷っているようだ。天才と呼ばれる折紙も、もしかしたら誰かに背中を押してもらいたいときがあるのかもしれない。



▲勉強中に神無月からの通信が。何かを勘違いしているような彼からのアドバイスは危険な予感しかしない!?

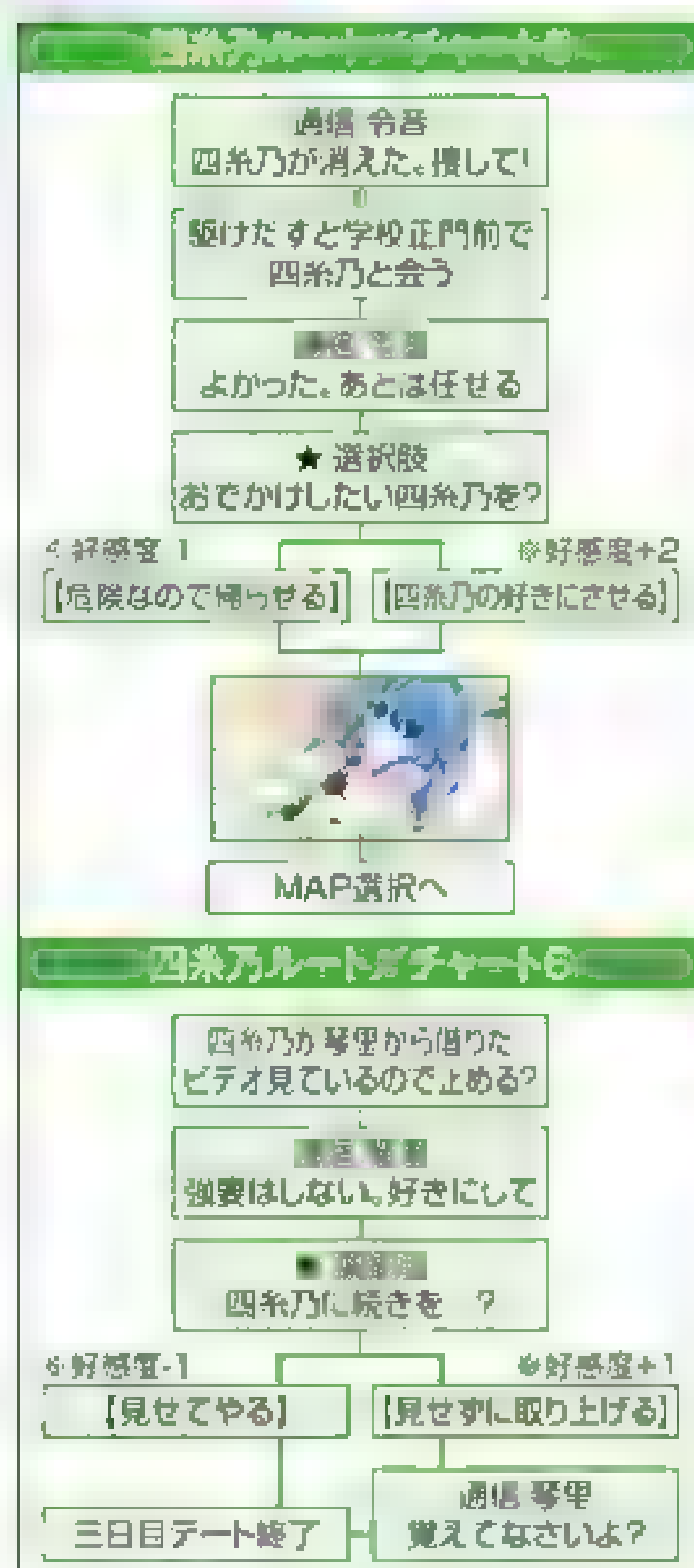
ドキドキ!?　勉強デート

折紙に連れてこられたのは、なんと彼女の自宅だった。「士道がしたいことならなんでもする」と迫る折紙に、士道はテスト勉強をしようと提案する。なんでも、と言ってしまった手前仕方なく勉強を始める折紙。勉強をはじめるとパッと意識を切り替え集中できる彼女を見て、士道は素直に感心するのだった。



YOSHINO

四糸乃　3日目





▲不安定になった四糸乃の力で、病室にはつららが発生しはじめていた　このままでは暴走の危険もありうる



▲左手によしのんをつけている四糸乃は、士道の手助けで初めてリコーダーを演奏。なんとか音が出せるようになった

よしのんを捜して!

士道は、四糸乃が暴走しそうになったと聞き、〈フラクシナス〉の病室をおとずれた。そこでは四糸乃が、寝ているうちによしのんをなくしたとあわてている。彼女のため、病室中を捜して回る士道。無事によしのんは見つかり、四糸乃の容体は安定したものの、琴里たちは彼女のよしのんへの依存を心配する。

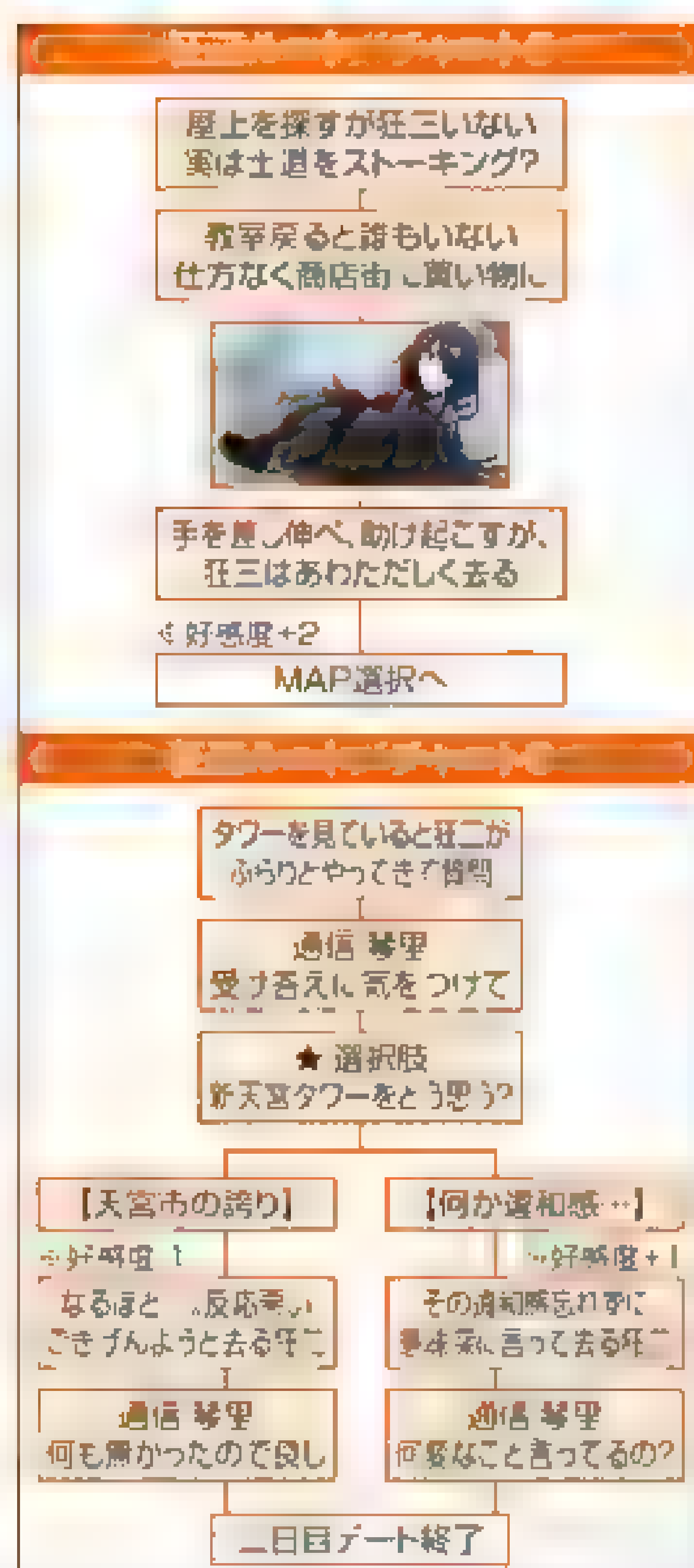
リコーダーに挑戦

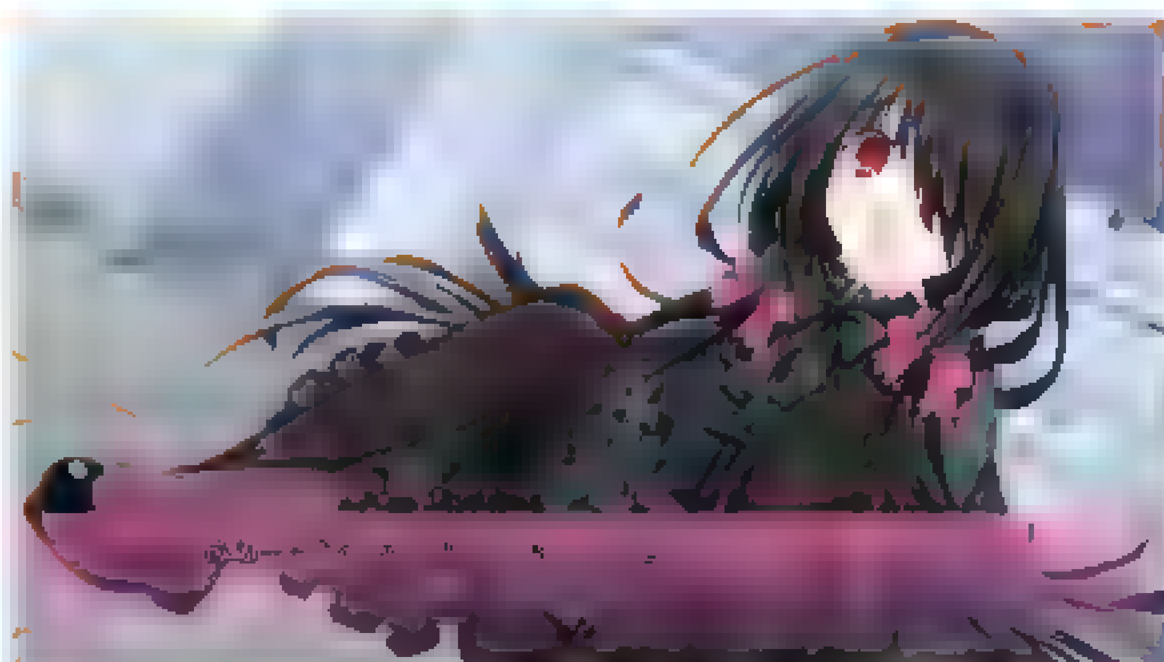
四糸乃がいなくなったと連絡を受けた士道は、捜しに行こうと学校を出たところで、彼女を見つける。一度学校を見てみたかったという彼女のために、士道は校内を案内することに。音楽準備室でリコーダーに興味を持った四糸乃は、演奏に挑戦し、音を出すことに成功。こうして初めての学校を楽しむのだった。



KURUMI TOKISAKI

時崎狂三　3日目





▲狂三のスニーキングミッション。得意分野にも思えるが　実はそうでもないというちょっぴりお茶目な面を見せた



▲狂三からの忠告　琴里には注意されたものの、士道の中にあった違和感について相談をすることができた

狂三ストーカー

商店街に士道を見つめる怪しい視線……。夕飯の買い物に来た彼をこっそりと尾行する狂三だが、お世辞にも上手な隠れ方とはいえず、正体はバレバレ。士道はつい大声を出してしまい、驚いた狂三は転んでしまう。助け起こすとそのまま去る狂三。本当に彼女の目的はなんなのだろうか?　謎は深まるばかりだ。

芽生えた疑惑

まもなく完成する新名所の前にたたずんでいた狂三が、士道に新天宮タワーをどう思っているか問いかける。士道自身もここについて違和感のようなものを覚えていた。本来ここにあるべきじゃない、存在そのものが異質だと。話を聞き狂三は言った。「その違和感、忘れないようにした方がいいですわよ?」。

KOTORI ITSUKA

五河琴里　3日目

琴里ルートチャート5

★分岐
二日目に琴里とメインデートを

[している]	[していない]
おまえのためなら何でもするって約束を実行	頼みがあるといわれる 何でもすると約束する

★分岐
二日目に琴里とメインデートを

[している]	[していない]
何でもするって約束 ウソじゃないなら膝枕	かわいい妹が疲れてるの リフレッシュ協力しなさい

★選択肢
けどスカートの中が見え

☆好感度＋2	好感度－1
[起こして忠告する]	[しばらく眺める]

MAP選択へ

琴里ルートチャート6

通信 神無月
実験を手伝ってほしい

★選択肢
琴里対象にシミュレーション

☆好感度－1	好感度＋1
[いきなり抱きしめる]	[いきなり服を脱ぐ]
通信 神無月 成功 素晴らしい完成度	通信 神無月 成功 見事なアッパーです

三日目デート終了

▲妹とはいえ、琴里も立派な女の子。見えちゃいけないものが見えそうなときは、ちゃんと注意するべき?

▲トイレで疲れた表情の琴里。不可抗力ではあるものの、見てしまったからには鉄拳制裁が飛んでくる。

琴里のリフレッシュ方法

めずらしく琴里の方から士道へデートの誘いが入った。公園で士道と待ち合わせた琴里は、ベンチで士道の足に頭をあずけ、リラックスした表情で眠りはじめてしまう。その様子をほほえましく眺めていた士道だったが、琴里のスカートがめくれているのに気づき、起こして教えるべきかどうか悩むことに。

トイレを開けたら……

士道がトイレに入ろうとドアを開けると、そこには先客の琴里が座っていた。ハプニングとはいえ妹のあられもない姿を見てしまったことを詫びる士道。琴里はそんな兄をたしなめながら、天宮市をつつむ結界を打開する手がかりを思いつく。しかし、結界を張った主の目的は、依然として不明なままだった。

園神凜祢　3日目

ルーラーの夢。エデンの管理覚束ない。力を安定させるために精霊たちのように…

朝、みんないない。ふたりきりの食事ドギマギ

出がけに大事な五河家の合い鍵を失い凜祢慌てる

無事見つかる。家族の証ふたりで登校。なぜか静静

教室到着 授業が終わると昼食タイム。十香の用意していた弁当に気づかず凜祢の弁当を食べる

[凜祢を問い詰める]

放課後、凜祢からデートに誘われる。いつもと違う

商店街でアイス買いすぎ? 公園 新鮮なデートデシャブ

★分岐台詞あり
どうしてこんなデートを…?

[凜祢を心配する]

アイス食べ過ぎたせい…と言って誤魔る凜祢

質問? デートより体が大事 一休みして士道と帰る

三日目デート終了

五河家 夕食後凜祢を気遣い 皿洗う手伝いを断る士道 凜祢 強引に突っぱねる

ひとりでテスト勉強してみる ちょっとトイレタイム

琴里から説教される その後、状況報告

琴里の強大な霊波一時的に安定 その後さらに不安定…

不安定な敵 暴走したら終わり 早く解決しないと

原因はこっち 士道は十香たちを暴走させないこと

三日目終了

▲アイスがついてしまった士道の指を舐める凜祢。とても官能的なシーンなのだが、このシーン……どこかで?

▲光を失った瞳で士道に怒鳴る凜祢。自分が邪魔もののような気がするから嫌とは言っていたが、いくらなんでも

溶け出す記憶

珍しく凜祢からデートに誘われた士道。いままでふたりでいるのを避けているような凜祢だったが、今日の彼女は様子が違うように見える。だが、彼女とのデート中に次々とフラッシュバックする"見覚えのない記憶"に士道は戸惑う。そして、デートをしている凜祢自身も彼に何かを隠しているようだが……。

せめて今のままで

「今のままでいい」。そう凜祢は声を荒らげる。こんなにも取り乱した彼女を士道は見たことがなかった……。その夜、琴里から強大な霊力の反応があったことを聞く。今まで不安定だった霊力が瞬間的に安定し、最終的には大きなひずみを見せたという。

6月29日(木)



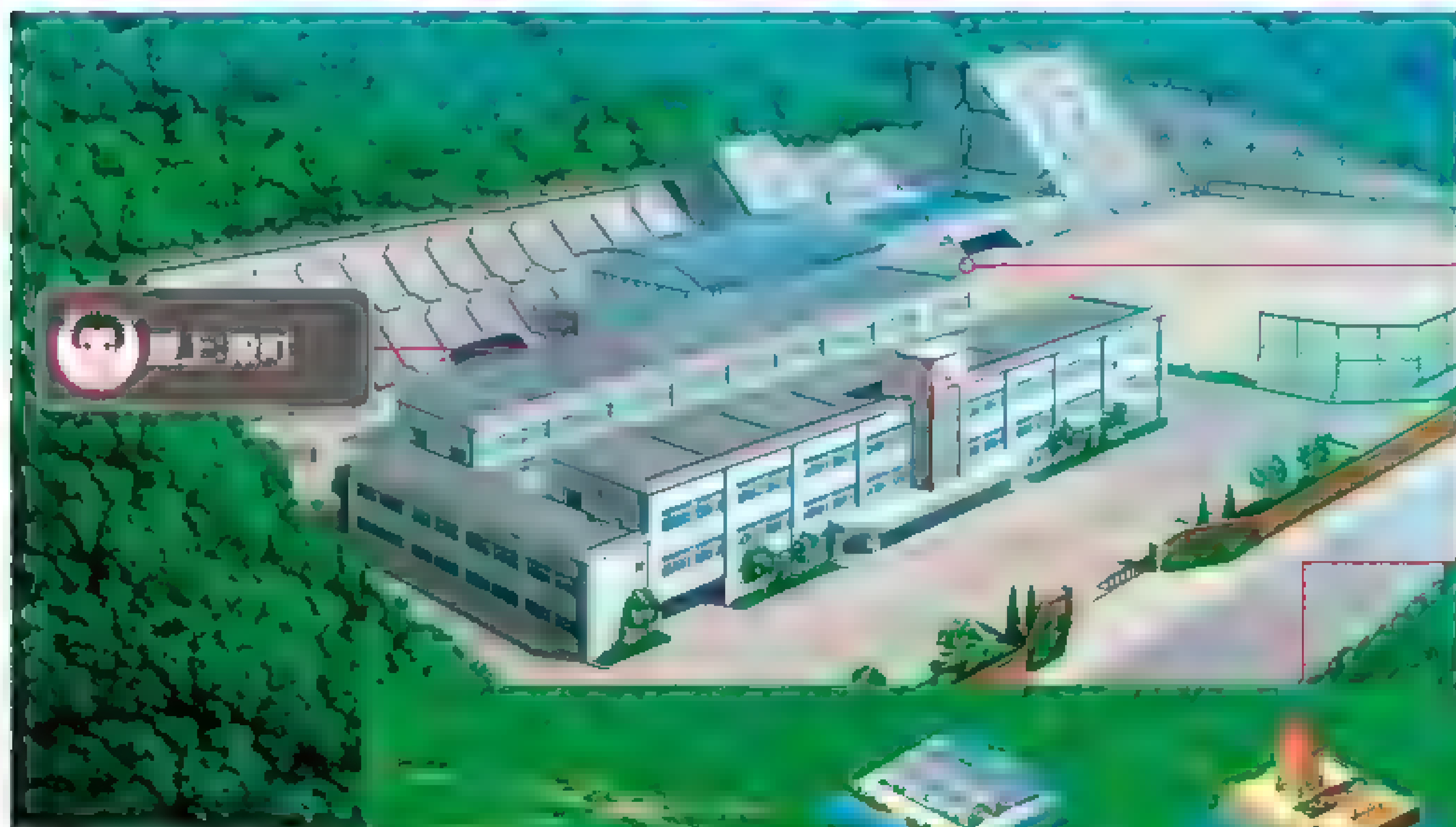
不気味に光るモニュメント。やはり士道の違和感は正しかったようだ



士道に襲いかかるガーディアン。士道の危機を救うため、十香たちは戦いに挑む！

最初は、ほんの小さな違和感だった。それは見たことがあるはずなのに見たことがないもの……。天宮タワーのモニュメントに「何か」の気配を感じ取った士道は、正体を確かめるべく調査に出かける。しかし"禁断の果実"に手を伸ばそうとする士道に対して、刺客・ガーディアンが襲いかかる。そして牙を剝くガーディアンから士道を守るため、精霊たちは秘められた自身の力を解放した！

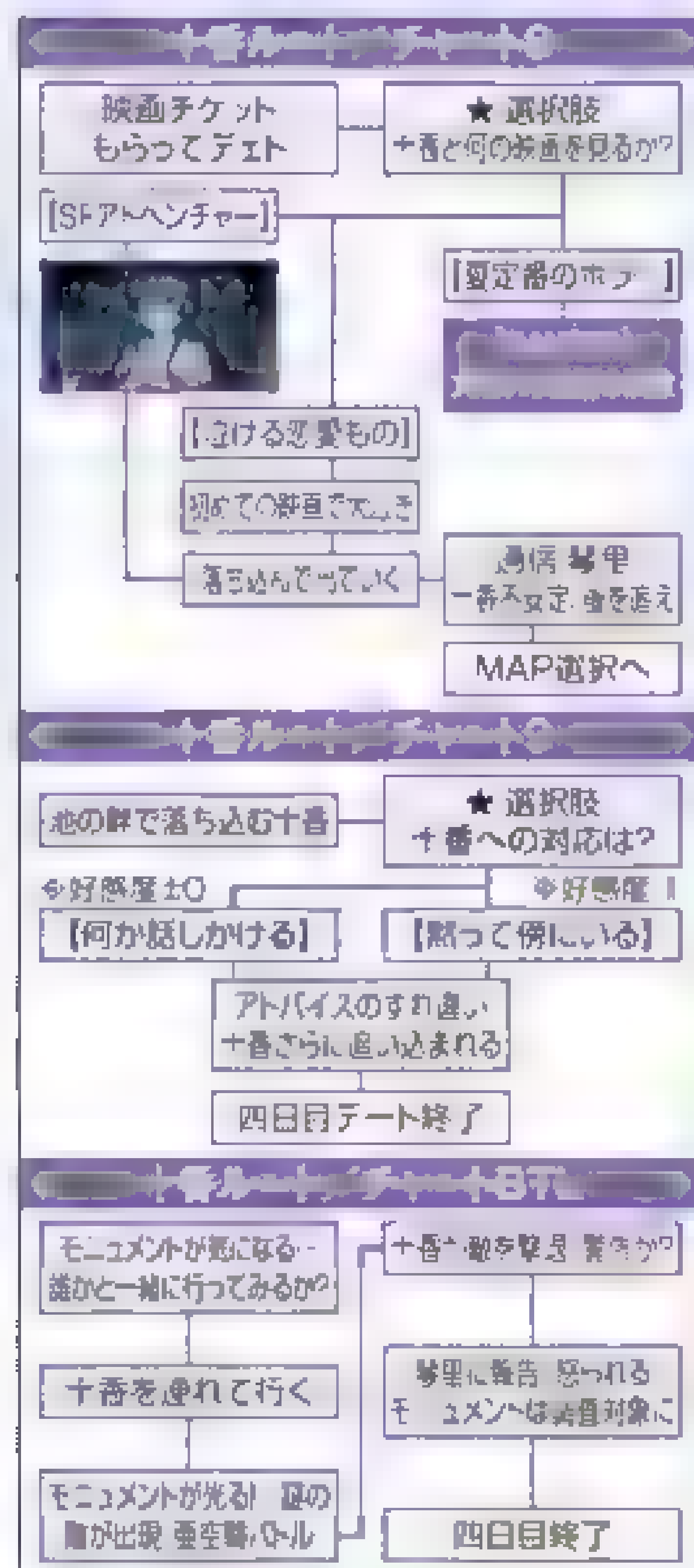
SUB EVENTS MAP

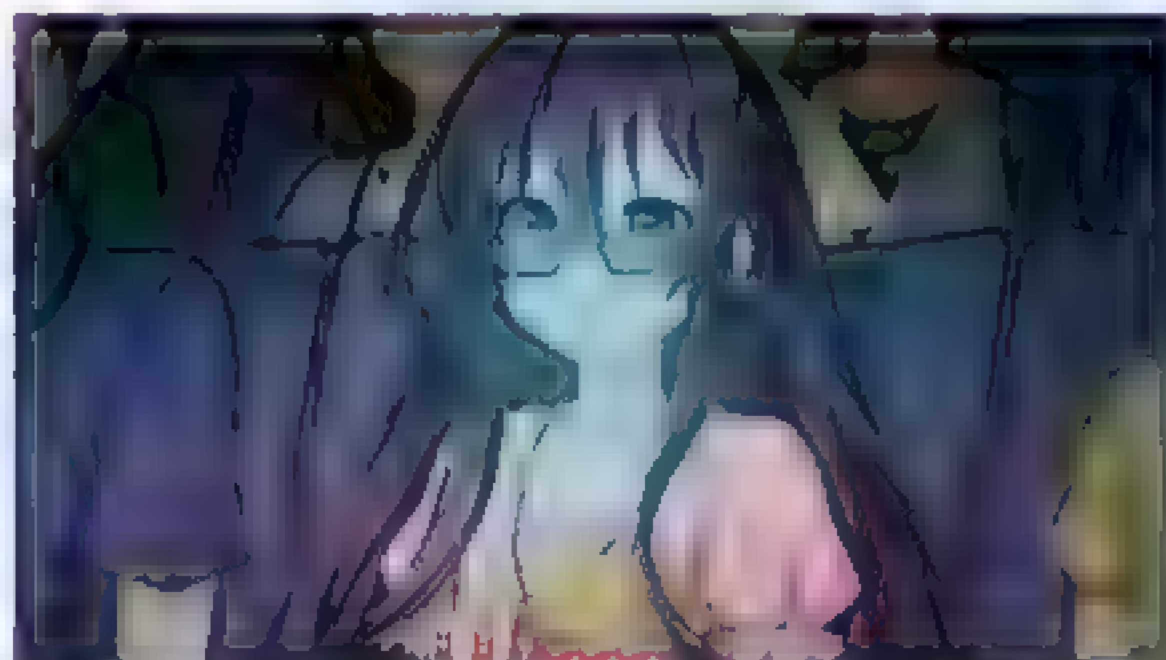




TOHKA YATOGAMI

夜刀神十香　4日目





▲士道と並んで3D映画を楽しむ十香　この映画以外もいっしょに観ることはできるが選択を誤ると……!?

映画館で大はしゃぎ

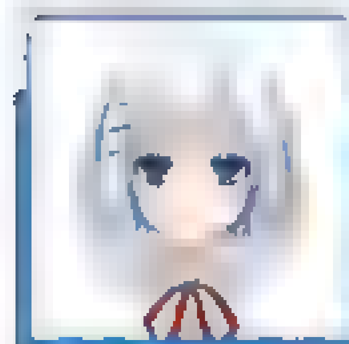
映画館・天宮シネマにやってきた士道と十香。初めての映画ということで十香もわくわくしている様子。だが、油断してはいけない。映画選びに失敗したらこのデェトはおしまいだ。選択ミスがないように〈フラクシナス〉のAIが選びだしたジャンルは3Dアドベンチャー、恋愛映画、ホラーの3択だった。



▲泣きはらした十香の心に士道の言葉がしみわたる。しかし、だからこそ彼の言葉が十香を傷つけてしまうことも

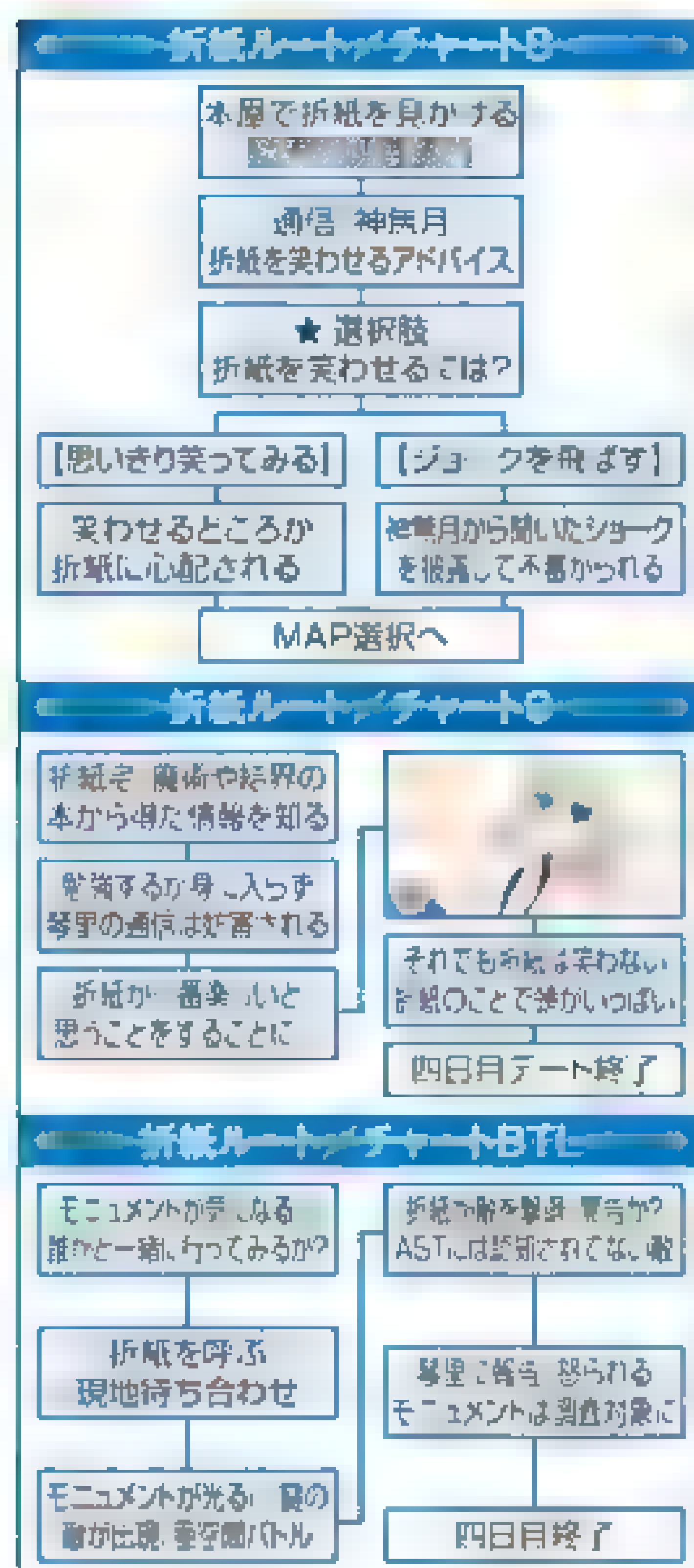
すれ違うふたり……

映画館で興奮しすぎてしまい、周りから怒られて十香は落ち込んでしまう。彼女の気を紛らわせるため、士道は隣に寄りそいアドバイスをする。しかし、彼の話は今の十香にとって、心に追い打ちをかけるだけだった。泣きながら走り去っていく姿を見て士道は自分の不器用さを激しく後悔した。



ORIGAMI TOBIICHI

鳶一折紙　4日目





▲笑顔といえば、いつも身体を張って笑いをとる(!?)神無月。彼流の女性を笑顔にする方法で折紙に笑顔は戻るのか?

折紙の笑顔

折紙と交流を深めていくうち、士道はいつしか心の底から折紙に笑ってほしいと思うようになっていた。そんな士道は神無月からアドバイスをもらう。彼女を笑わせる方法はふたつ。ひとつは自分が笑って相手がつられるようにする、もうひとつは捨て身のジョークを飛ばすこと。士道の選択は!?



▲お互い目隠しをするという約束でいっしょにお風呂に入るふたり。どうみても折紙は目隠しをしていないが、バレてないから問題ない!?

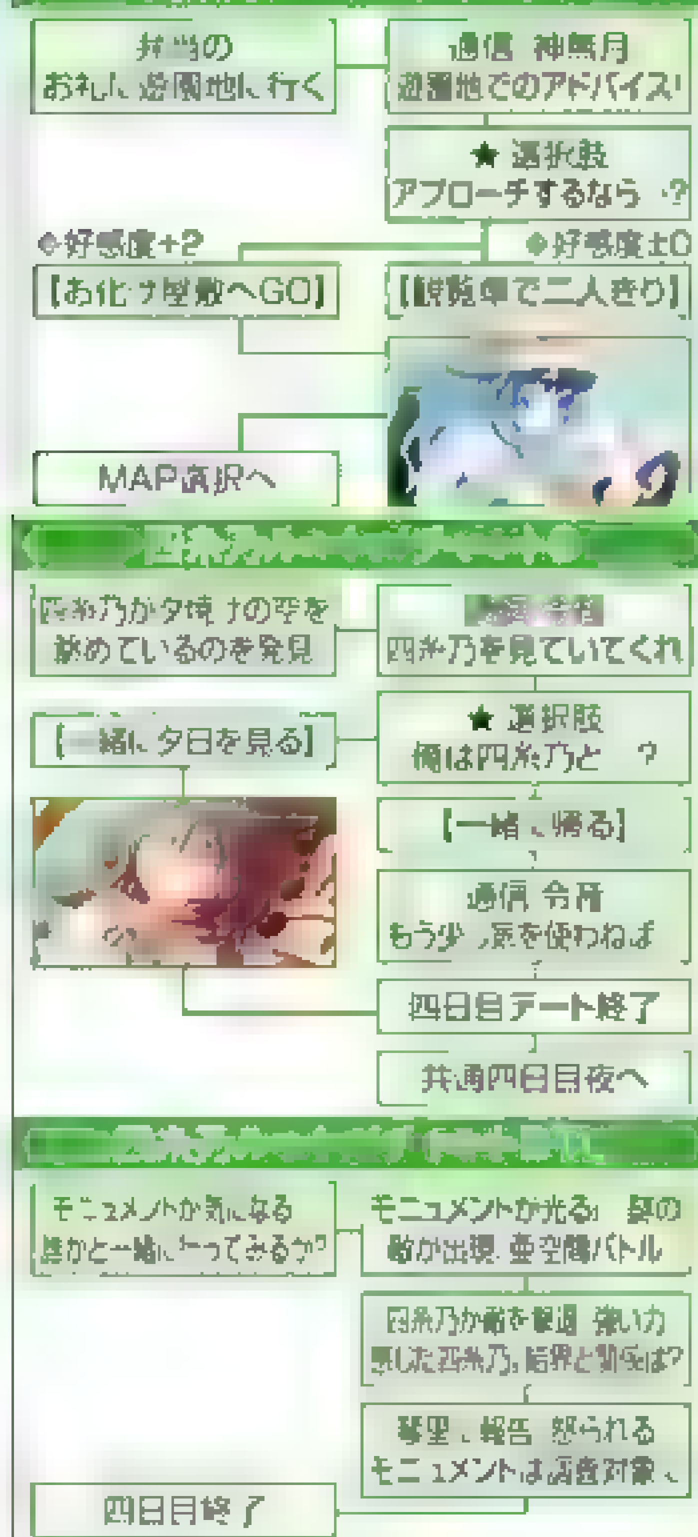
士道とお風呂……♥

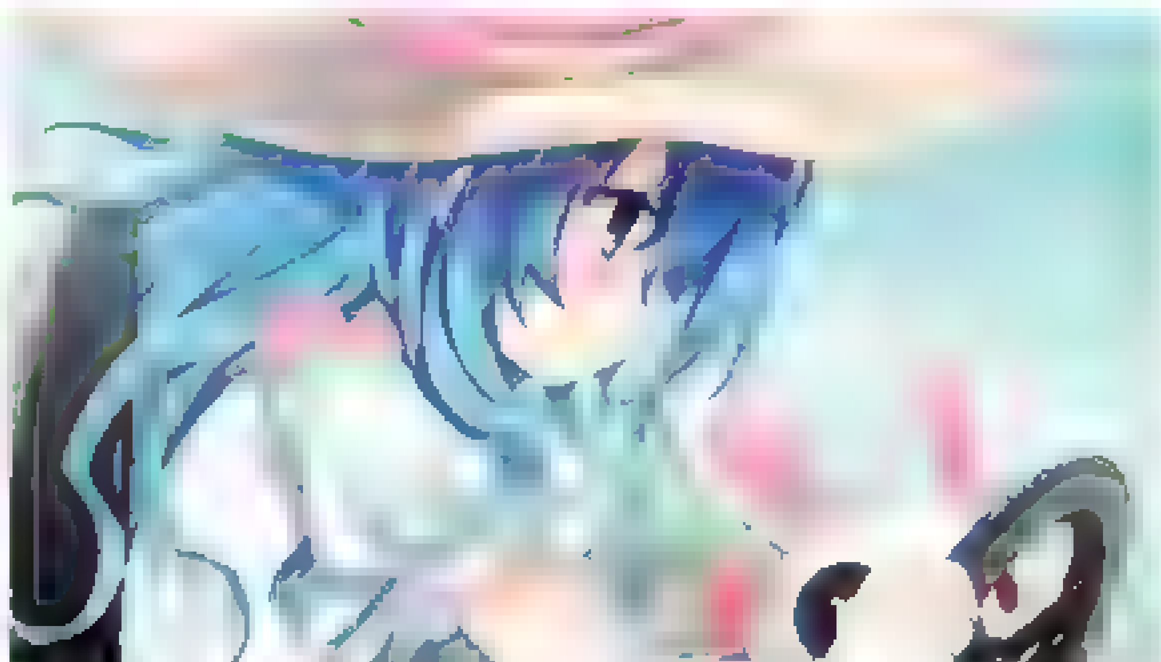
前日に続いて勉強に励む士道たち。もっと楽しいデートにしようという提案に対し、折紙はベッドで楽しいことをしようと誘いかける。当然断る士道だが、折紙の不満そうな顔を見て気の毒に思った彼はついベッド以外なら"なんでも"つきあうと言ってしまう。そして数分後、仲よく入浴するふたりの姿が……!



YOSHINO

四糸乃　4日目





▲真剣な表情でゴーカートを運転する四糸乃。よしのんをつけていながらも、なかなかのハンドルさばきを見せる。

遊園地での思い出

士道に誘われ、遊園地デートにやってきた四糸乃。色々なアトラクションで遊び、楽しい一日を過ごすが、帰り際によしのんから「親に甘えている間は大人になれない」と言われる。そしてよしのんは誰にともなく、今日の四糸乃の楽しそうな顔を忘れないと、感慨深そうに語る。



▲二人で夕日を見ることができて、心からうれしそうな四糸乃。その心理状態は、令音がおどろくほど安定している。

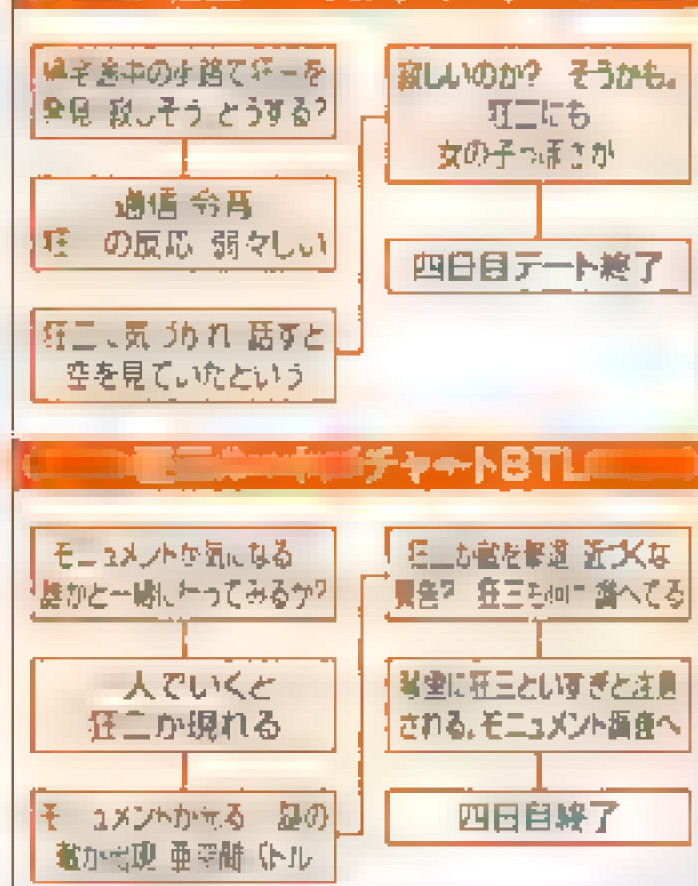
夕日の特等席

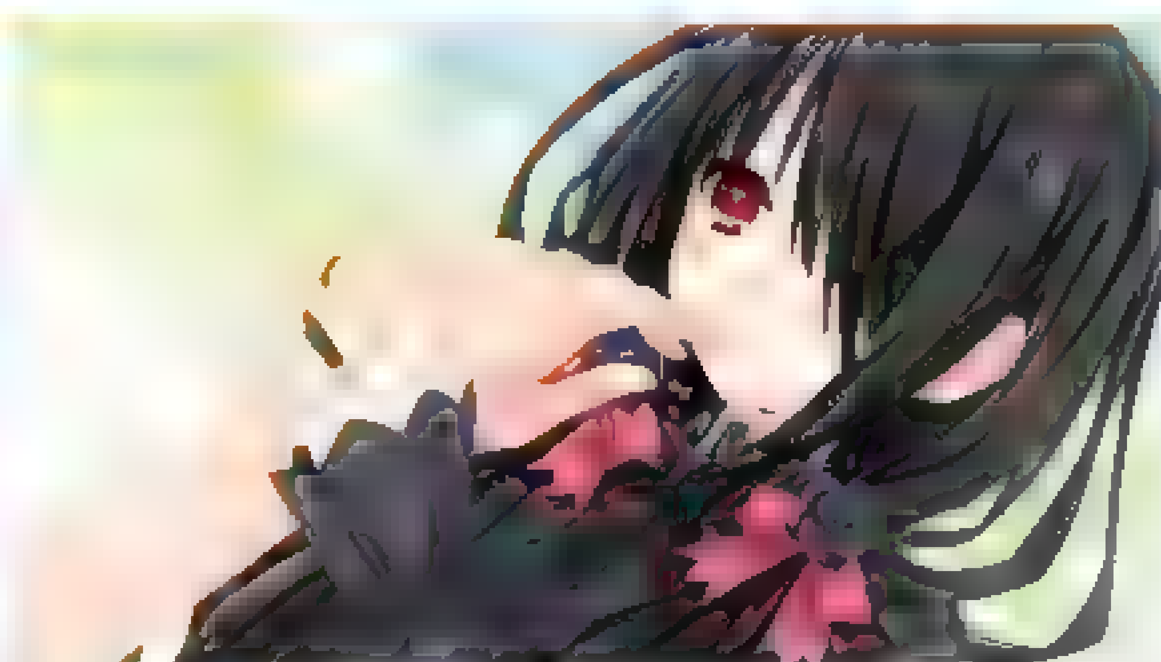
士道が帰ってくると、家の前で四糸乃が空を見上げていた。令音から、夕日を見ている四糸乃はとてもリラックスしていると聞いた士道は、もっとよく見える場所へと彼女をつれていくことにする。士道といっしょに家の屋根に上った彼女は、とてもうれしそうに、沈んでいく夕日を眺めていた。



KURUMI TOKISAKI

時崎狂三　4日目





▲指先についたクリームをなめとるしぐさがなんとも背徳的♥　なんだかんだで士道とのデートは楽しんでいる様子だ

……ぺろり

士道は教室に現れた狂三にデートに誘われ、商店街へやってきた。ペットショップを見たり、クレープを食べたりといつになくはしゃぐ狂三。しかし、士道は彼女のことを警戒していた。なぜなら、彼は聞いてしまっていたからだ。今朝、狂三が"食事"をしたという事実を。



▲夕暮れの住宅街。令音の観測結果や狂三の寂しげな表情が気になるところだが、はたして狂三の真意は

狂三が弱ってる？

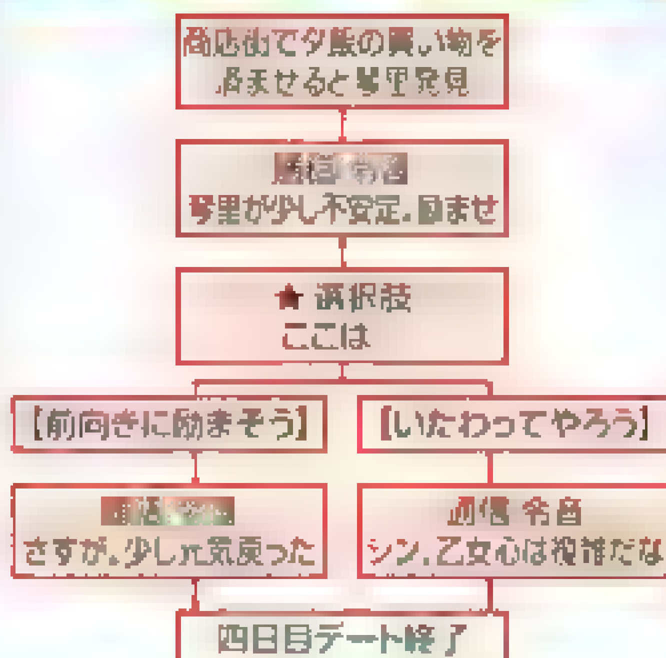
夕刻、士道は夕焼けを見つめている狂三の姿を発見する。考え事をしているような彼女に対して、自分から声をかけることができなかった士道。もしかして、狂三は寂しいんじゃないか？　ふと、彼の脳裏にそんな思いがよぎる。異常な行動ばかりが目立つ彼女だが、本当は狂三も普通の少女なのかもしれない。

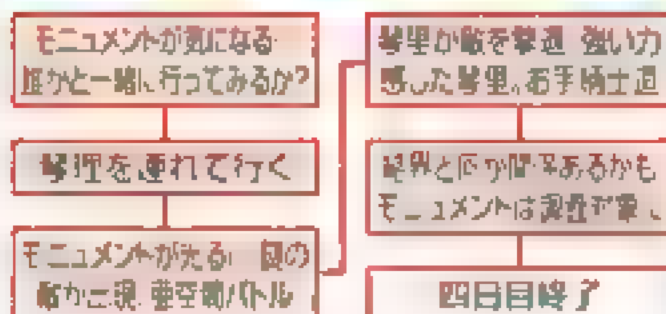


KOTORI ITSUKA

五河琴里　4日目









▲兄妹で風呂に入ることになったふたり。琴里は士道といっしょにいたくて、人払いまでしていた



▲少しだけ弱気になっていた琴里。しかし士道の前向きな言葉にはげまされ、いつもの調子を取り戻した

ふたりのバスタイム

士道が琴里をデートに誘うと、彼女は場所は家がいいと言う。やけに甲斐甲斐しい妹の様子に戸惑った士道はお茶をこぼし、琴里の服を汚してしまった。心配してお風呂をすすめる士道だが、なぜかいっしょに入ることに。昔のことを思い出しながら、兄妹は十香たちが帰ってくるまで、湯船の中で時間を過ごした。

フクザツな乙女心

商店街に買い物に来た士道は、ひとりで空を見上げている琴里を見つけた。空を見ると心が落ち着くという琴里だが、士道は令音からの通信で、彼女の心が不安定になっていると知らされる。日々の職務で疲れた様子の琴里を心配し、士道は何かはげましの言葉をかけてあげようと思いつく。

COLUMN

精霊の戦闘能力

[illegible]霊装の姿と、形を持った奇跡とも呼ばれる"天使"の様々な能力をここで紹介する。

精霊の能力紹介

◆夜刀神十香　識別名〈プリンセス〉

[illegible]は巨大な玉座の内部に収められ[illegible]ほどの絶大な破壊力を誇る。

◆四糸乃　識別名〈ハーミット〉

霊装〈神威霊装・四番〉は大きなうさ耳付きフードがついた可愛らしいもの。[illegible]発現する巨大なウサギの人形の姿をした"天使"〈氷結傀儡〉が口から吐き出す超低温のブレスや氷のつぶて[illegible]、街中を氷づけにするほどの強大な力を持っている。

◆時崎狂三　識別名〈ナイトメア〉

[illegible]〈神威霊装・三番〉をまとい、大時計の姿をした"天使"〈刻々帝〉は長針と短針が古式の歩兵銃と短銃になっており、分身や高速移動などといった様々な能力を持つ弾を発射することができる。ただし能力と引き替えに自身の寿命を消費[illegible]を補充している。

◆五河琴里　識別名〈イフリート〉

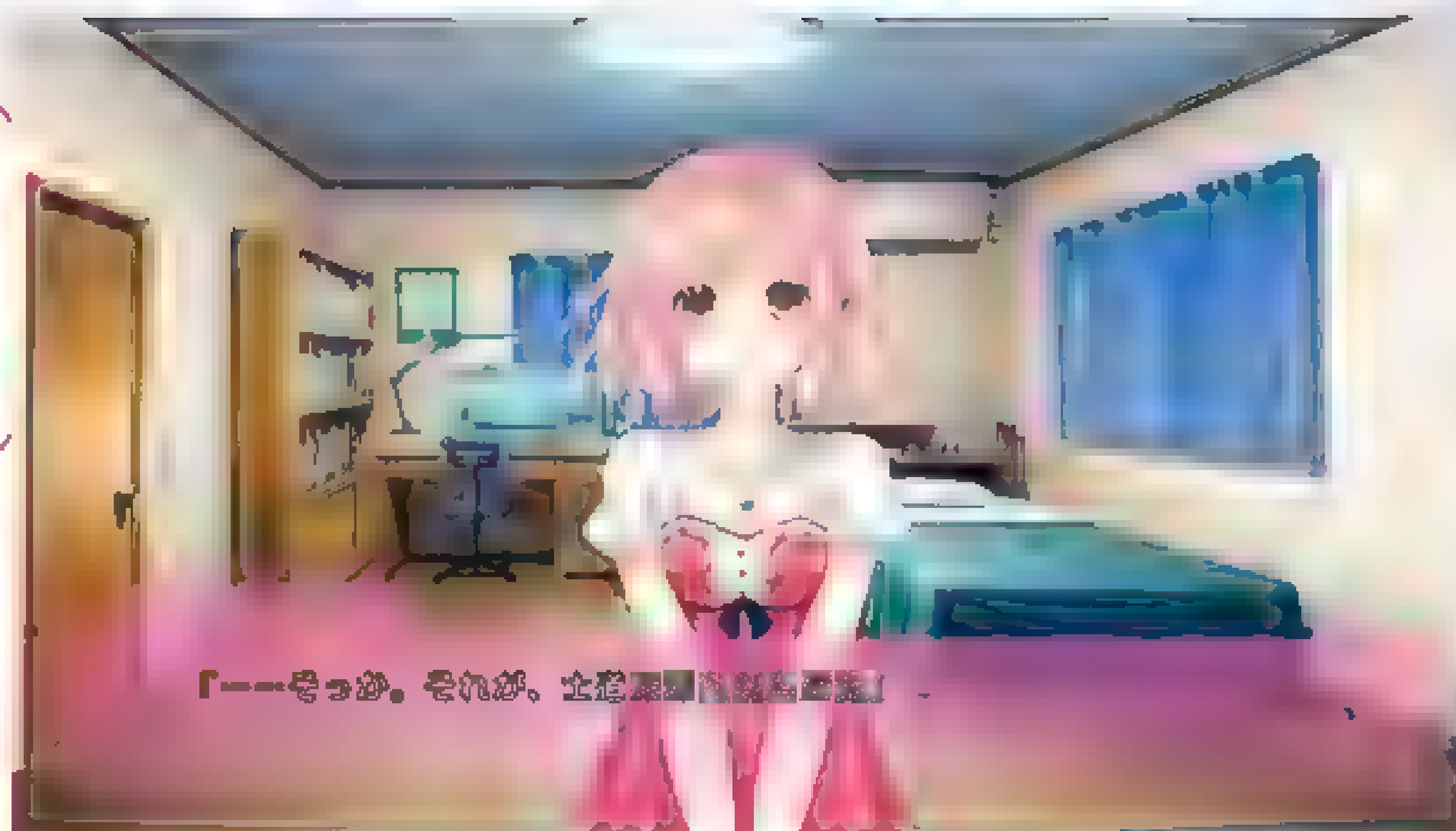
戦斧〈灼爛殲鬼〉を"天使"として携える。高熱線を発射する【砲】、[illegible]力を使えば使うほどに破壊衝動が強くなり、最終的に人間[illegible]の自我が崩壊[illegible]霊装〈神威霊装・五番〉は和服を思わせる姿。



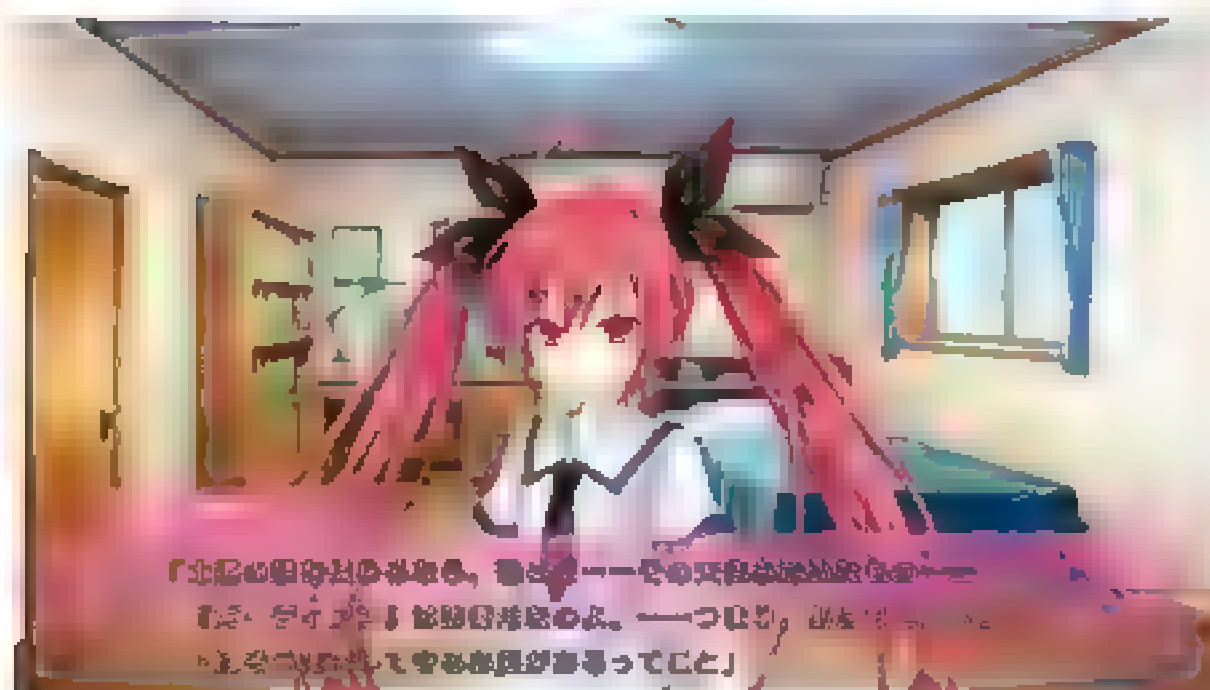
6月30日(金)

少年が描く理想の未来と、少女たちのほんの小さな望み。精霊という存在が願いの前に大きく立ちふさがる。ささやかな幸せなど、しょせんは夢でしかないのだろうか……。苦悩する少年の前に現れたのは、優しい微笑みを浮かべた幼なじみの姿だった。

五河士道――。彼が選択する道は幸福な未来への旅立ちか、それとも終わらない悪夢のはじまりか。決断のときが迫る。

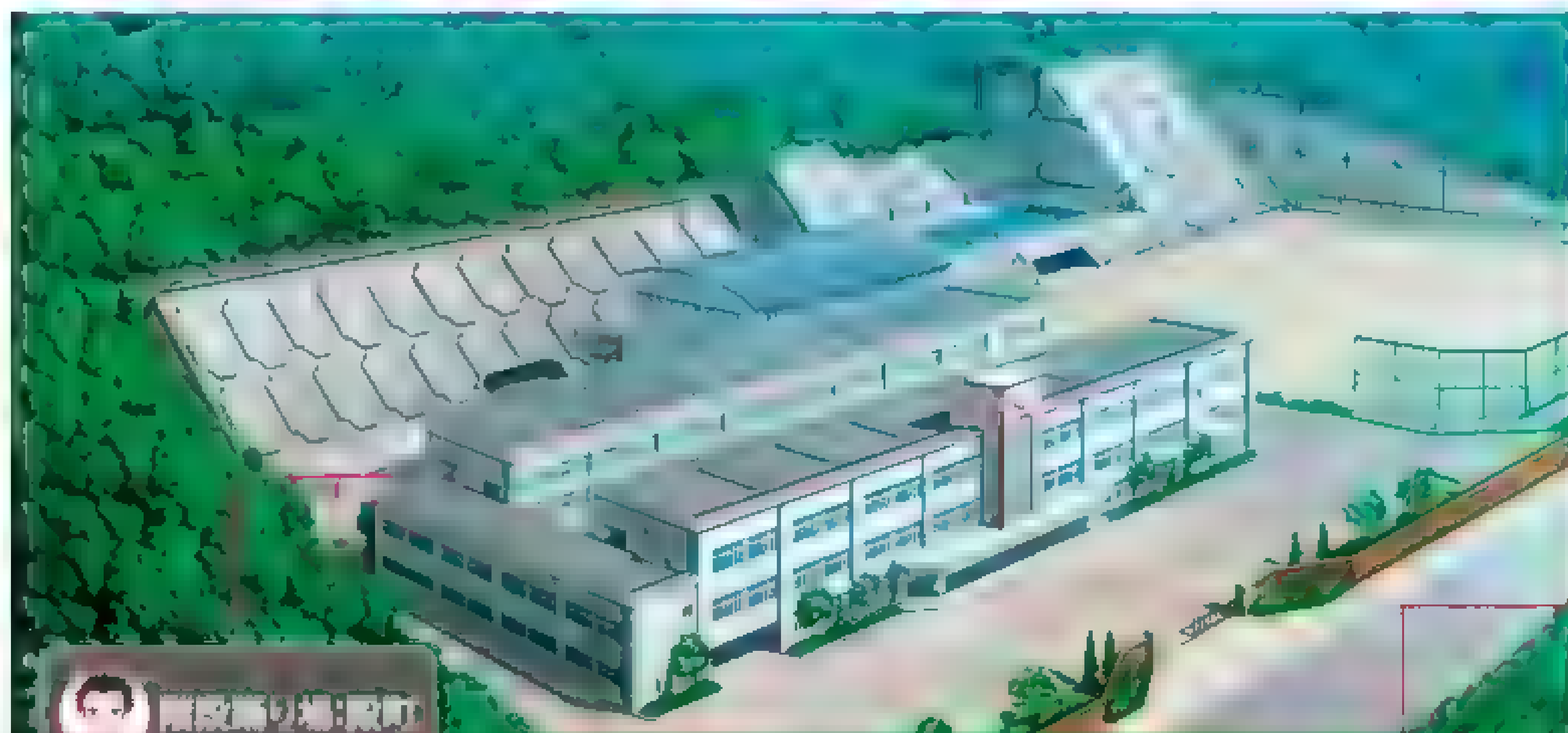


悩む士道の前に現れた凜袮。幸福になるための道を示し、静かに彼の前から去ってゆく。



少しずつ姿を現す敵。しかし目的はおろか正体や居場所すらも未だ明らかになっていない。

SUB EVENTS MAP

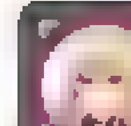
















TOHKA YATOGAMI

夜刀神十香　5日目

十香ルートチャート10

十香が早退したので
夕飯でも買って帰るか?

★選択肢
うどん屋が騒がしい

◆好感度-1
【ちょっと覗いていく】



完食した十香を士道が
褒め十香泣いて出てく

◆好感度+2
【買い物して早く帰ろう】

通信 琴里
十香が家にいる情報

十香が部屋に閉じこもり?
急いで帰らなきゃ!

家 部屋から出てない
十香、鍵もかかっている



五日目デート終了



▲一口だけ……と天ぷらをかぷっ！　やっぱり十香は何かを食べているときがとても幸せそうに見える。



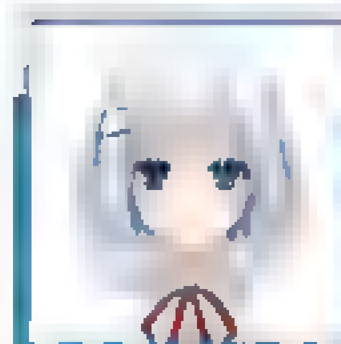
▲「結婚するなら凜祢のような子」という何げない一言が、十香の心を追い詰めてしまっていた。

おうどん食べたい!

早退した十香の体調を考え、たまには奮発しようと士道は商店街へ。一方、十香はうどん屋で苦悩していた。目の前のメガ盛りうどんはお腹が空いたから注文してしまったわけだが、これを食べてしまったら理想の女の子への道がまた一歩遠くなってしまう。食べるべきか、食べざるべきか。それが問題だ！

十香の想い

シドーの理想の嫁は凜祢。そう思っていたことが十香の様子がおかしい原因だった。亜衣たちに知恵を借りたり、必死に料理を勉強していたのは、自分が凜祢のようになればいつまでも士道のそばにいられると思っていたからだ。そんな彼女に士道は「一番いっしょにいたいのは十香だ」と優しく手を差し伸べる。



ORIGAMI TOBIICHI

鳶一折紙　5日目

折紙ルートチャート10

折紙の連れ出しに成功
商店街でショッピング?

折紙にASTより緊急連絡
精霊出現で駆け出す折紙

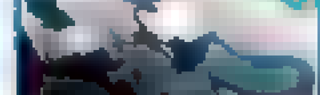
通信 令音
ラタトスクでは精霊検知
してない。分析してみよう

★選択肢
折紙が行ってしまった

【令音の分析を待つ】

【DANGER】

【折紙を追う】



誤報だったらしいが、折紙の精霊に
対する憎しみは予想以上だった

取水塔が光り亜空間へ
敵が出現し、戦闘になる

敵を撃退 いつもより過激
見たいのは笑顔なのに
折紙は仇をとるまで笑えない
折紙と距離を感じたデート

戻って琴里に報告
天宮タワーと同じく取水塔も怪しい

五日目デート終了



▲士道を守るために、単身でガーディアンに挑む折紙。大切なものを傷つけられたときの怒りは計り知れない！



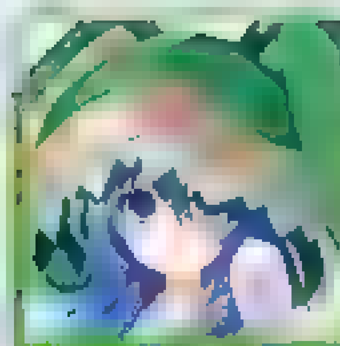
▲士道が折紙を笑わせたいと考えているように、折紙もまた士道の心が気になっているようだ。

守るべきもの

精霊出現。突然の連絡を受けた折紙は士道とのデートを中断し現場に向かう。彼女を追った先で士道が見たものは、悔しそうに拳を壁に打ちつける折紙の姿だった。どうやら、精霊出現は誤報だったらしい。折紙を慰めようと士道が彼女に近づいたとき、ふたたびガーディアンが士道たちに襲いかかった！

折紙の心

気づけば折紙のことばかり考えていたと士道は思う。彼女が背負っているものを知らないわけではない。だからこそ、こんなことは軽く言えることではないと彼はわかっている。それでも、折紙の笑顔が見たいと士道は願っていた。そう、ただ純粋に。明日も折紙とデートをしたい。次こそは彼女を笑わせられると信じているから。



YOSHINO

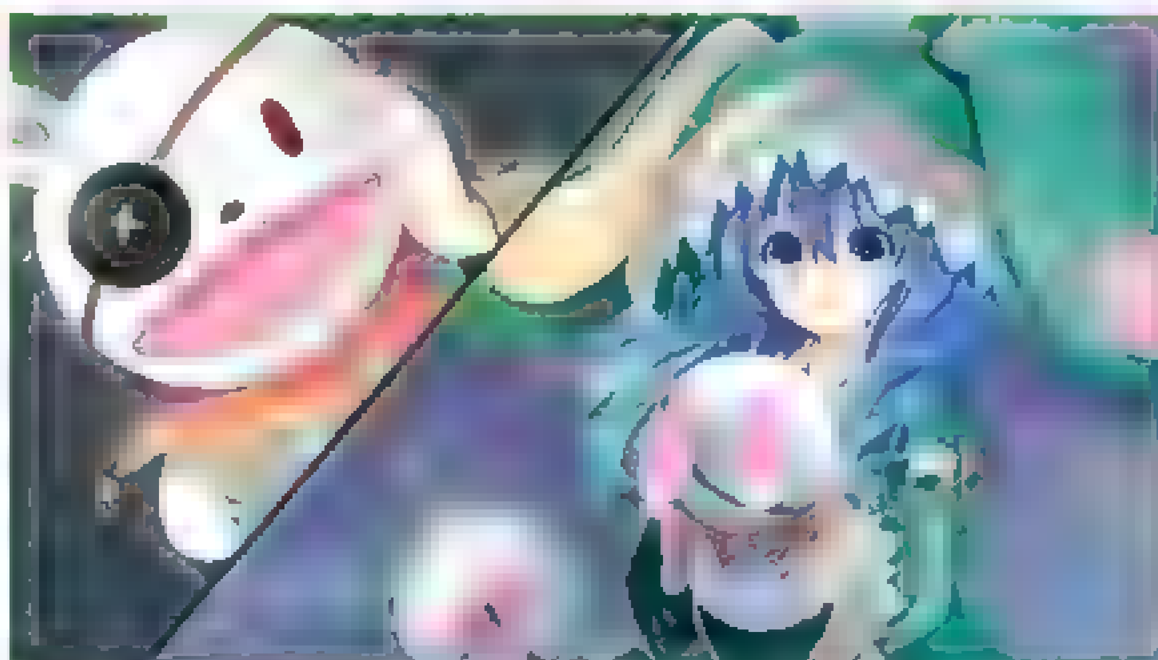
四糸乃　5日目

よしのんが動かなくなり
四糸乃が絶望して暴走?

[illegible]
四糸乃をよろしく頼む



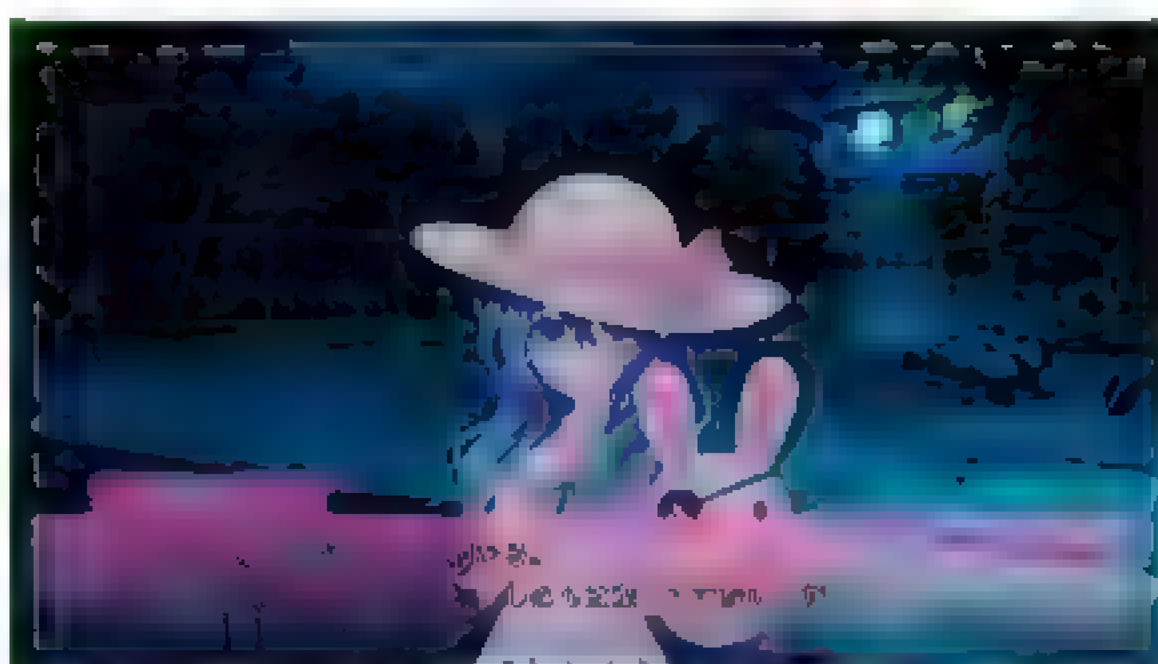
五日目デート終了



▲四糸乃が不安定になった影響で、気象までが乱れはじめる。それほど彼女にとってよしのんは大切な友達だった。

突然のおわかれ!?

士道は突然降り始めた雨のなか、四糸乃からよしのんが動かなくなったと聞かされた。心細さから不安定になった彼女を落ち着かせ、士道はよしのんが動かなくなった原因を考える。遊園地でのよしのんの言葉を思い出した士道は、なんとかして四糸乃とよしのんを再会させるため、行動を開始する。



▲士道が選んだ言葉によっては、はげますどころか四糸乃を怒らせ、大変な事態を引き起こしてしまうことも。

四糸乃の孤独

これまでの考えを整理するため、士道はひとりで夜の公園へとやってきた。するとそこに四糸乃があらわれ、動かないよしのんに必死に話しかけはじめる。士道は彼女の様子を見かねて声をかけ、はげまそうと考えた。ここで彼が選ぶ言葉は、四糸乃のこの先の行動を決める重要な要素となる。



KURUMI TOKISAKI

時崎狂三　5日目

狂三を捜しにいきたいが
珠恵から課題催促

教室　課題をやって夕方に
もう遅いし、デートは無理か?

そこに、狂三登場
同級生ごっこデート?



下らないことで笑えるのが
同級生。いい雰囲気で終了

住宅街　狂三ともっと一緒
に笑いたい　でも狂三には
秘密が　話してほしい

五日目デート終了



▲夕暮れの中で繰り広げられる教師と生徒ごっこ。一見くだらないおふざけにも見えるが、このときのふたりは心から笑っている。

禁断の放課後

「士道さん?」「はい、時崎先生……」。放課後の教室で繰り広げられるちょっと妖しいふたりの会話。もう少し士道のクラスメートでいたかったという狂三のために、クラスメートごっこをしたはずだったのだが……。だが、こんな他愛のないことでも楽しめるのが、クラスメートというものなのかもしれない。



▲まっすぐな瞳で"士道にとっての時崎狂三"を問いかける狂三。彼女の中の真意とは……。

狂三の願い

自分の命を狙う〈最凶の精霊〉。しかし、悪いやつではないと信じている自分もいる。士道は狂三のことがわからなくなっていた。だから彼女のことをもっと知りたい。そして、ともに生きていきたい。そんな想いを士道は彼女にぶつけると、寂しげな微笑を浮かべながら答えた。街外れの神社にきてほしい、と。



KOTORI ITSUKA

五河琴里　5日目





▲士道の背中で、安心した表情を見せる琴里。兄妹という関係以上の想いが、彼女の胸に広がっていく。



▲琴里の気持ちをくんであげられないまま、軽はずみな言葉をかけると、兄妹の関係は終わりを迎えることになる。

お兄ちゃんの背中

琴里をデートに誘いに行った士道は、彼女の忙しそうな様子を見てやめようとする。しかし気分転換がしたい琴里の希望で、そのままデートをすることに。商店街までやってきたふたりだが、そこであまり体調のよくなかった琴里が動けなくなってしまう。士道は彼女をおぶって、家まで帰ることにした。

琴里の役目

士道は夜の公園で、自分が琴里のためにできることを考えていた。そこへ偶然やってきた琴里は、自分を心配する兄に強がってみせる。そんな姿を見て、士道は彼女にどんな言葉をかければいいか思い悩む。司令という責務で張りつめた妹の心をやわらげるため、かける言葉を決めた士道は口を開いた。

トロフィーリスト

エンディングを見たり、特定条件を達成することによって獲得できるトロフィーの種類と出現条件を一挙公開。「デート・ア・コンプリート」をめざし、がんばろう！

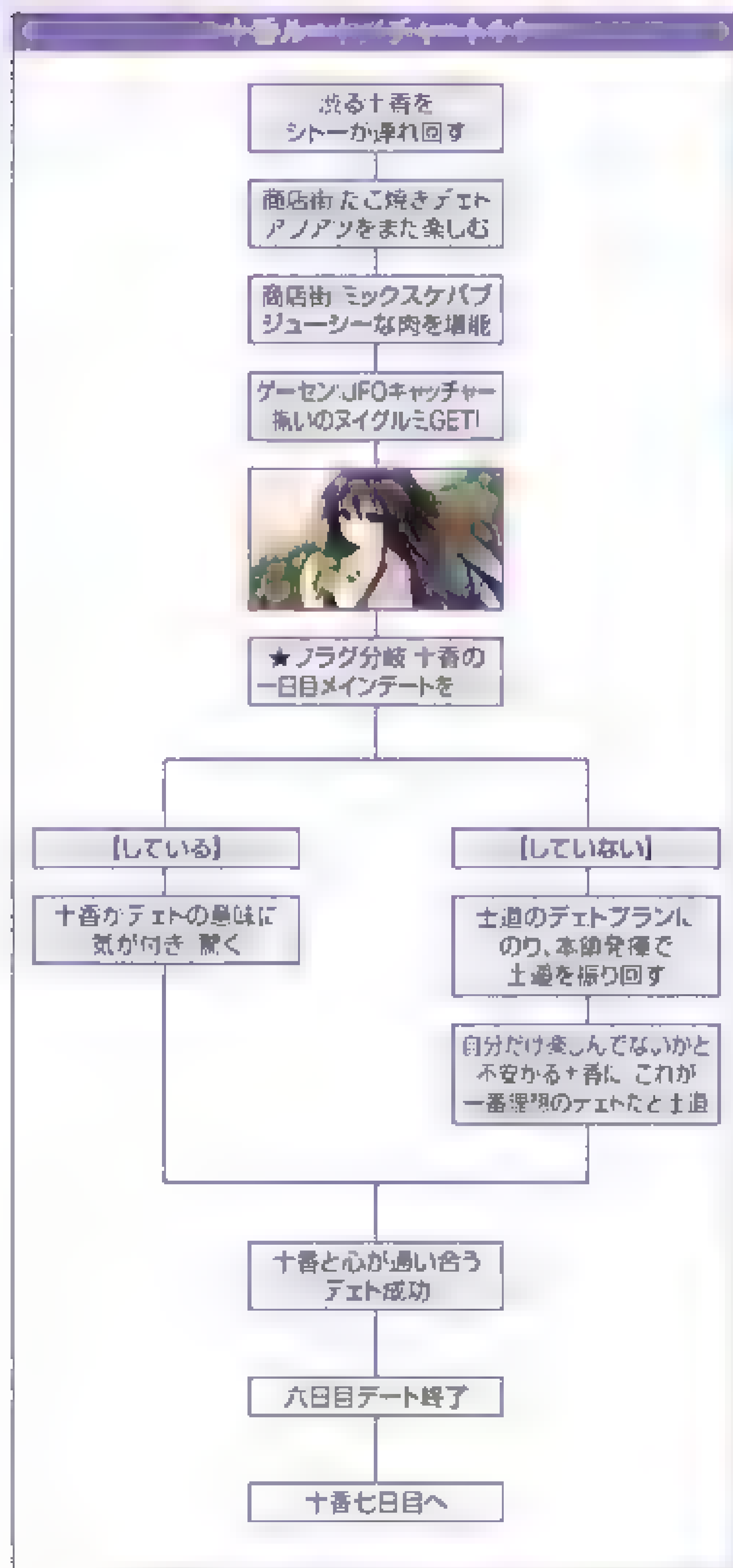
000	プラチナ	デート・ア・コンプリート	全てのトロフィーを獲得しました	他の全トロフィーを獲得
001	ブロンズ	すべてのはじまり	プロローグスタート	プロローグを開始する
002	ブロンズ	さあ、私たちの戦争を始めましょう	プロローグをクリア！	プロローグをすべて見た
003	ブロンズ	これまでのデート・ア・ライブ	バックログで貴重な記録を確認しました	バックログを確認
004	ブロンズ	デートの準備	オプションで設定を変更しました	オプションで設定を変更した
005	ブロンズ	思い出の欠片	イベントを回想しました	ギャラリーを開いて閲覧
006	シルバー	十香ウェディング	十香とのキャラエンディングを迎えました	十香ルートをクリア
007	シルバー	折紙ファミリー	折紙とのキャラエンディングを迎えました	折紙ルートをクリア
008	シルバー	四糸乃ロンリータ	四糸乃とのキャラエンディングを迎えました	四糸乃ルートをクリア
009	シルバー	狂三メイノ	狂三とのキャラエンディングを迎えました	狂三ルートをクリア
010	シルバー	五河フォーチュン	琴里とのキャラエンディングを迎えました	琴里ルートをクリア
011	ゴールド	凜祢ユートピア	トゥルーエンドを迎えました	凜祢ルートをクリア
012	シルバー	ラタトスク秘蔵回収データ その1	CG回収率が25%を超えました	CG回収率25%！
013	シルバー	ラタトスク秘蔵回収データ その2	CG回収率が50%を超えました	CG回収率50%！
014	シルバー	ラタトスク秘蔵回収データ その3	CG回収率が75%を超えました	CG回収率75%！
015	ゴールド	ラタトスク秘蔵回収データ コンプリート	CGをコンプリートしました	CG回収率100%！
016	シルバー	凜祢ファンタジア	凜祢のifエンディングを迎えました これは、あったかもしれない結末の一つ	凜祢ifシナリオクリア
017	シルバー	～スコンノゾサー	あなたはもう、嫌いよ。もない。～ス～ンです	ゲームプレイ10週　琴里の生着替えとトイレを累計10回以上見た
018	シルバー	空中…	全てのBGMを聴きました　あなたはまさに…ハーメルン…です	全てのBGMを聴いた
019	シルバー	不法無線	通信イベントを全て傍受しました。 あなたはまさに〈不法無線 アンダーカバー〉です	全ての通信イベントを見た
020	ゴールド	生ける条件反射	ヒロインに関係しない全てのイベントを補完しました あなたはまさに〈生ける条件反射(パブロフ)〉です	サブキャラクターのイベントをすべて見た
021	シルバー	迷える羊	大切な人を選べないあなたはまさに 〈迷える羊(ストレイシープ)〉です	五日目の時点で個別ルートに行けず累計5回以上、 足切りバッドエンドを見た
022	ゴールド	完全なる志願者	自然と自ら死を招いてしまうあなたはまさに 〈完全なる志願者 ス　サイド・パーフェクト〉です	すべてのバッドエンドを見た
023	シルバー	十香スライド	十香と滑り台デートをしました	十香ルート　チャート7の選択肢で【滑り台で遊ぶ】を選択してゲームを進行する
024	シルバー	十香アヘタイト	十香がうどん屋で食事しているのを見ました	十香ルート　チャート10の選択肢で【ちょっと覗いていく】を選択してゲームを進行する
025	シルバー	折紙アクシデント	折紙がアクシデントに巻き込まれるエンディングを迎えました	折紙ルート/チャート10の選択肢で【今日の分析を待つ】を選択してゲームを進行する
026	シルバー	四糸乃トワイライト	四糸乃と夕焼けを眺めました	四糸乃ルート　チャート8の選択肢で【一緒に夕日を見る】を選択してゲームを進行する
027	シルバー	狂三シャドウ	狂三の影に飲み込まれるエンディングを迎えました	バッドエンドチャート/狂三の選択肢で 【「俺」なんだろうな】を選択してゲームを進行する
028	シルバー	五河ナイスト	琴里と一緒に夜の街を散策しました	琴里ルート/チャート2を通過してゲームを進行する
029	シルバー	閉ざされ的日ま	ルートで殺されるエンディングを迎えました	凜祢ルート　チャート…の選択肢で【…てみよう】を選択してゲームを進行する



TOHKA YATOGAMI

十香ルート　6・7日目

7月1日(土)





前日の夜に話をして少しすっきりしたものの、まだ心の整理がついていないようだ。彼女を元気にするには

ヤマアラシのジレンマを乗り越えて

「代金は十香の笑顔でいいから」

士道は笑うと、十香の前にたこ焼きを差し出した。彼が今日のデェトに選んだのは休日の商店街。たこ焼き、ケバブサンドにクレープ……たくさんのおいしいものを食べ歩く。満腹になった十香はすっかり元気を取り戻していた。ふと、ここで彼女は今日のデェトは、数日前のものと同じだと気づく。やはり今日も自分ばかりが楽しんでいるんじゃないか、と心配する十香に対して「そんなことはない！」と言い聞かせる士道。

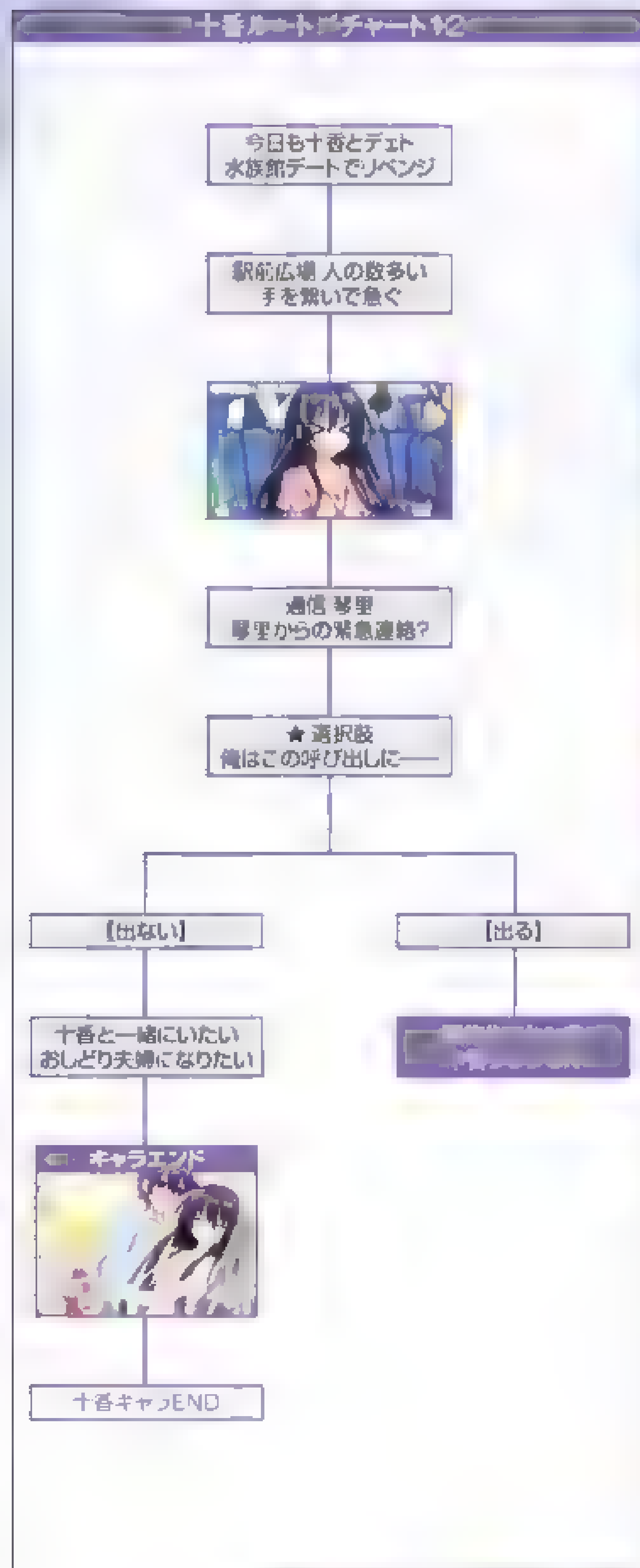
無理をせずに自分が自分らしくいてくれることこそが、理想のデェトなんだ、と。

「で、でも、私とデェトすると……またたくさん振り回されるぞ？」

士道は笑顔で、手加減してくれよ？　と応えると、彼女の顔にぱぁっと笑顔が戻った。そして、士道自身も心が満たされていくのを感じ、すべてを理解した。彼女と笑いあえる日々こそが幸せだったんだ、と――。



あるがままの自分でいてほしい。無理をしないで楽しんでいる姿が見られるのが嬉しいのだから。







7月2日(日)

掴んだ幸せ、明日への旅立ち

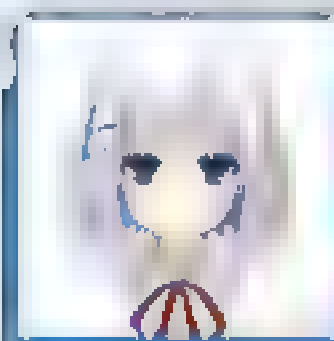
いつかの水族館デェト。かつて士道が狂三を攻略しようとしたときにバタバタと駆けずり回ってまともにデェトをすることができなかった、苦い思い出がある場所だ。

お互いの心が通じ合った今だからこそ、もういちど水族館デェトをやりなおしたい。そう考えた士道たちは再び水族館へやってきた。おしどり夫婦のペンギンを見て、十香は「私たちもシドーと、おしどりふうふ、になりたい」とつぶやいた。

そして、ふたりは大切な人たちに囲まれて新たな一歩を踏み出す。ウェディング・ベルが鳴り響く中で、その笑顔は眩しく輝いていた。結婚はゴールではない。そんなことは当の本人たちが一番よくわかっている。これからは夫婦として楽しいことも、悲しいことも増えていくだろう。想像もできないような事件が待ち受けているかもしれない。でも、士道と十香なら必ず乗り越えられる。ふたりで一緒に前を向いて歩き続けるかぎり――。



未来への旅立ち。純白のドレスを身にまとった彼女が待っているのはどこかで見たようなナイフ。



ORIGAMI TOBIICHI

折紙ルート　6・7日目

7月1日(土)

折紙ルートチャート1

相変わらず到着の早い折紙と映画デートへ

↓

映画館ロビー　コメディ映画で折紙と自然に笑いたい

↓

失敗、やはり笑わない折紙　折紙の時間は止まったまま

↓

ふたりで高台で口論　精霊は仇という折紙だが戦ってほしくない士道

↓



↓

六日目デート終了



待ち合わせ時間よりも前に来た士道よりさらに早くから待機していた折紙。どれくらい前から待っていたのか？

置き去りになった笑顔

駅前広場には〝忠犬パチ公〟と呼ばれている銅像がある。その銅像の脇にタートルノースリーブにミニスカート姿で、ぴくりとも動かず直立姿勢を保っている少女こそ、折紙だった。

デート先に士道が選んだのは映画館・天宮シネマ。普通のカップルのようになにも難しいことを考えず、映画を笑いながらいっしょに観て、彼女は五年前に忘れてきた笑顔を取り戻す。ただ、それだけを考えていた。しかし、考えとは裏腹に最初から最後まで折紙は少しも笑うことはなかった。

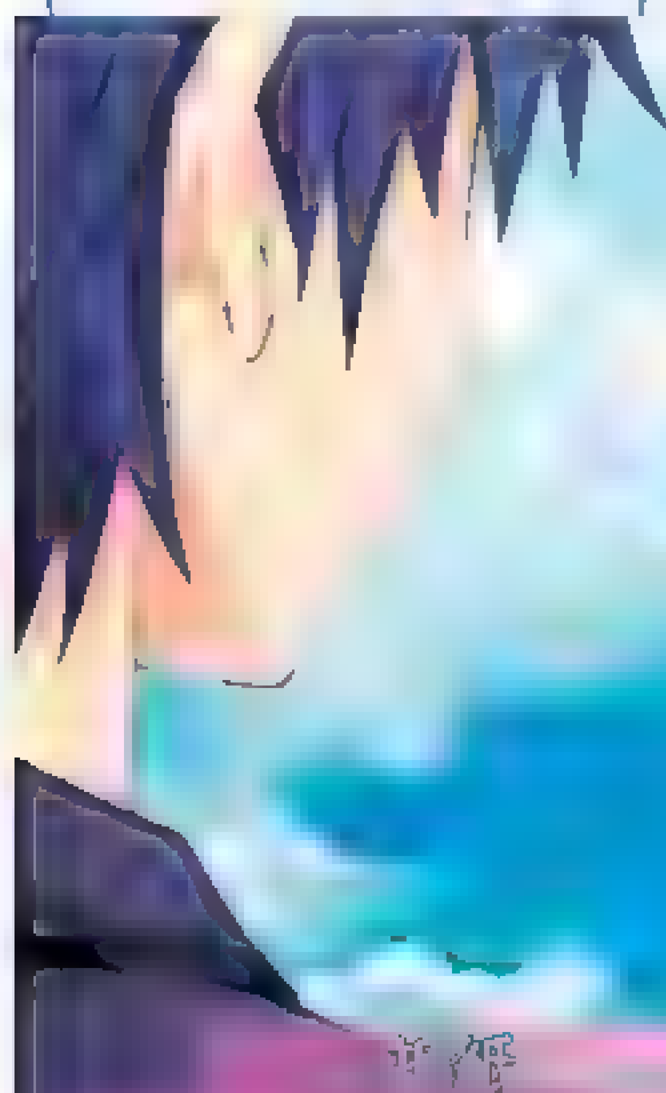
どうすれば笑顔を取り戻せるのか。苦悩する士道に対して彼女は言う。自分といっしょでは楽しくないのではないか、と。

「士道といっしょにいると私は幸せ。でも、笑顔にはなれない。けれど精霊を全部倒したら……」

「それはダメだっ！」

士道は言葉をさえぎるように言い放つ。もう折紙には誰も傷つけてほしくない。誰かを傷つけて平気なはずがないから——。

士道と折紙、初めての衝突。たとえ大事な人であっても、自身の秘めた想いだけは譲ることは決してできない。



7月2日(日)







愛すべき人たちと

　絶対に折紙の笑顔を諦めない――。これは士道にとって正直な気持ちだった。すべての精霊を抹殺することで、自分は笑顔になれると折紙は言うが、誰かを傷つけて笑顔を取り戻したとしても、それは本当の笑顔ではない。では、彼はいったいどうすればいいのだろうか。

　たどり着いた答えはとてもシンプルなものだった。今日笑えなければ明日、翌日もダメならさらに翌日……いつも彼女のそばにいて、いつの日か抱え込んだ憎しみよりも自分が大きな存在になれれば笑顔を取り戻すことができるのではないか。悲しい心を支え続ける決意こそが、彼にできるたったひとつの方法だったのだ。

　ASTを辞めたときに折紙は言った。憎しみが消えたわけじゃない。すべてを奪われた過去も変わらない。けれど、ずっと一緒にいてくれる人がいるなら、もうそれでいいのだと。まもなく生まれてくる新たな命に家族の未来を思い浮かべた折紙は満面の笑みを浮かべた――。



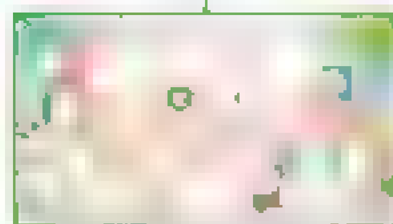
ふたりの愛の結晶を宿した折紙。彼女は、過去に囚われるよりも愛する人との未来を選んだ

四糸乃ルート 6・7日目

四糸乃ルートチャート10

元気の出ない四糸乃を連れてデートへ。商店街

↓



↓

よしのんは大事な友達だ その友達が喜ぶのは、お互いに支えあえる関係になること

↓

四糸乃考えてみることに 士道は四糸乃のためにも戻ってこいとよしのんに願う

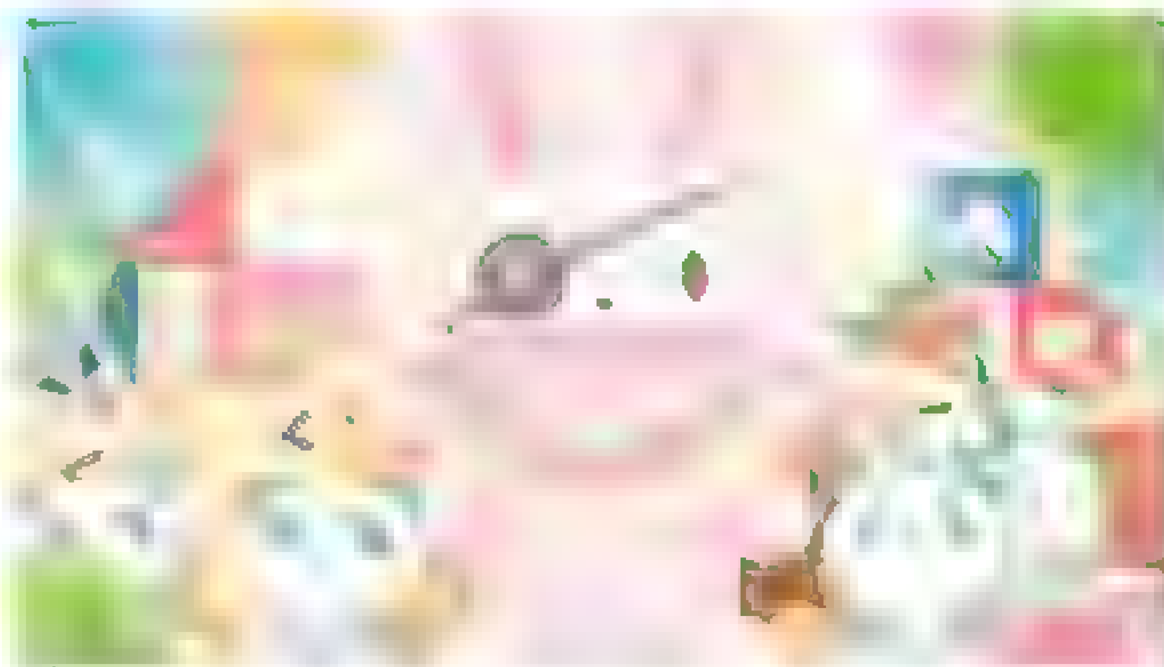
↓

六日目デート終了

↓

四糸乃七日目へ





店に飾られたウサギのぬいぐるみに、よしのんの面影が重なる。しかしそれは四糸乃の見間違いにすぎなかった。

7月1日(土)

よしのんのために

四糸乃はよしのんが動かなくなってから、すっかり気落ちしてしまっていた。士道はそんな彼女をはげますため、商店街へデートに連れ出す。しかし、おもちゃ屋の前を通りかかった四糸乃は、飾られていたぬいぐるみをよしのんと見間違え、さらに深く落ち込んでしまう。

士道は途方に暮れる四糸乃に、よしのんがいつ戻ってきてもいいように、成長した姿を見せてやろうと提案した。支えられるだけでなく、お互いに支え合う関係が本当の友達だという士道の言葉を聞き、彼女はある決心を固める。

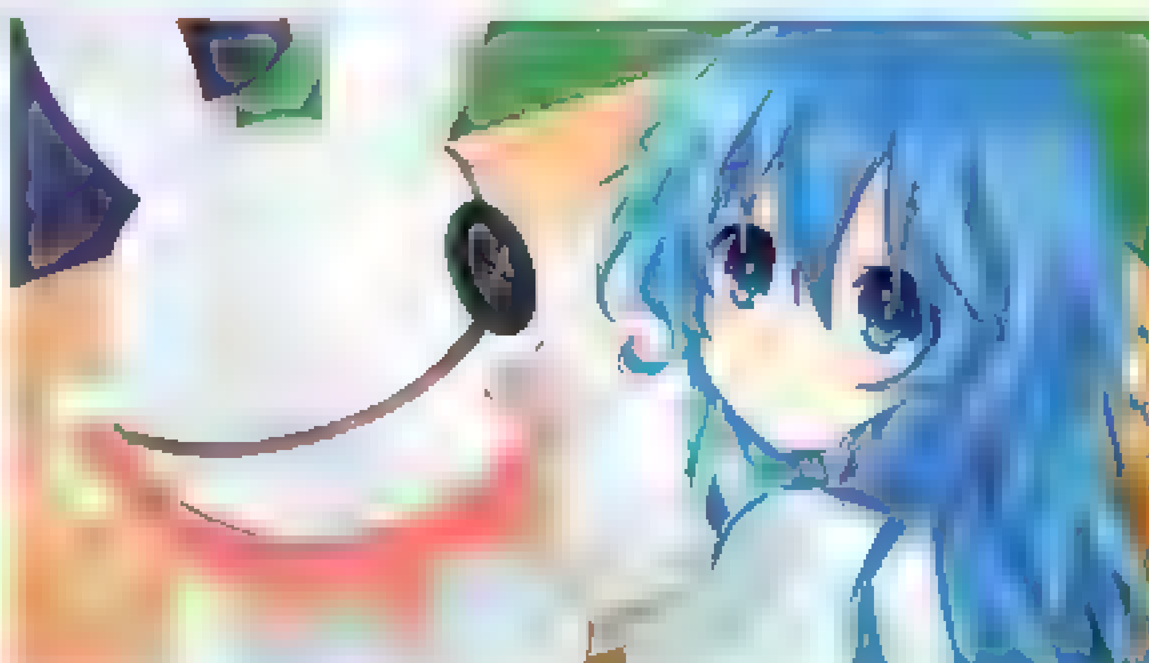
家に帰った四糸乃は、どうすればよしのんにまた会えるのかを、ひとり考えはじめた。その姿を見た士道は、彼女の心の成長を実感し、まだ動かないよしのんに想いをはせる。四糸乃が一番綺麗に笑うためには、よしのんの存在が必要であり、自分も大切な友達がいなくなったままなのは寂しいと、心の中でよしのんに語りかける士道。こうして、いつもより静かな夜はふけていった。



動かないよしのんをつけたまま、幻影のよしのんに話しかける四糸乃。士道はただ見ていることしかできない。

7月2日(日)





三人でいつまでも

四糸乃が必死に考えた、よしのんのためにできることは、よしのんの絵を描くというものだった。
自分で考え、自分で決めて絵を描き始めた四糸乃は、士道の手助けを断り、日が暮れるまでひとり懸命に描き続けた。
夜になり士道が様子を見に行くと、眠っている四糸乃のかたわらで、彼女の絵は無事に完成していた。士道が感心していると、彼女の左手のよしのんが動きだし、また元気にしゃべり始めた。目覚めた四糸乃は大切な友人との再会を喜び、よしのんは動かなくなった理由を語りはじめる。
もう自分は四糸乃には必要ないと思い、動きを止めたよしのんだったが、絵を描く彼女の想いに触れ、また戻ってきたのだという。これからは三人でずっといっしょだと話すよしのんに、四糸乃もうれしそうにうなずく。彼女はいつの間にか、完成した絵を貼る場所をよしのんと議論するほどに成長しており、士道はそんな彼女を一番近くで見守っていきたいと願うのだった。

四糸乃ルートチャート1

寝ないで考えた四糸乃の考えは、絵を描くこと!

よしのんが起き絵を褒める



琴里からの緊急連絡?

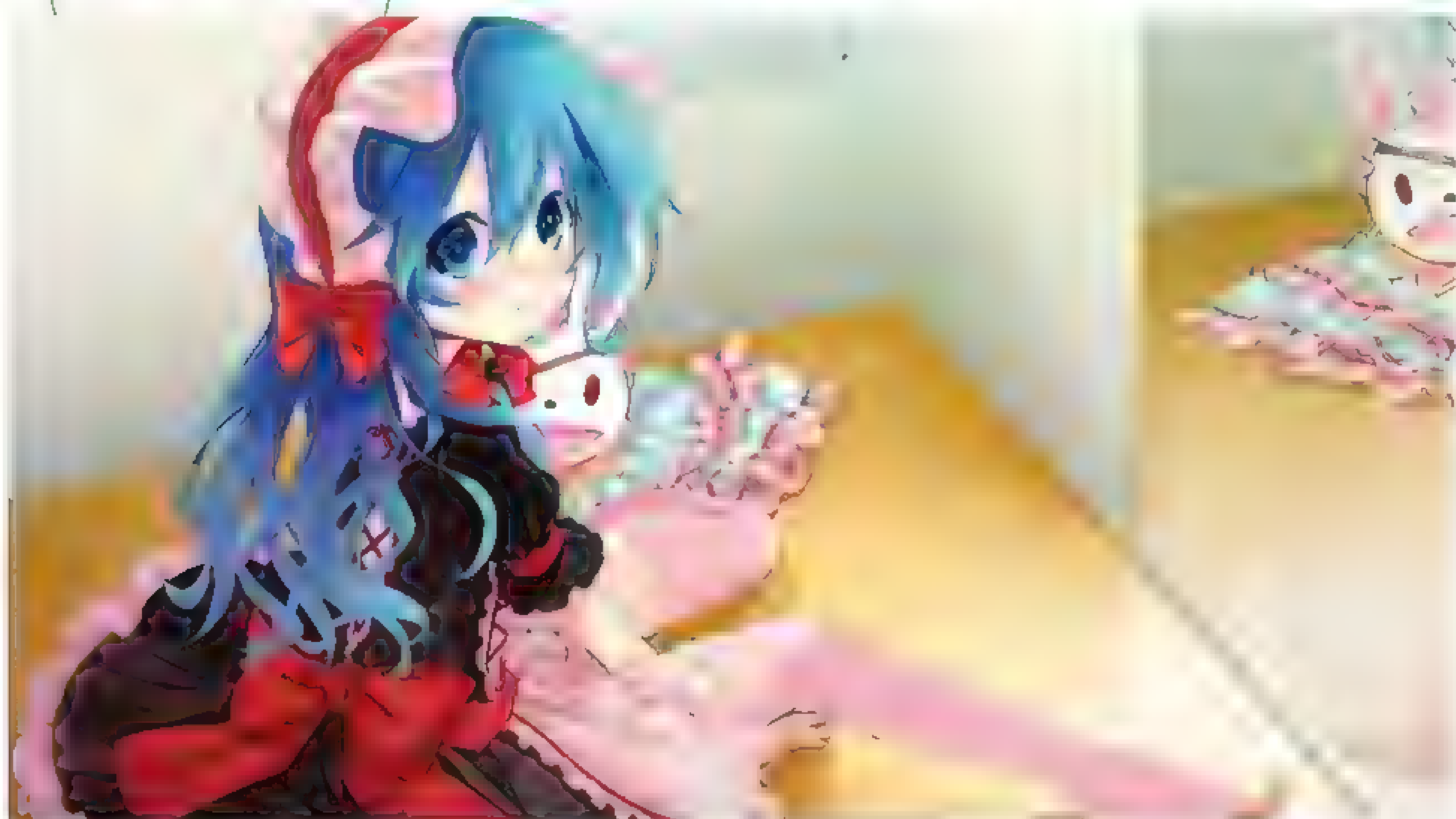
★分岐 選択肢
俺はこの呼び出しに

[出ない] / [出る]



四糸乃キャラEND

綺麗になった自分を見てもらおうと、おしゃれをした四糸乃。よしのんからは自立できたが、士道にはベッタリだ。





狂三ルート　6・7日目

7月1日(土)

神社にいくと狂三が現れる 狂三と色々話して日が傾く

夕方別れ際、いい雰囲気 狂三本体登場

狂三が御神木に銃弾を放つと 亜空間が出現! 攻撃してくる狂三



無力な士道。分身を何とか救いたい。叫ぶと異変!

亜空間から外に出される 本体狂三。意味深な言葉

神社へ戻る 結界の話や亜空間の操作 強大な敵の情報を知る

自分はそれを追うために作り出された 分身のひとりだと語る狂三

分身は時間が尽きれば消える 会えてよかったと言って狂三は姿を消す

六日目デート終了

狂三七日目へ



"天使"を扱える本体の狂三は、分身とは比べものにならないほどの圧倒的な強さと殺意をもっている。

破滅よりの使者

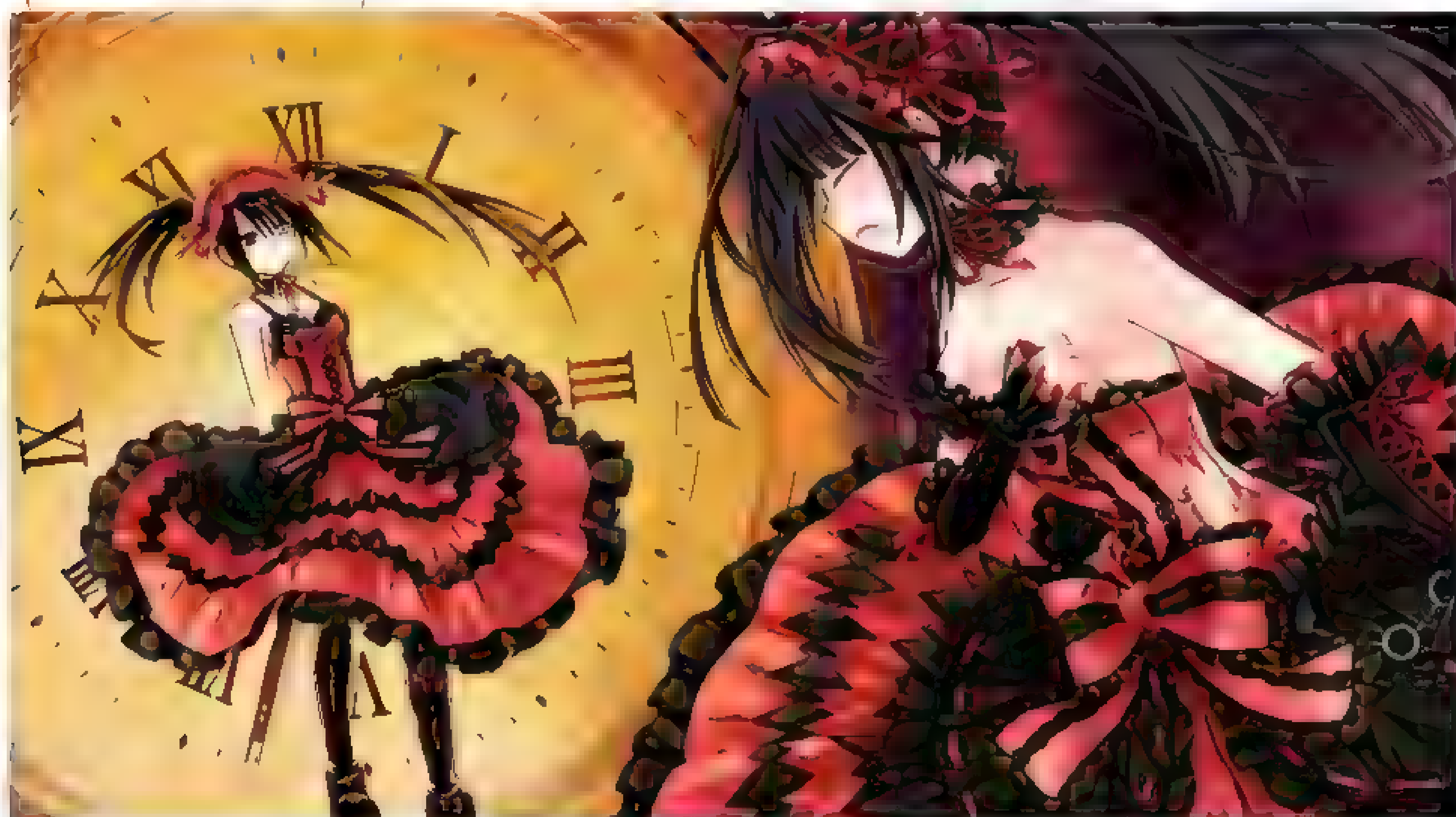
どこからともなく神社の境内に声が響いた。

「まったく、困ったものですわねぇ。こぉんな簡単に、気を許してしまうなんて」

士道と狂三の前に現れたのは、まぎれもなく時崎狂三本人だった。ただし、彼女の瞳には自分の隣にいる少女と姿は同じでも明らかに異質な〝狂気〟が見え隠れしている。ここ数日間の行動をともにし、心を開きかけていた狂三は、彼女の本体が持つ〝天使〟〈刻々帝(ザフキエル)〉によって生み出された分身だった。士道に好意を抱くばかりか、自身の目的まで明かそうとしてしまう……そんな愚かなイレギュラーを始末しにきたのだ。

本体のもつ圧倒的な力によって、ダメージを受けていく分身の狂三は力尽きそうになりながらも士道を守り通そうとする。いよいよ最後の弾が放たれようとしたそのときだった。ふたりを守るように大きな力が働いて狂三の本体は消滅してしまった。最後の瞬間、彼女は叫んだ。「次こそは……もっと早く辿り着きますわ！　きひひひっ!!」

自分が活動する"時"を延長する"食事"をとらなかったため、分身に残された寿命はわずかになってしまっていた。





7月2日(日)





最後の願いと奇跡の時間

分身の狂三が姿を消す前に伝えられた真実を、士道ははっきりと思い出すことはできなかった。しかし、彼にもひとつだけわかっていることがある。数日をともに過ごし、心を通わせた"狂三"は確かに存在していたこと。そして本体が消滅した以上、彼女もいずれ消える運命にあるということだ。

気がつけば士道は彼女を捜し回っていた。もういちど狂三に会いたいと願いながら。しかし、一日捜し回っても捜し求める姿はどこにもなかった。絶望に打ちひしがれ、自宅に戻ってくると……そこに彼女はいた。

「わたくしのわがままを聞いていただけますか」

自分が消える最後の瞬間までいっしょにいてほしい、そして自分という存在がいた証を五河士道という人の中に刻ませてほしい。それこそが彼女の最後の願いだった。

遠くない未来、狂三は消えてしまうかもしれない。だが、いつか消えてしまうときまで、ずっと彼女の存在を抱きしめ続けると士道は誓った——。



士道の卒業式 本体が消えて一年以上時間がたった今でも、狂三は彼のそばに寄りそっている



KOTORI ITSUKA

琴里ルート　6・7日目

琴里ルート・チャート6

五河家にて・



六日目デート終了

琴里七日目へ



いつもの強気な琴里からは想像できない、弱々しく甘える姿。これは本音なのか、ただの冗談なのか。

7月1日(土)

元気をもらう方法

朝、琴里に起こされた士道は、いつもと少しちがう彼女の態度に違和感を覚える。

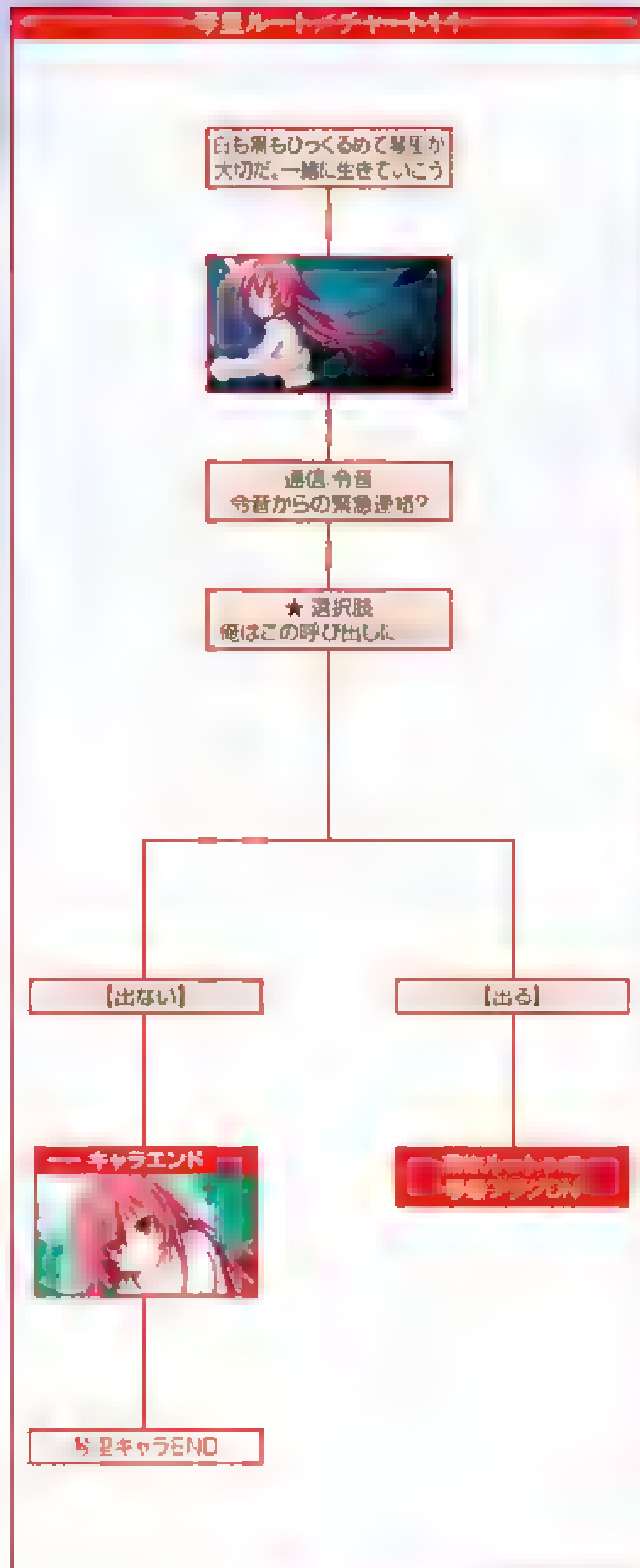
リビングにおりていくと、家にいるのは琴里ひとりだけだった。体調を心配する士道に、琴里は元気を分けてほしいとねだってきた。先日おんぶされた時以上に士道を感じたいと言う琴里。その言葉の意味がつかめない士道を前に、彼女はカーテンを閉め、服のボタンを外していく。妹の行動に驚いた士道が戸惑っていると、琴里はいつもの態度に戻り、ただの冗談だと言い残して自室へと去っていった。

しかし、夕飯の時間になってもおりてこず心配して様子を見に行くと、部屋から出てきたのは白リボンの琴里だった。いつものように無邪気にふるまう白琴里だが、彼女は昼間のできごとを一切覚えていないという。

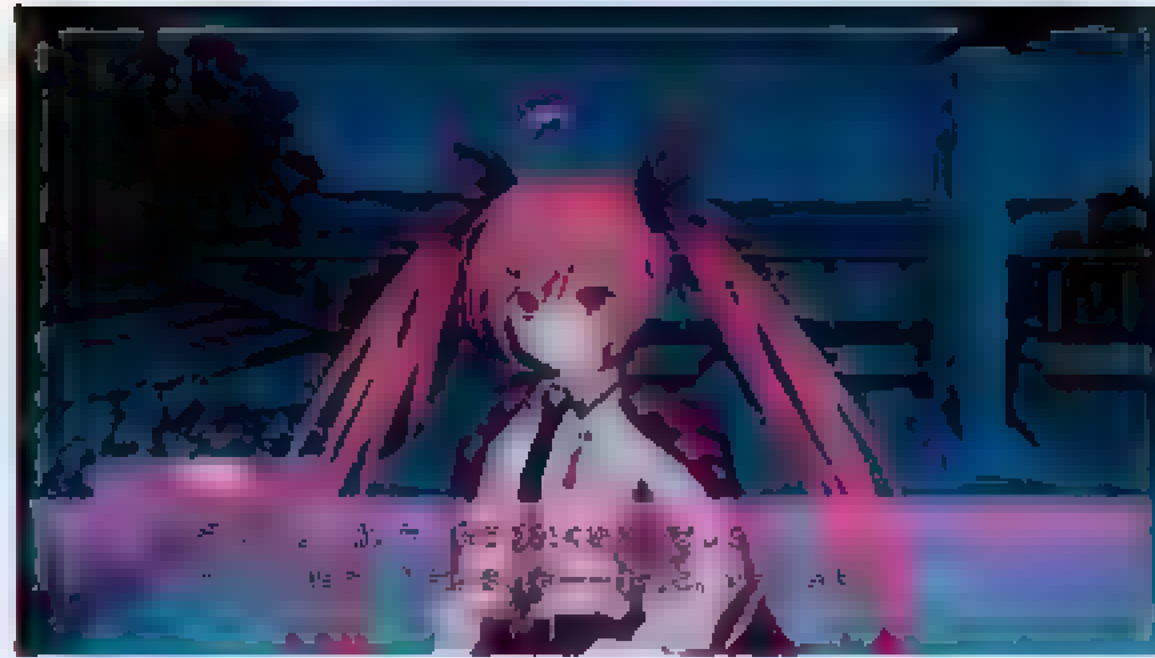
普段と同じように見える妹の、普段とは確実に違う雰囲気に、士道はただ困惑するしかなかった。

服をはだけ、上目遣いで士道を見つめる琴里。その仕草は、士道に兄と妹ではない関係を求めている。





7月2日(日)





変わらない心

一夜明けても、琴里は白いリボンのままだった。妹の変化に、士道は戸惑いを隠せない。

仕方なく、白琴里に天宮市の異変の調査についてたずねるが、知らないと一蹴されてしまう。さらには〈ラタトスク〉の職務も放棄した彼女の態度を、士道は放っておくことができない。

琴里をデートに誘って街に連れ出した士道は、事情を聞くため正面から彼女と向き合う。何も話そうとしない琴里を前に、士道は自分にとって彼女がいかに特別な存在かを語って聞かせた。そして兄の本心に触れた妹も、黒いリボンを着けなおし、自分の心の弱さを打ち明ける。

お互いの想いを確認したふたりは抱き合い、手を取り合って、未来へと歩んでいくことを決めた。たとえふたりの関係が変わっても、それによって世界と戦うことになっても、恐れずに生きていこうと約束して、琴里と士道は世界で一番大切な人の体を、いつまでも抱きしめ合っていた。

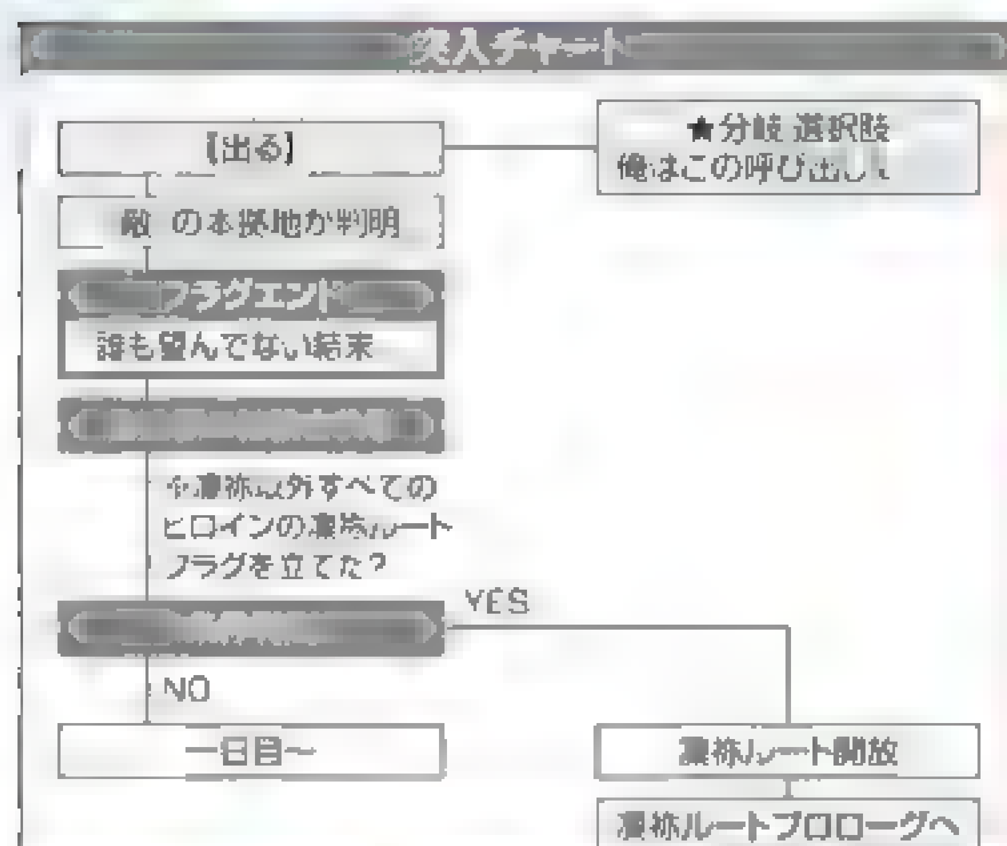


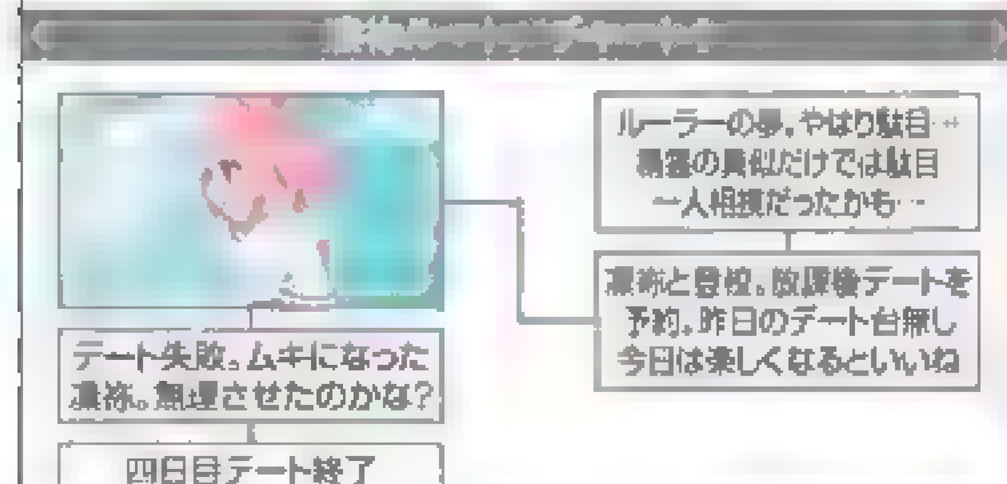
成長した琴里が士道を見下ろす　ようやく手に入れた穏やかな時間をふたりはいっしょに生きていく

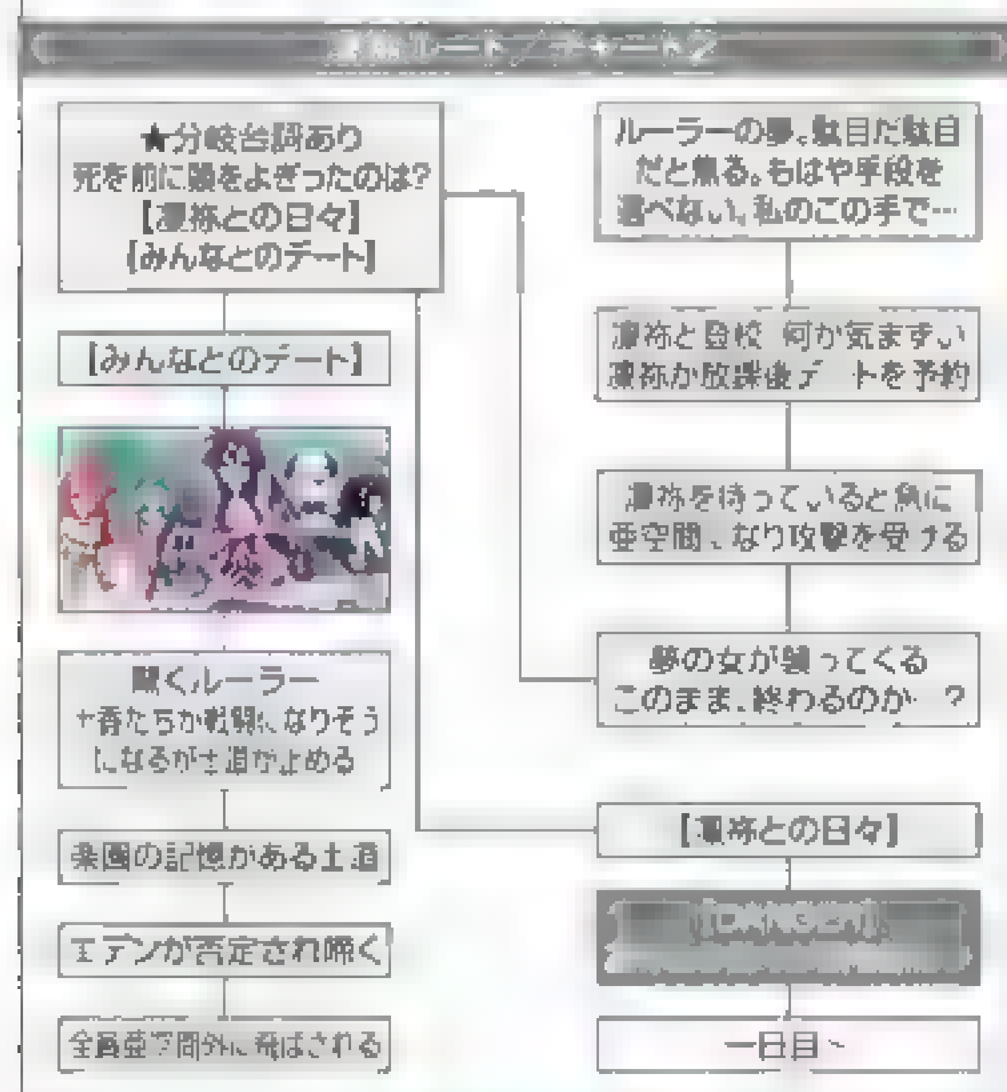


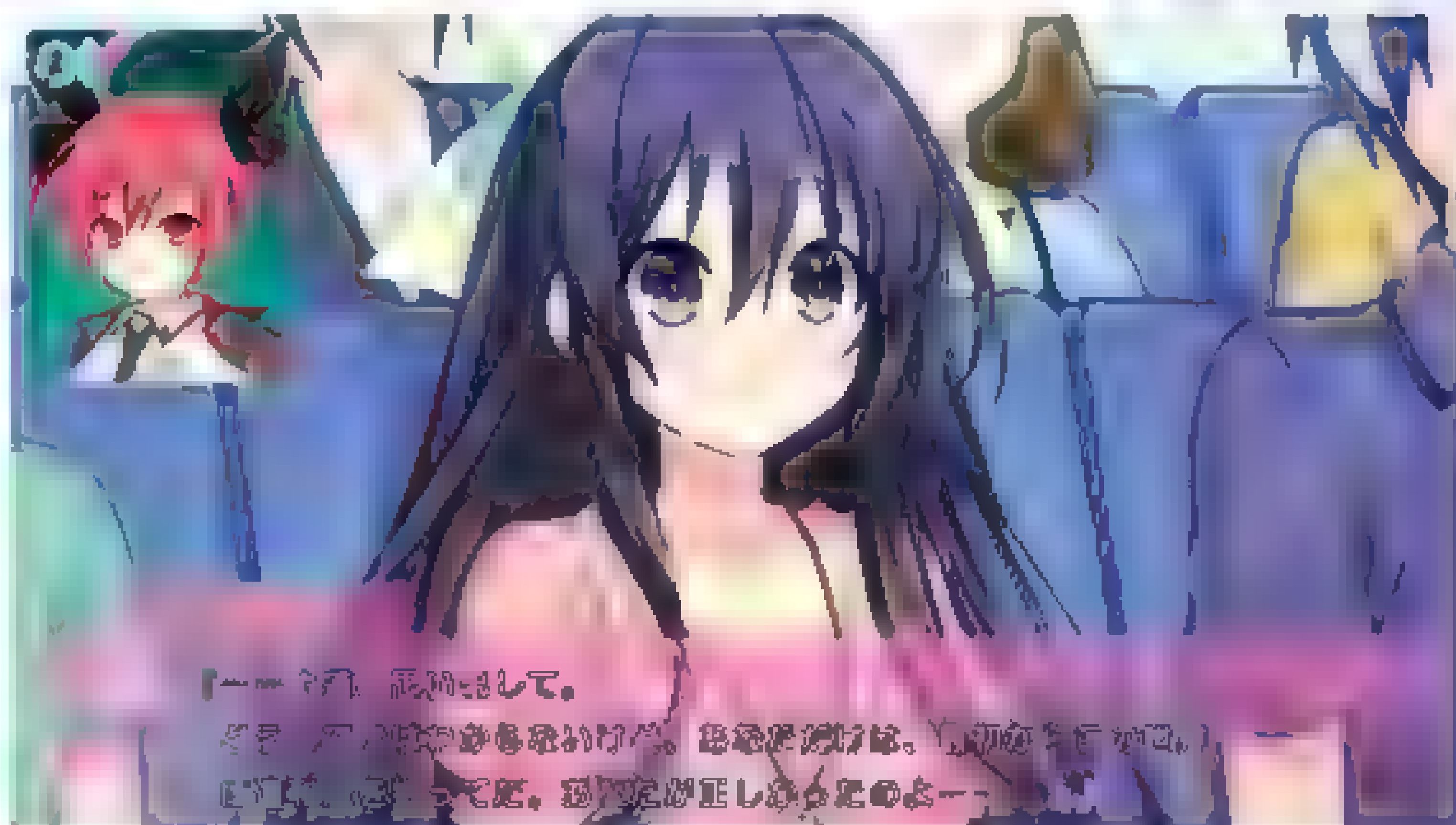
凛祢ルートへ

突入チャート











禁断の果実に触れしもの

次こそは幸せな夢を、と女は言った。

赤い光の奔流が士道を飲みこもうとしたとき数多くの記憶がよみがえる。十香たちとの幸せな思い出、そしてたどり着いてしまった真実——。いやだ、もう大切な人たちを残したまま、こんなところで終わりたくない！　と思った次の瞬間だった。

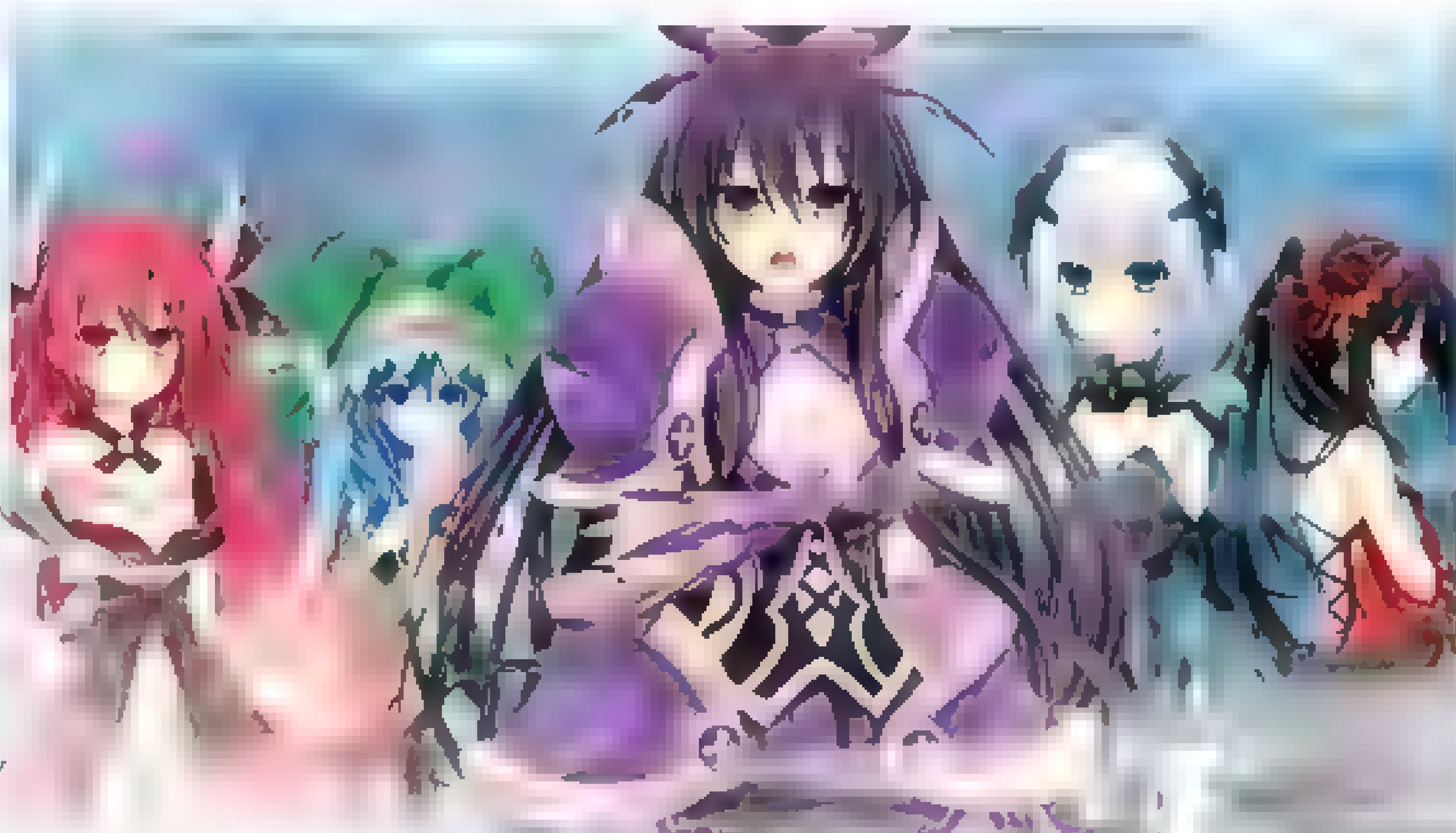
「間一髪だったわね。まったく、冷や冷やさせないでよ！」

光を切り裂き、現れたのはこれまで数多くの時間をともに過ごしてきた精霊たち。そして、その中には折紙と狂三の姿もあった。

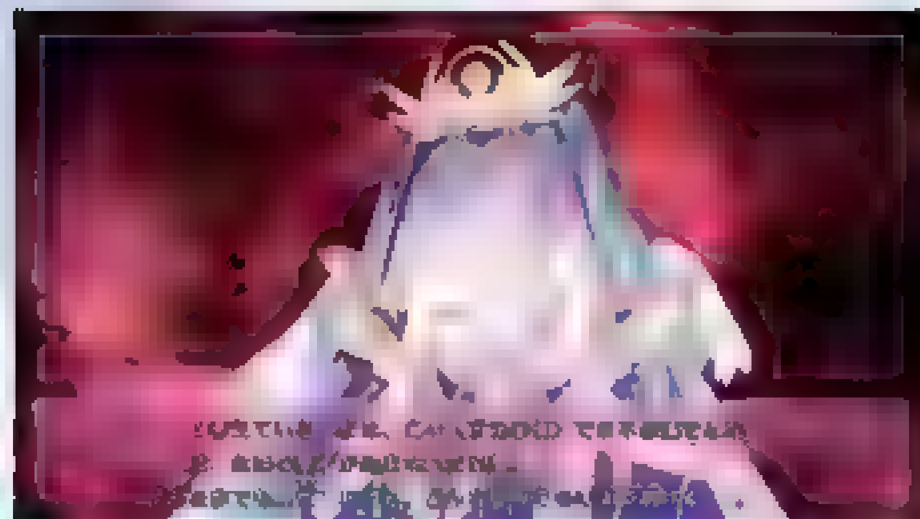
士道は問う。目の前にいる強大な力の持ち主の目的を。女は静かに語りだした。私は〈ルーラー〉、〈凶禍楽園〉を守り、保持することが使命である、と——。



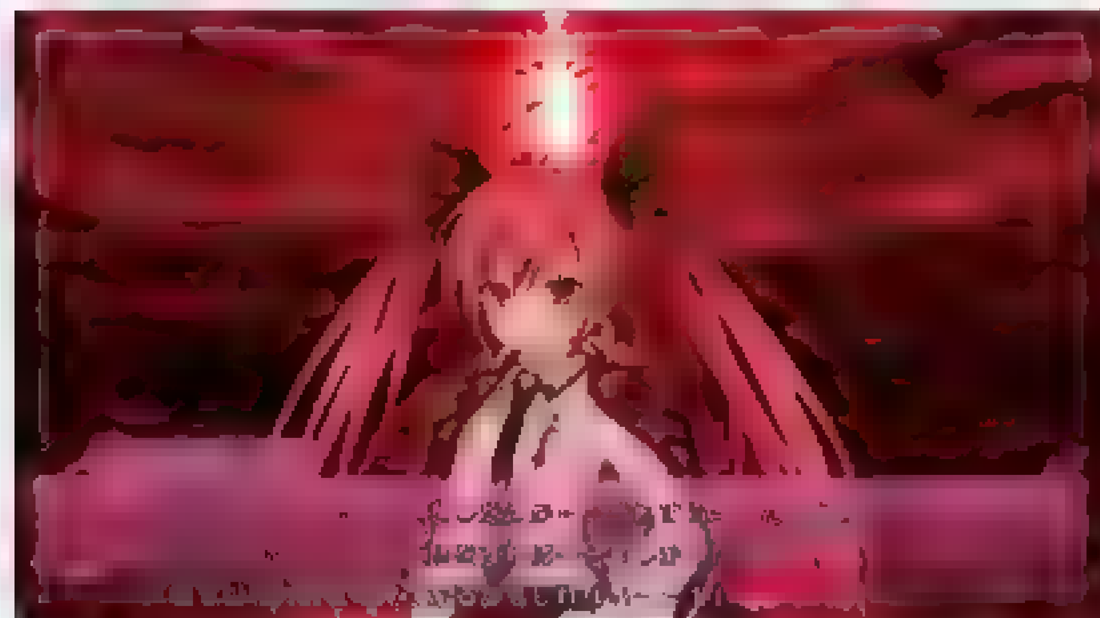
これまで、幾度となく記憶をリセットし続けてきた〈ルーラー〉。



すべての記憶を取り戻した精霊たちが、ピンチに陥った士道のもとに集結！







塔の中で待っている〈ルーラー〉に会うため、士道は最上階を目指す！



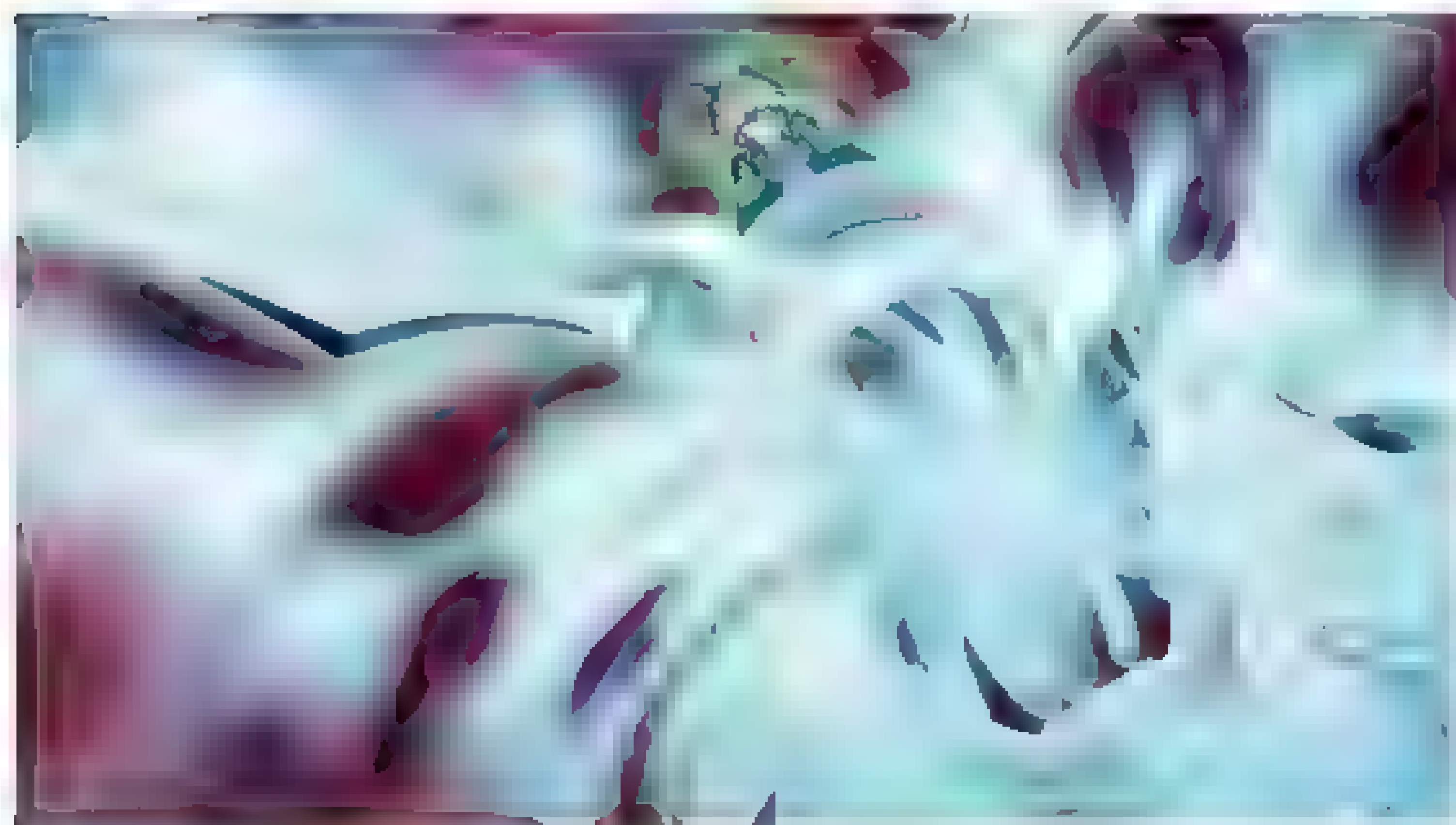
紅蓮の閃塔を目指して

「俺は――ここが楽園なんて認めない！」

存在を否定され、崩壊をはじめた〈凶禍楽園(エデン)〉で士道が見たものは、赤くまがまがしい光を放つ新天宮タワーだった。士道は気づいていた。〈ルーラー〉の正体に。そして、彼女がタワーで彼を待っているということも。ならば、行くしかない。これ以上罪を犯させないために、彼女を殺す以外の方法でこの事態を解決するために。

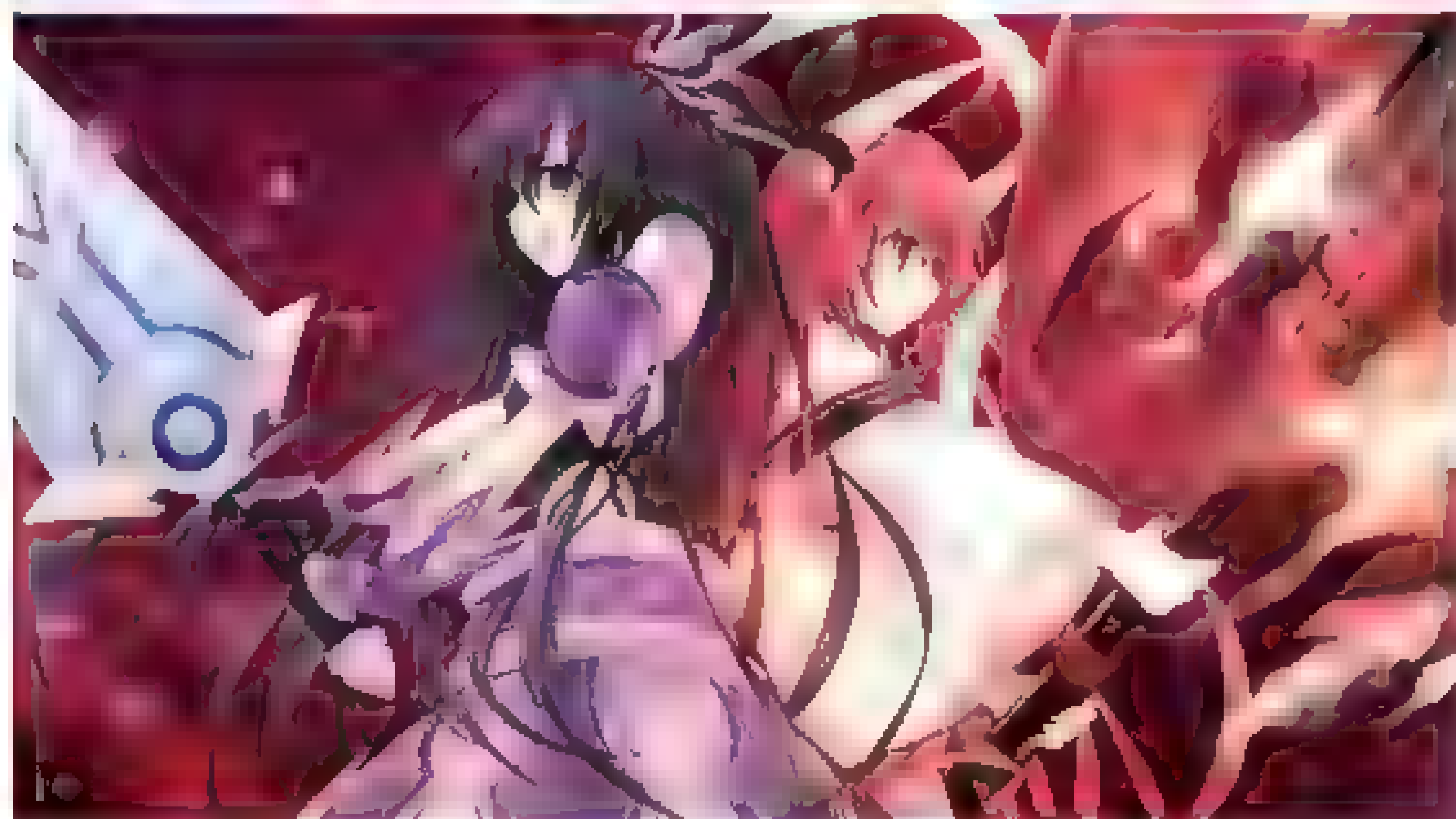
精霊、そして折紙は士道をタワー内に突入させるため、外敵の侵入を阻む結界の要を破壊しに向かう。当然のようにガーディアンが彼女たちに襲いかかるが、"天使"を発動した精霊、ASTの切札〈ホワイト・リコリス〉を装備した折紙の敵ではなかった。一方、タワー内部に突入した士道の脳裏に幸せな未来が走馬灯のように駆け巡る。誘惑を振り切ってたどり着いた先には優しい幼馴染・凜祢が待ち受けていた。

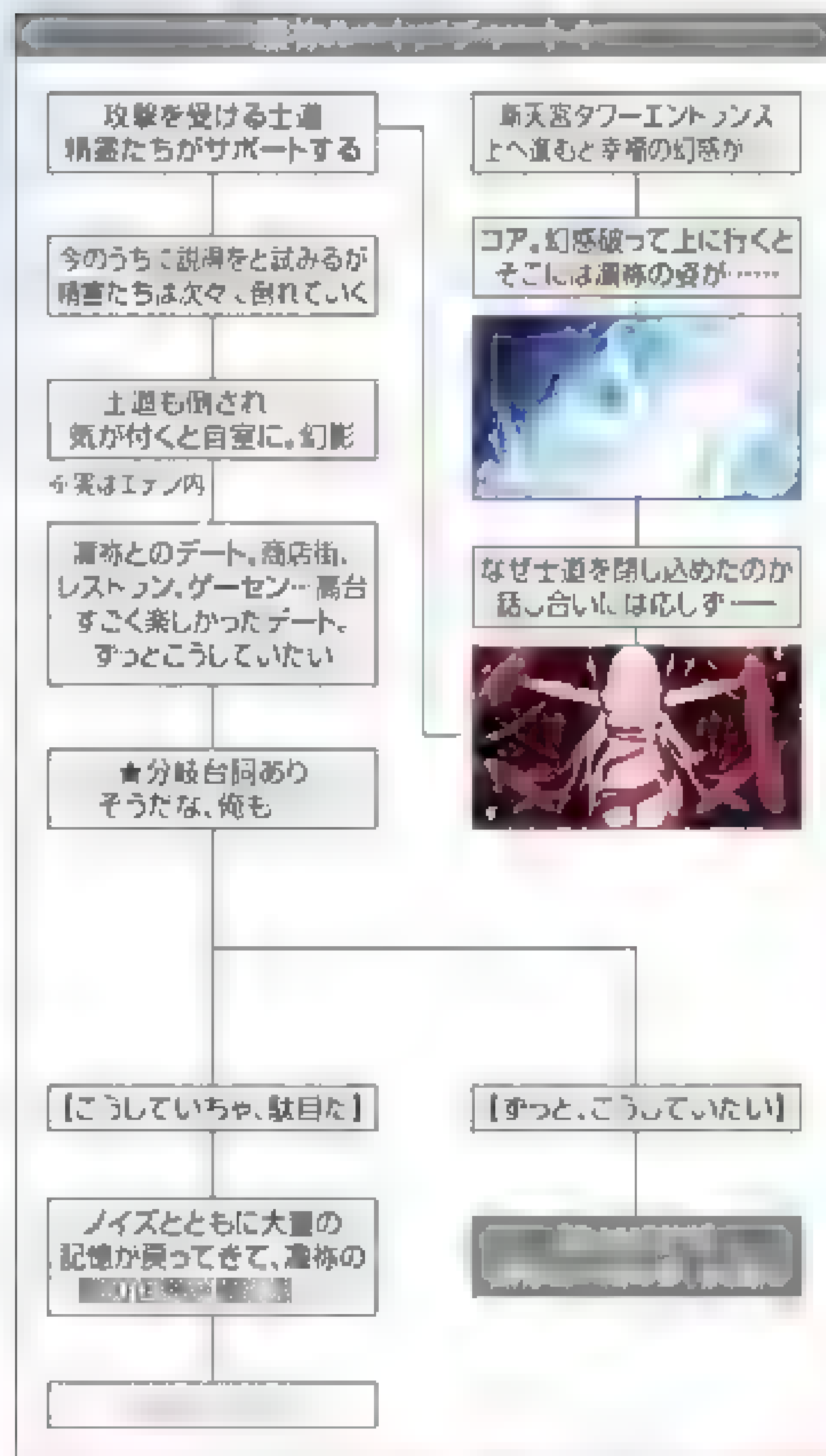
奇跡の力や魔導の力を惜しげもなく使い、敵を次々と撃破してゆく











攻撃を受ける士道
精霊たちがサポートする

今のうちに説得をと試みるが
精霊たちは次々と倒れていく

士道も倒され
気が付くと自室に。幻影

※実はエデン内

凜祢とのデート。商店街、
レストラン、ゲーセン…高台
すごく楽しかったデート。
ずっとこうしていたい

★分岐台詞あり
そうだな、俺も

【こうしていちゃ、駄目だ】

ノイズとともに大量の
記憶が戻ってきて、凜祢の
[redacted]

新天宮タワーエントランス
上へ進むと幸福の幻惑が

コア。幻惑破って上に行くと
そこには凜祢の姿が……

なぜ士道を閉じ込めたのか
話し合いには応じず――

【ずっと、こうしていたい】

[redacted]





黒幕の正体は凜祢だった。悲しい瞳で士道を見つめる。

ほどける呪

朝。凜祢の声で士道は目を覚ます。今日は凜祢とのデートだ。ショッピングをして、ふたりきりで食事をして――。こんな楽しい毎日が続けばいい。けれど……。

「やっぱり、私じゃ本当の家族にはなれないんだね……」

悲しげにつぶやく凜祢を残し、世界が割れた。彼女の持つ最後の力【無に帰すもの(パラダイスロスト)】が打ち破られたのだ。次の瞬間、すさまじい[redacted]音とともに〈凶禍楽園(エデン)〉は凜祢の制御を離れていく。彼女を助けたい！ そう思った士道は凜祢のもとに駆け寄り……。





【無に帰すもの】を発動した凜祢の前に、精霊たちは次々と破れ、夢の世界に閉じ込められていく。

日常への帰還 ―エンディング―



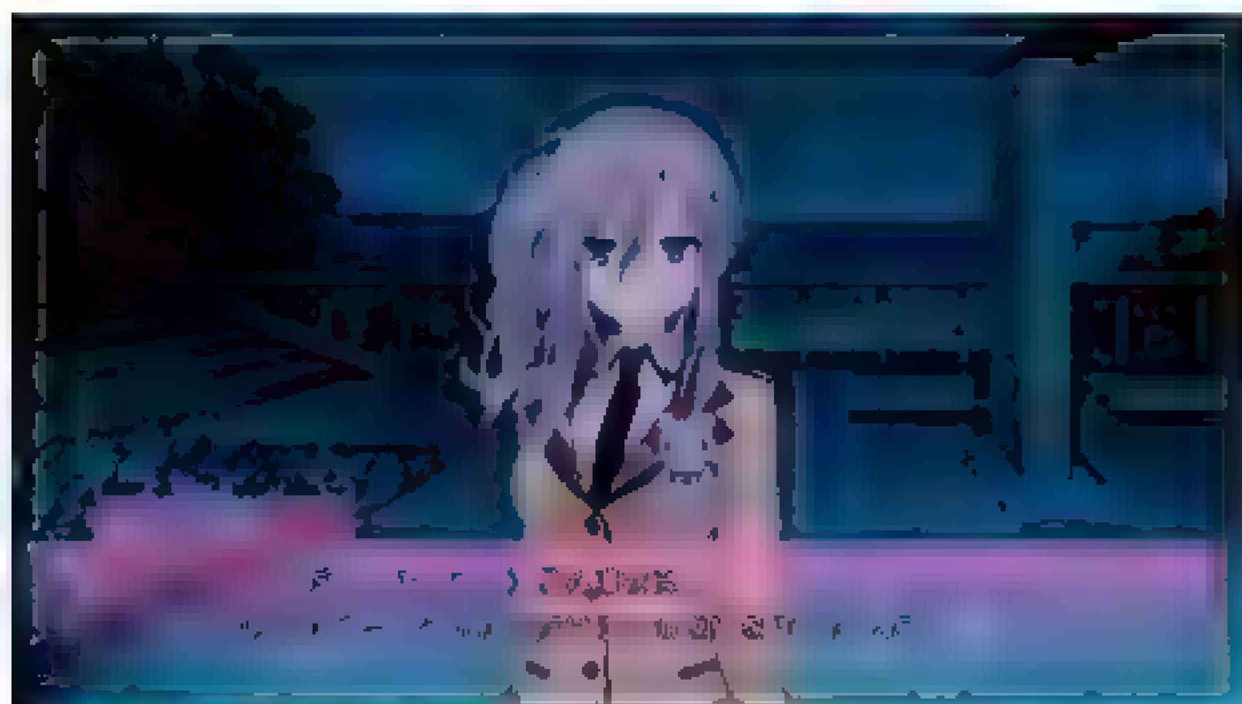
忘れてはいけない大切な“何か”

士道と凜祢が口づけを交わし〈凶禍楽園〉の力は完全に封印された。これで元の日常に戻れる――そう思っていた次の瞬間、凜祢の体が消滅をはじめる。巨大な霊力の残滓――それが彼女の正体だったのだ。最後の瞬間に彼女は言う。「私…ずっと、ずっとね？　……好きだったよ、士道のこと――」

――初夏。ホームルームを終えた生徒たちの中に五河士道はいた。いつもと変わらないありふれた風景。でも、何かが足りないような……。きっとそのうち思い出すだろう。大事なことだとしたら、必ず――。



精霊と違い、器を持たない凜祢は封印されれば消滅しか道は残されていない。彼女は最後まで士道を想っていた



事件の真相を令音が推測。凜祢が士道たちを閉じ込めた理由は……



消えた凜祢を呼ぶ謎の声。彼女に役割を与えた存在とはいったい

士道デッドエンド

~しどうのデェトはここでおわってしまった！~

終末は突然やってくる！ もしもあの時、選択を間違えていたら……、士道に容赦なく襲いかかる惨劇の数々を振り返ってみよう！



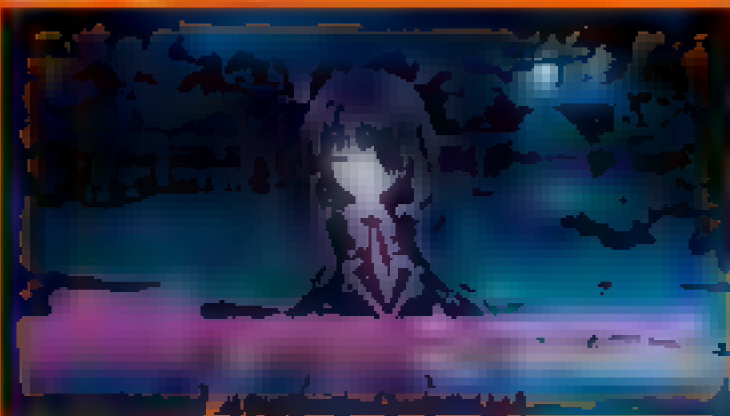
シドーのバカ!

十香の前で凜祢が気になると言ってしまった士道。たちまち彼女の心は不安定になり、力が暴走してデッドエンド。



さようなら。









ばかあああ





十香3日目

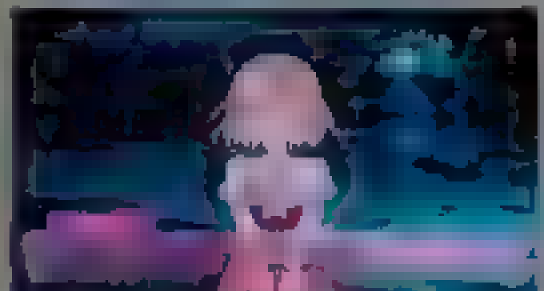
十香の作った弁当より、凜祢の弁当を選んでしまった結果、嫉妬に狂った彼女によって、士道……

バッドエンドチャート2

★ 選択肢
【十香の弁当食べる】
【凜祢の弁当を勧める】
【とりあえず逃げる】

【凜祢の弁当を勧める】

教室で暴発BADEND



足切りバットエンド

誰かひとりを選べなかった士道の結末。残念そうな凜祢の言葉とともに、士道の意識は唐突に途切れて終わる。

バッドエンドチャート3

凜祢が公園にきて、次は頑張ってねと言われる

自室、なんだったんだろ…? 考えてもわからないので寝る



INTERVIEW

『デート・ア・ライブ』原作者

橘公司×つなこ インタビュー

『デート・ア・ライブ』イラストレーター

Profile
橘公司

『デート・ア・ライブ』の原作者。第20回ファンタジア長編小説大賞にて、処女作『蒼穹のカルマ』(富士見ファンタジア文庫)が準入選しデビューを果たす。本作『凛祢ユートピア』ではストーリー原案を担当している。

Profile
つなこ

アイディアファクトリーグループに所属するイラストレーター・グラフィッカー。『デート・ア・ライブ』の原作イラストを担当している。代表作に『超次元ゲイム ネプテューヌ』シリーズなどがある。

自分が売れっ子みたいだと気づかされたゲーム化企画のオファー

――『デート・ア・ライブ』がゲーム化すると聞かれた際の気持ちをお聞かせください

橘公司　僕も個人的にゲームが好きなので、単純にうれしかったですね。実際にオファーが来たときには「あれ？　俺売れっ子みたいじゃない？」と……（笑）。あとは、どんなゲームになるのか気になりましたね。ジャンルについても、パッと思いついたのはADVだったんですけど、話聞いた時には何になるかも全然決まってなかったので「キャラが動くの？」とか「コマンド式になるのかな？」みたいな、ちょっとした妄想が広がりました（笑）。

つなこ　最初はジャンルも全然決まってませんでしたからね。

――ちなみに橘さんは普段どのようなジャンルのゲームを遊ばれてますか？

橘　だいたいRPGが多いです。『メダロット』とか大好きですね！　一番やったのは小学生の頃ですけど。

――やる時間あるんですか（笑）？

橘　まるで無いです（笑）。唯一、電車の中くらいかな？

つなこ　電車に乗る機会もあまり無いような（笑）。

橘　打ち合わせとアフレコの時くらいかな。まさに今日とかですね（笑）。

――つなこさんはどんなお気持ちでしたか？

つなこ　「ゲーム化する時は是非コンパイルハート・アイディアファクトリーで！」っていうのはずっと言っていたんですよ。なので、実現して良かったなと思いました。あと他社さんに先をこされなくてよかったな、と……（笑）。

橘公司による新キャラ、新ストーリー……そして、つなこによる新キャラデザイン

――ゲーム化について、おふたりはどのような形で関わられたかをお聞かせください

橘　まずゲーム化に際して「オリジナルキャラが欲しい」と言われたので、新しく設定を作って、それを含めた全体のプロットを作りました。ゲーム的にはストーリー原案、ですね。

つなこ　私の方では新キャラクターのデザインとパッケージまわりを担当しています。あとは監修ですね。一枚一枚、ワガママを言わせていただいてます。

――橘さんも今回シナリオの監修をされたんですよね

橘　はい。折紙に関しては結構手が入っていますね。いつも原作では僕が書く折紙の奇行を編集さんが直すんですけど、他の人が書いた奇行を自分で直したのは初めてです（笑）。新鮮な経験でしたね。初めて編集さんの気持ちが分かりましたよ。

――橘先生は新キャラを作る上では外見から作り込むのでしょうか、性格から作り込むのでしょうか

橘　僕はキャラの立ち位置ですかね。他のキャラとの相関とか、だいたい設定から作り始めます。他のキャラクターと被

橘公司×つなこ インタビュー

らないように……とか。その上でビジュアルができてくるんですよ。

園神凜祢のコンセプトは とにかく柔らかくホワホワ とした感じの幼なじみ

――ゲームオリジナルキャラクター・園神凜祢についてお聞かせください。

橘　ビジュアル面は「幼なじみ感強めで！」という感じでお任せしました……（笑）。でも、ゲームの新キャラということで、絶対に本編ではできないことをやろうと思いましたね。なので「一巻の段階で出てない時点で今さら幼なじみなんか出てこないだろ！」ってことで（笑）。

つなこ　八巻以降からじゃさすがに無理がありますよね。今まで、どこにいたんだっていう（笑）。

橘　分からないですよ。『ニセコイ』の万里花みたいな感じで途中から出てきてたかも（笑）？

つなこ　留学でもしてたんですかね……（笑）。

――新キャラの凜祢をデザインする上でつなこさんが意識された部分をお聞かせください。

つなこ　「とにかく柔らかくホワホワとした感じかつ、地味めで」っていわれていたので、他のヒロインに比べると一般人に見えるように意識しました。もっと地味にした方が良かったかなとも思うんですが。

橘　ちょうどいいと思いますよ。あんまり地味にしても、亜衣、麻衣、美衣ぐらい地味なので（笑）ちょうどいいバランスだと思います。

つなこ　ありがとうございます（笑）。あとは十香が暗めの色なので、対照的に明るくなるようにしています。

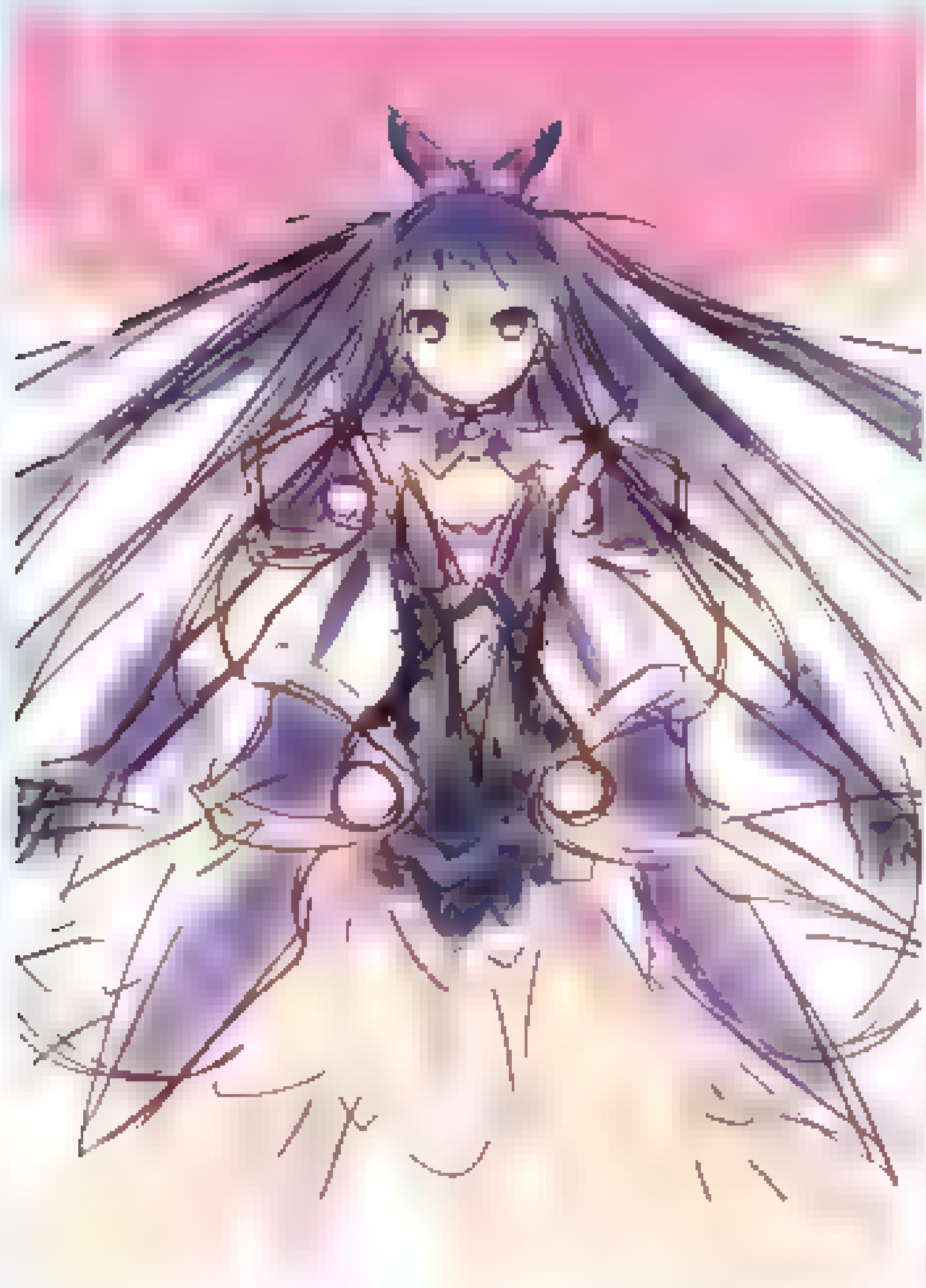
橘　髪ピンクはちょうどいい色ですね。

つなこ　意外とピンクの髪色はいないので良かったです。

――凜祢の魅力についてお聞かせください。



リリース没案2



リリース没案1

橘　基本的に善意の塊なんですよ。悪いところがない。優しくてホワホワしてて柔らかそうというのがコンセプトなので、一言でいうと良い子……なんですけど、頭の奥の奥でどこかがねじれてるんです。凜祢もご多分に漏れず士道が大好きなんですけど、自分が選ばれなくてもいいんですよ。他のヒロインとくっついても、士道が幸せならいいと、自分への誤魔化しではなく心の底から思ってるのが、ねじれになっている。だけど表から見ると善意の塊になっているという。ちなみに凜祢のイメージボイスとして花澤香菜さんを挙げました。……幼なじみっていったら花澤さんでしょう！　フゥーハハハ！

つなこ　作画前にキャストさんが決まっていたので、完全に表情もそんなイメージです。デザイン面は先ほどの通りですが、イベントCGで若干雰囲気が違う表情とかが入っていたり……。

――〈ルーラー〉としての凜祢についてお聞かせください。

橘　コンセプトはハイプリエステス（女教皇）というか、偉くて神々しい感じです。

つなこ　ラスボスっぽい感じって言われてましたね。

橘　一回デザインを頂いて編集さんに弾かれた方では、もっとラスボスっぽかったんですよ。頭に光輪とか輝いてて、こりゃちょっとラスボスっぽすぎると（笑）。

原作ではありえない、ゲームだからこその面白さを押し出したストーリー

――本作におけるストーリーのコンセプトをお聞かせください。

橘　『創世神話』におけるアダムとイヴと知恵の樹の話をコンセプトとしています。『凜祢ユートピア』は完全なパラレルストーリーというわけではなく四巻と五巻の間くらいに起きた話として、正式なストーリーラインに組み込んでも問題ないように作りました。作中のタイムラインを見たときに修学旅行の前にちょうど一週間、何もやっていない時期がここでしたので。……空いているタイムラインがどんどん埋まっていく（笑）。でも、きっちり琴里の話が終わった直後だから、というのもありますね。明確に「一部」「二部」と銘打ってはいませんが、僕の中では琴里の話で一段落だと思っているんですよ。なので四巻までのひとまとまりが終わったところで、それらを反映したゲームを……という部分はありましたね。あとは、ゲーム化の際に原作では封

幼なじみっていったら花澤さんでしょう！
フゥーハハハ！（橘公司）

印されていて出せない精霊たちのフル霊装を出せるような設定にしました。

「黒歴史ノート」の中に、あのキャラクターの原型が眠っていた!?

――「十香」「折紙」「四糸乃」「琴里」「狂三」の中で、恋愛アドベンチャーのヒロインとして最も正統派なのは誰だと思いますか

橘　正統派は十香……？

つなこ　う～ん、十香かっていうと……（笑）。

橘　この中だと相対的に十香ですね（笑）。

――橘さんの場合、誰を正統派としていつも書かれていますか。

橘　正統派……正統派……？

つなこ　みんなキャラが強いので、正統派のつもりで書いてるキャラがいるかどうか（笑）。

橘　十香なのかなぁ……消去法で（笑）。立ち位置的にも、正ヒロインだとは思うんですよ。一巻からいますし。最初に出てきたってことで、頭の中ではメインに据えてる感じはありますね。作品の性質上新しく出てきた精霊がメインのヒロインになるんですが、士道が落ち込んでいたら十香がはげましたり、十香が士道と新しいキャラの関係に対して嫉妬をしたりと、その巻のヒロインになる精霊とは違う形でアプローチをするように「十香だけは一定の活躍をさせる」っていうのは毎巻意識しています。

――つなこさんはいかがでしょうか

つなこ　見た目的に一番ヒロインらしいのは十香かなと思っています。それに、妹とかも交じっているので。

橘　琴里もいい線いってるんですよね。

つなこ　エピソード的には琴里は結構ヒロインしてるんですよね。

橘　正ヒロインか……。ん～……まあ十香と琴里でしょうね。琴里の二重人格が無ければ、琴里なのかもしれないな……。でも、よく琴里は「黒が本性なのか」って言われるんですけど、両方があっての琴里という感じで書いています。

――では逆に最も正統派でないヒロインは誰でしょうか

橘　折紙か狂三……かな。

つなこ　折紙……。

橘　両方とも別のベクトルで正統派でない感じですね。狂三はそもそもヒロインなのかっていう……ヒロインなんですけど。好きなんですけどね、頭おかしいキャラの方が。

つなこ　でも、消去法で最初に消えたのは……。

橘　折紙（笑）！

つなこ　折紙さんはゲームの中でもいろいろとおかしいですよね。良い意味で。

橘　大分……原作よりも突っ走ってますよね。

つなこ　それは褒め言葉ですか（笑）？

橘　当たり前じゃないですか（笑）！「ここまでやってきたか！」みたいな感じで逆にリスペクトするぐらいですよ！

つなこ　でも、それを修正して返すんですね（笑）。

橘　個人的には楽しいんですけど、「あ、やっぱこれダメなのかな……」って思いながら（笑）。原作でも一番修正が多いのは折紙なんです。やりすぎだっていうので。

つなこ　ノーカット版が見てみたいです。

橘　結構、原作小説は抑えて、かなり描写をカットしているので、ずいぶんマイルドになってると思います。

つなこ　それを聞いて悲しむ読者が結構いるのでは？

橘　まあ、ちょうどよく対になる十香と折紙が正ヒロイン的な意味でも対比になっているという。

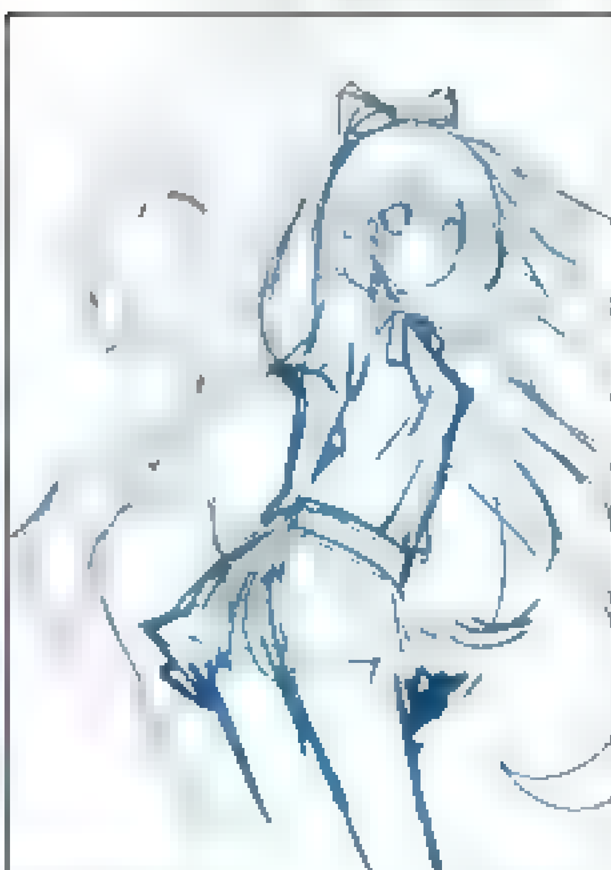
――狂三は原作だといまのところ敵っていう立ち位置ですが、ゲーム版では攻略キャラになっているというのは、最初から？

橘　ちょっとした仕掛けで攻略キャラになりましたね。原作の時点だとまだ攻略

橘公司※つなこ インタビュー



限定版没案1



限定版没案2

されてないキャラクターなので、実は初の攻略シーンですから。

――四糸乃の話題がほとんどないので、四糸乃についてお聞きしてもよろしいでしょうか

橘　四糸乃は不思議と人気あるんですよね。書いていて楽しいですし。この中で一番単純に可愛いのは四糸乃ですね。

つなこ　そうですね、ある意味正統派だと思います。

橘　周りのみんながアクが強すぎるので。四糸乃もアクが強いといえば強いんですけど。

つなこ　こっち側（左手）の奴が（笑）。

橘　今まで通ってきたヒロイン全てに気疲れした士道君が、最後に行き着くのが四糸乃なんですよ。

――おふたりが個人的に好きなヒロインをお聞かせください

橘　迷うなぁ……。

つなこ　迷いますねぇ。神無月とかサブキャラも含めると……。

橘　士織ちゃん……？

つなこ　あっ、士織ちゃん！　描いてて楽しかったです。

橘　僕は自分の作品に限らず、作品そのものが大好きでも一番好きなヒロインがいないことが多いんですよ。全部好きというか、なんというか。

つなこ　みんな別カテゴリで良いと。

橘　またそんな答えしてって言われるかもしれないんですけど、本当なんですよ。その巻で一番可愛いと思えるものを全部ぶち込んでるので。とりあえず「みんな好きだよ！」って書いておいてください（笑）。

つなこ　どのキャラも描いてる上での楽しさ的にジャンルが違うんですよね。狂三がいっぱいいるシーンとか描いていて楽しいですし。

橘　この中で一番最初にできたキャラが狂三ですからね。

つなこ　あー、そうですね（笑）。

橘　実は彼女、僕の黒歴史ノートにいるんですよ（笑）。ゴスロリで、左右違う長さのツインテールをした左目が時計の女が！　いつか世に出してやろうと思ってたら10年越しでついに。

つなこ　デザインする時に最初に設定の要素を頂くんですけど、狂三が一番はっきりしていたので描きやすかったです。面白いなと。

橘　そういう意味では一番好きというか、一番思い入れがあるのは狂三かもなぁ。

折紙の奇行を書いているときこそ生きていると実感できる!?

――橘さんがストーリーを最も書きやすいキャラを教えていただけますか

橘　最も書きやすいのは折紙です！　折紙の奇行を書いているときだけ生きていると実感できる!!　みたいな……ちょっと言いすぎですけども。

――逆に書きづらいキャラをお聞かせください。

橘　ゲームには出てこないキャラなんですが、五巻に登場する八舞姉妹です……。

つなこ　そうなんですか!?　かわいいですけど……。

橘　キャラクターは好きなんですけど、言い回しと、八舞夕弦がしゃべり出しの頭につける二字熟語を考えるのが……。

つなこ　あぁ！　確かに大変そう。

橘　五巻では一回もかぶらないようにしようとしたんですが、無理でした。なんでこんな設定にしたんだろう……。でも、このふたりは揃うと確かにかわいいんですよね。

――つなこさんがデザインした『デート・ア・ライブ』のキャラで一番描きやすいキャラクターをお聞かせください

つなこ　単純に作画のしやすさでは四糸乃が描きやすいですね。子供を描くのが好きなので。でも、描き甲斐があるのは霊装が大変ですけど狂三ですね。悪い顔が描けるので、すごく楽しいです。

橘　悪い子も、もうひとりかふたりくらい出したいんですけどね。

――逆に描きづらいキャラをお聞かせください

つなこ　折紙さんが表情に変化がないので描きづらいですね（笑）。

橘　ストーリーとは逆に（笑）。

――つなこさんがキャラクターを手がけるなかで心かけていることはありますか

つなこ　私、個人的に絵を描くのが得意ではなくて……。

橘　えぇっ!?

つなこ　なので、ずっと「うまくならなきゃ！」とは思ってます。あと、メカが描けなくて……。なので、アニメの設定にお世話になってます。いつもは他のスタッフに手伝ってもらってるんですけど、もうちょっとがんばらないと。

橘　アニメのメカは確かにすごかったですね。なにしろ名だたる面々が……。
つなこ　本当に勉強になってます。今からでも逆輸入したい（笑）。
橘　アニメのスタッフを聞いて「なんでフラクシナスに変形機構をつけなかったんだろう……」って後悔しましたよ。

今後、「デート」で描かれるキャラクターたちのビジョンとは!?

――本作では凜祢という幼なじみヒロインが描かれましたが、今後「こんなヒロインを描いてみたい!」という構想がありましたらお聞かせください。
橘　う〜ん、ヤンデレキャラとか……。ヤンデレ大好きなんですけどね。でも、ヤンデレは狂三と凜祢に少しずつ分散してしまった感じがあるので……。
つなこ　見た目とか装備品で今後出てきてほしいものとかはどうですか?
橘　眼鏡!　ただ、眼鏡は難しいんですよね。
つなこ　タマちゃん先生が!　あと令音さんも時々眼鏡かけてますよね。
橘　自分が好きなアイテムでもヒロインにはかけづらいというか。……まさか、新しい天使が眼鏡型だったなんて、とか!
つなこ　霊装で眼鏡がど〜ん!　って。あと光る、とか。

格闘ゲーム、3Dシューティング、精霊無双にせいれいの森まで!?

――今後「デート・ア・ライブ」を恋愛アドベンチャー以外でゲーム化する事かあるとしたら、どんなジャンルかいいと思いますか
橘　う〜ん……格ゲーかADVか、シミュレーション?　逆にできそうなジャンルが少ないような。そもそもギャルゲーの類型の作品なので。
つなこ　バトルが魅力なので格ゲーは見てみたいですね。必殺技もありますし。狂三はズルいですね。基本的には格闘ゲームは確かに面白そうかなと思います。RPGなんかもできるものなら見てみたいですけど、敵とかどうするんだろう（笑）?
橘　AST側だったらシミュレーションとか、3Dシューティングも面白そうですね。
つなこ　もしくは精霊側になってAST隊員をバッサバッサと（笑）。
橘　『精霊無双』!?　面白そう!
つなこ　完全にウルモノですけど（笑）。
橘　狂三がいっぱい出てくればいいんじゃないですか。あとは……「おいでよ、せいれいの森」とか。
つなこ　「せいれいマンション」での生活が（笑）。
橘　覚醒モードになると村人たちを手にかけて回る……そして『精霊無双』につながる。と（笑）。むしろ『精霊無双』と「せいれいの森」はきっと同じものでしょう。「せいれいの森」で育てた人間を『精霊無双』モードでバサーッ!　っと（笑）。……そんな形でちょっと、無双系とか格闘系とか、動きが多いものがいいですね。フルCGでこいつら動かしたら面白そう。
つなこ　そうですね、モデルを作る側は





上 大人琴理ラフ1　下:大人琴理ラフ2

橘公司（デート・ア・ライブ原作者）×つなこ（デート・ア・ライブイラストレーター）インタビュー

バトルが魅力なので格ゲーの『デート』は見てみたいですね（つなこ）


限定版没案3

大変そうですけど（笑）。

いくつもの〝サプライズ〟が盛り込まれた『凜祢ユートピア』のイベントシーン

——原作読者へのサプライズについてお聞かせください。

橘　間違いなくあれでしょうね。

つなこ　あれでしょうね。

橘　完全にコレですね。折紙が妊娠エンドを迎えるという……（笑）。

つなこ　間違いなく（笑）。

——このエンディングの話について橘さんはどのような感想を持たれましたか。

橘　「やっちゃって」と言いました。むしろ、この手の美少女ゲームは妊娠エンド無きゃいけないじゃないですか？　と。ほかにも琴里が成長してたりとかありますが……まあ、間違いなく妊娠エンドですね。妊娠エンドなのに士道が気づいてない可能性もありますし。「いつの間に⁉　誰の子だ⁉」って（笑）。

つなこ　こわい（笑）。そんな中でも、四糸乃は普通っぽいですよね。

橘　四糸乃が一番ほっとできるエンドかもしれない。

つなこ　ゲーム中のイベント的なサプライズっていうのだと、狂三を攻略できるっていうのはある意味サプライズですね。

橘　原作と一番違うのは凜祢の存在なので、こいつが士道のそばにいることによって他のキャラの反応が変わるのが、楽しめるポイントですね

——つなこさんはいかがでしょうか。

つなこ　よしのんが動かなくなるシーンを見た時は結構衝撃的でした。「よしのんが死んでる！」と（笑）。この耳の垂れ具合がいいですね。

橘　あとは亜衣、麻衣、美衣をはじめ、サブキャラがモーションポートレートで動くとか。

つなこ　ちゃんと全員……殿町にも立ち絵があります！

橘　セリフでいえば美衣も「マジ引くわー」以外を喋る、とか（笑）！　でも、余力があったら令音さんとかも攻略キャラに入れてもよかったかも。あとは亜衣、麻衣、美衣ルートとかバッドエンドで（笑）。三人にずるずると引きずられていく士道、バックには「ドナドナ」が流れて……。でも「ドナドナ」だとそれこそ折紙に合いそうですけどね（笑）。

ますます広がりを見せていく『デート・ア・ライブ』。気になる今後の物語とは？

——アニメ化、ゲーム化を始め、幅広い展開を見せる『デート・ア・ライブ』ですが、原作以外の展開から影響を受けた点があればお聞かせください。

橘　キャラクターデザインだとか、メカや街の描き方はアニメになってみて初めて気づく部分とかはありました。隔壁の動きとかは「へぇーこんな動きしてるんだぁ」って思ったりして（笑）。その後原作の中にも隔壁が閉まる描写が追加されたりとかビジュアルからフィードバックされることも。

つなこ　私もアニメの作画を参考にする機会が増えました。キャラもメカも見事に特徴を捕らえてリファインして頂いているので、こちらも逆に取り入れたりしています。

橘　クルーとか、アニメ先行で出来上がったキャラデザインもありますしね。

つなこ　クルーは本編で描いてみたいですね！

橘　誰を描きたいですか？　出番増やしますよ（笑）。

つなこ　〈藁人形〉の椎崎さん。大好きなんです（笑）。

橘　わかりました。でも、出番を増やしても、挿絵に選ばれない可能性も。モブには惜しいぐらい可愛いのに……。

つなこ　ほんとに可愛いです。

——最後に『デート・ア・ライブ』という作品の今後について、構想をお聞かせください。

橘　実は最後の方までありますね。二つから三つくらい大きなポイントがあって……それらをつなぐところを今考えています。終着点について、たとえばラスボスであったりとかは、だいたい考えてありますね。是非ご期待いただければと思います。

——ご協力、ありがとうございました。

来禅高校購買部 関連商品紹介

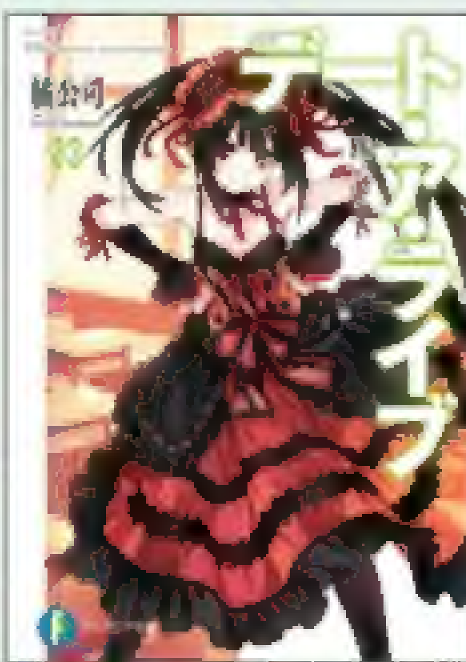
ようこそいらっしゃいやがりましたね！　こちらでは「デート」の関連商品を紹介していやがります。え、私のことをご存じねーと？　なら原作を見ていただくしかねーですね！

原作小説 ファンタジア文庫刊

著：橘公司
イラスト：つなこ


デート・ア・ライブ
十香デッドエンド


デート・ア・ライブ 2
四糸乃パペット


デート・ア・ライブ 3
狂三キラー


デート・ア・ライブ 4
五河シスター


デート・ア・ライブ 5
八舞テンペスト


デート・ア・ライブ 6
美九リリィ


デート・ア・ライブ 7
美九トゥルース



デート・ア・ライブ
アンコール

シドー！　原作小説が大好評発売中らしいぞ！　ところで、上にある本はなんなのだ？

自分が紹介したものくらい把握しような？

コミック デイト・ア・オリガミ ドラゴンコミックスエイジ刊

原作：橘公司　作画：珠月まや
キャラクター原案：つなこ





かわいくデフォルメされた折紙さんが大活躍する4コマですね

……え、と……あなたは……どなた……でしょ……うか？

あぁ、失礼。ロボ折紙です。詳しくはこちらのコミックで……





コミック デート・ア・ストライク ドラゴンコミックスエイジ刊







原作:橘公司
作画:鬼八頭かかし
キャラクター原案:
つなこ

私が主役のスピンオフ。これをみてもらえれば士道も私に惚れなおすはず



Blu-ray&DVD





TVアニメのBlu-rayとDVDですわね。各種特典も入って……すごくおいしそう……うふふ♥



【初回限定生産版】
●封入特典
①つなこ描き下ろし三方背BOX&
　全巻ディスク収納6枚組み描き下ろしデジパック
②別冊取扱説明書<ラタトスク編>
③キャラクターデザイン石野聡描き下ろしジャケット
④キャラクターデザイン石野聡描き下ろしピクチャーレーベル
●映像特典
・ノンテロップOP
・ノンテロップED(第1話&第2話)
・キャラクター別PV"夜刀神十香編"
発売:角川書店

GAME

まさか買ってない人はいないわよね？プレイ用、保存用布教用と最低３本は買いなさい！





●限定版特典
・スペシャルブック
　橘公司書き下ろし小説「凜祢バスタイム」
　つなこ未公開イラスト等
・オリジナルドラマCD
発売:コンパイルハート



デート・ア・ライブ 凜祢ユートピア
パーフェクトビジュアルガイド

ドラゴンマガジン編集部：編

発行日：2013年7月31日
発行者：山下直久
発行所：株式会社富士見書房

デート・ア・ライブ 凜祢ユートピア パーフェクトビジュアルガイド
（2013年7月31日初版発行）に基づき制作